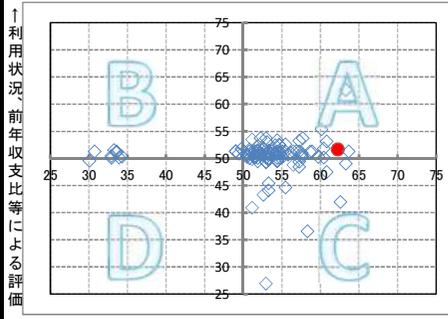
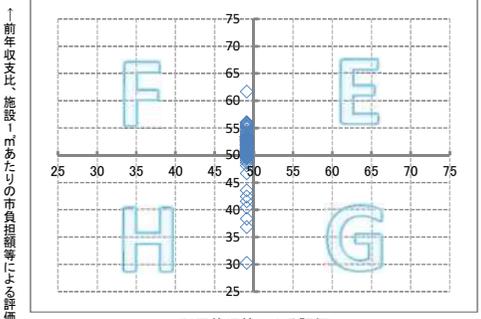


基本情報	リストNo	23-001	施設コード	05240	主管課	土木部中央土木整備事務所			
	施設名	天竜川駅自由通路			所管課	土木部中央土木整備事務所			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全で快適に移動できる道路空間の創出							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		橋上駅である、JR天竜川駅の利用者のため、及び当該駅南北地域歩行者の往來を確保するため。							
		主な業務内容	自由通路						
		主な利用者	JR天竜川駅利用者及び歩行者						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		JR駅が橋上駅のため、需要は確保されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		市街地化が進行し利用者は増える傾向が予想される。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
事業④		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	3,219	3,621	4,054	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

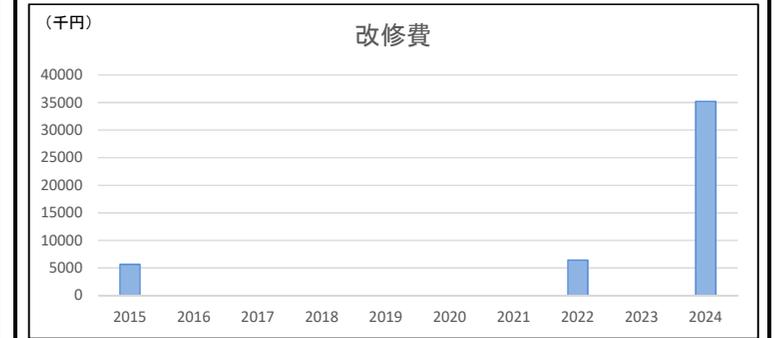
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
			
<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>利用状況等による評価→</p>	
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】		【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】	
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い		E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い	
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある		F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある	
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある		G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある	
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある		H:利用状況、財務状況全てに課題がある	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	平成29年9月竣工のため、設備等に関して大きな課題は見られない。		
対応策	今後、設備の計画的な更新等が必要になる。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	—		
個別方針	鉄道駅利用者のため設置した施設として、適切な維持管理に努める。		

リストNo	23-002	施設コード	03016	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	舞阪駅南北連絡通路			
所在(町名・番地)	中央区馬郡町325-9			
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
主管課	土木部中央土木整備事務所			
所管課	土木部中央土木整備事務所			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	橋上駅である、JR舞阪駅の利用者のため及び、当該駅南北地域歩行者の往來を確保するため。			
主な利用者	JR舞阪駅利用者及び歩行者			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	0.00 m ²	総延床面積	719.35 m ²
	うち所有面積	0.00 m ²	構造(主要建物)	鉄骨造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	2
立地適正化計画	代表地目(現況地目)		耐震性能(Ia値)(主要建物)	新
	用途地域	工業地域	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	2004/6/17
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	20
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	-
	洪水ハザードマップ※	0.3m～0.5m	車イスでの施設利用	-
	南海トラフ巨大地震津波※	1m～3m	エレベーター	-
特記事項	緊急避難場所		多機能トイレ	-
	避難所		太陽光発電	
		ZEBの種類		
※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	462	7,886	8,450
	維持補修費(修繕費)	0	770	0
	物件費(光熱水費)	1,138	1,109	1,296
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	1,600	9,765	9,746	
行政コスト(B-A)	1,600	9,765	9,746	
収支前年比	16.39	100.19	104.30	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	39,939	39,939	39,939	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	411,497	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	—	—	—	
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源	—	—	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2024	JR舞阪駅南北連絡通路修繕工事	35,200			
	2022	エスカレーター改修工事	6,425			
	2015	照明取替工事	5,648			



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	13-031	第3吹上団地	地域 0.3
	14-011	西消防署	地域 0.5
	13-029	第1吹上団地	地域 0.6
	10-004	ふれあい交流センター湖南	地域 0.7
	13-027	第2浜表団地	地域 0.9
	05-037	雄踏グラウンドダックアウト	小規模等 0.9
	13-030	第2吹上団地	地域 0.9
その他の分類	16-004	外国人学習支援センター	市域 1.0

基本情報	リストNo	23-002	施設コード	03016	主管課	土木部中央土木整備事務所			
	施設名	舞阪駅南北連絡通路			所管課	土木部中央土木整備事務所			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全で快適に移動できる道路空間の創出							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		橋上駅である、JR舞阪駅の利用者のため及び、当該駅南北地域歩行者の往来を確保するため。							
		主な業務内容	自由通路						
		主な利用者	JR舞阪駅利用者及び歩行者						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		JR駅が橋上駅のため、需要は確保されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		鉄道利用者や駅周辺人口の減少が予測される。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
事業④	—		2024	0	0	0			
	—		2023	0	0	0			
	—		2022	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	2,224	13,575	13,548	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

↑利用状況、前年収支比率等による評価 ←前年収支比率、施設1あたりの市食目標等による評価

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】

A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】

E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	照明施設の大部分は平成27年にLED化し、器具の更新に合わせ電気料削減を図ることができた。今後、設備の計画的な更新などが必要となる。
対応策	今後、設備の計画的な更新などが必要となる。

今後の方針

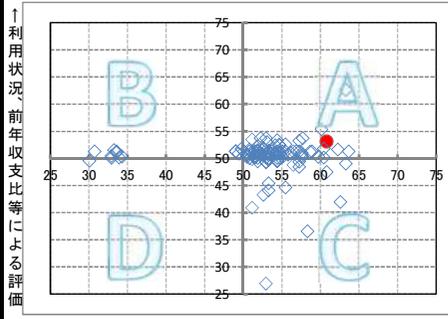
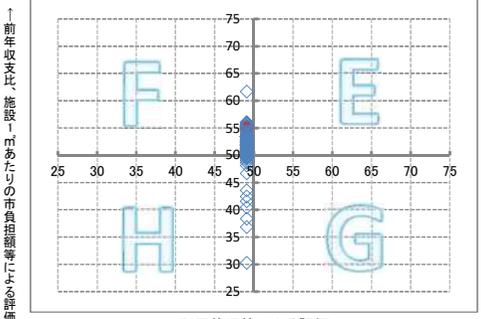
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	
	民間移管	—	
	管理主体変更	—	
	非保有	—	
	統廃合	—	
	複合化	—	
	広域化	—	

民活導入 —

個別方針

鉄道駅利用者のため設置した施設として、適切な維持管理に努める。

基本情報	リストNo	23-003	施設コード	04944	主管課	土木部中央土木整備事務所			
	施設名	高塚駅南北自由通路			所管課	土木部中央土木整備事務所			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全で快適に移動できる道路空間の創出							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		橋上駅である、JR高塚駅の利用者のため及び、当該駅南北地域歩行者の往来を確保するため。							
		主な業務内容	自由通路						
		主な利用者	JR高塚駅利用者及び歩行者						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		JR駅が橋上駅のため、需要は確保されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		鉄道利用者や駅周辺人口の減少が予測される。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
		—		2024	0	0	0		
事業②		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
		—		2024	0	0	0		
事業③		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
		—		2024	0	0	0		
事業④		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
	—		2024	0	0	0			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	2,821	12,805	13,799	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
 <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		 <p>利用状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	平成27年2月竣工のため、設備等に関して大きな課題は見られない。地域的に、大雨による浸水の危険性がある。		
対応策	今後、設備の計画的な更新などが必要となる。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	複合化	—	—
広域化	—	—	
民活導入	—		
個別方針	鉄道駅利用者のため設置した施設として、適切な維持管理に努める。		

基本情報	リストNo	23-004	施設コード	01712	主管課	健康福祉部保健環境研究所			
	施設名	R-150測定局			所管課	健康福祉部保健環境研究所			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	保健予防と食の安全対策の推進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		大気汚染防止法における大気の常時監視に基づき、市民の健康を保護するとともに、生活環境を保全するために設置された測定局。							
		主な業務内容	本施設に設置した大気汚染自動測定機による測定結果を専用回線にて、保健環境研究所の情報処理室へ常時伝送している。						
		主な利用者	施設は無人、施錠しているため、利用者なし。						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		法律により大気の常時監視を行うための必置施設であり、H23～H26にかけて測定局の再配置をした。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		現施設で監視を継続する計画である。						
	特記事項		—						
主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
	事業②	—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
	事業③	—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
	事業④	—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
—			2024	0	0	0			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	21,400	18,763	23,732	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
<p>↑利用状況、前年収支比率等による評価</p> <p>←前年収支比率、施設1人当たりの市食料額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>供給状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	建物(1979年建築)の老朽化が進んでいる。		
対応策	劣化状況や耐震性を確認しつつ修繕等により長寿命化を図っていく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	無人の施設であり、民間活力活用の方針なし。		
個別方針	市民利用のない極めて小規模な建物のため、適切な維持管理に努め、施設の更新は機能としての必要性に応じ対応する。		

リストNo	23-005	施設コード	01863	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	浜松中央測定局			
所在(町名・番地)	中央区鴨江二丁目17-1			
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
主管課	健康福祉部保健環境研究所			
所管課	健康福祉部保健環境研究所			
設置根拠(法)	大気汚染防止法			
条例				
設置目的	大気汚染防止法における大気の常時監視に基づき、市民の健康を保護するとともに、生活環境を保全するために設置された測定局。			
主な利用者	施設は無人、施錠しているため、利用者なし。			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	0.00 m ²	総延床面積	13.33 m ²
	うち所有面積	0.00 m ²	構造(主要建物)	コンクリートブロック造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	1
代表地目(現況地目)			耐震性能(Ia値)(主要建物)	新
用途地域	第一種中高層住居専用地域		耐震工事(主要建物)	-
立地適正化計画	誘導施設		建築年月日(主要建物)	2004/10/31
	都市機能誘導区域	-	経過年数(主要建物)	20
	居住誘導区域	-		
防災情報	土砂災害警戒区域※		身障者用駐車場	-
	浸水エリアの場合の浸水深		車イスでの施設利用	-
	洪水ハザードマップ※		エレベーター	-
	南海トラフ巨大地震津波※		多機能トイレ	-
緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	
避難所			ZEBの種類	
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。			



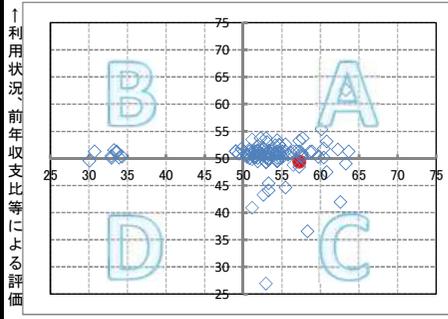
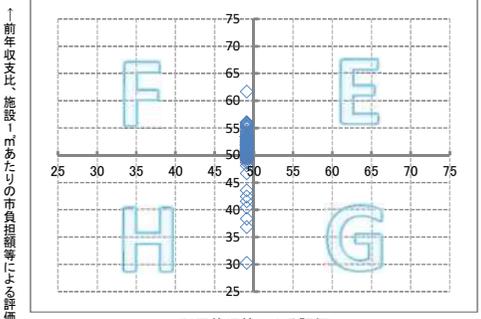
項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	166	82	0
	物件費(光熱水費)	286	254	264
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	452	336	264	
行政コスト(B-A)	452	336	264	
収支前年比	134.52	127.27	106.02	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	152	152	152	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	2,029	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	—	—	—	
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
23-025	新川モールトイレ	小規模等	1.7
15-094	西部中学校	生活	0.0
04-015	賀茂真淵記念館	地域	0.2
08-003	鴨江保育園	生活	0.3
14-003	中消防署鴨江出張所・浜松第16分団	地域	0.3
09-001	保健所	市域	0.3
09-002	口腔保健医療センター	市域	0.3
18-009	旧保健所	地域	0.4
11-003	子どものこころの診療所	市域	0.4

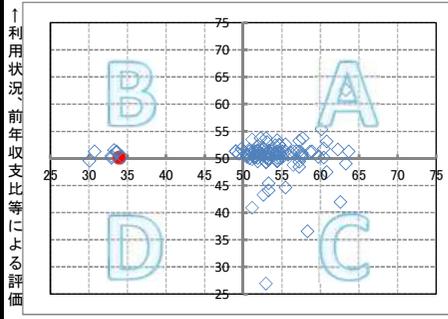
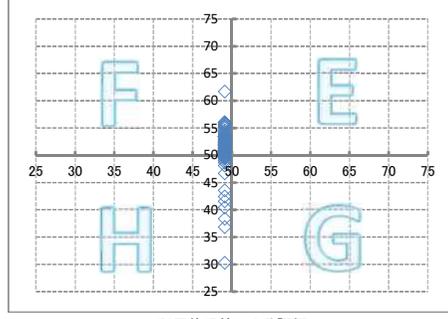
基本情報	リストNo	23-005	施設コード	01863	主管課	健康福祉部保健環境研究所			
	施設名	浜松中央測定局			所管課	健康福祉部保健環境研究所			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	保健予防と食の安全対策の推進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		大気汚染防止法における大気の常時監視に基づき、市民の健康を保護するとともに、生活環境を保全するために設置された測定局。							
		主な業務内容	本施設に設置した大気汚染自動測定機による測定結果を専用回線にて、保健環境研究所の情報処理室へ常時伝送している。						
		主な利用者	施設は無人、施錠しているため、利用者なし。						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		法律により大気の常時監視を行うための必置施設であり、H23～H26にかけて測定局の再配置をした。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		現施設で監視を継続する計画である。						
	特記事項		—						
主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
	事業②	—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
	事業③	—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
事業④	—		2024	0	0	0			
	—		2023	0	0	0			
	—		2022	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	33,908	25,206	19,805	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)					
 <p>↑利用状況、前年収支比率等による評価</p> <p>←前年収支比率、施設1人当たりの市食料額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		 <p>供給評価等による評価→</p>					
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
施設に関する課題等(ハード面から)							
課題	今後、長期間使用していく施設のため、建物の老朽化が懸念される。						
対応策	劣化状況や耐震性を確認しつつ修繕等により長寿命化を図っていく。						
今後の方針							
見直し方針	方向性	該当	備考欄				
	廃止	—	—				
	民間移管	—	—				
	管理主体変更	—	—				
	非保有	—	—				
	統廃合	—	—				
	複合化	—	—				
	広域化	—	—				
民活導入	無人の施設であり、民間活力活用の方針なし。						
個別方針	市民利用のない極めて小規模な建物のため、適切な維持管理に努め、施設の更新は機能としての必要性に応じ対応する。						

基本情報	リストNo	23-006	施設コード	02652	主管課	健康福祉部保健環境研究所			
	施設名	北部測定局			所管課	健康福祉部保健環境研究所			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	保健予防と食の安全対策の推進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		大気汚染防止法における大気の常時監視に基づき、市民の健康を保護するとともに、生活環境を保全するために設置された測定局。							
		主な業務内容	本施設に設置した大気汚染自動測定機による測定結果を専用回線にて、保健環境研究所の情報処理室へ常時伝送している。						
		主な利用者	施設は無人、施錠しているため、利用者なし。						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		法律により大気の常時監視を行うための必置施設であり、H23～H26にかけて測定局の再配置をした。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		現施設で監視を継続する計画である。						
	特記事項		—						
主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
		—		2024	0	0	0		
	事業②	—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
		—		2024	0	0	0		
	事業③	—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
—		2024	0	0	0				
事業④	—		2023	0	0	0			
	—		2022	—	—	—			
	—		2024	0	0	0			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	23,404	19,238	61,879	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→ ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。			
			供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)		利用状況等による評価→
【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある			【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある		
施設に関する課題等(ハード面から)					
課題	建物(1976年建築)の老朽化が進んでいる。				
対応策	劣化状況や耐震性を確認しつつ修繕等により長寿命化を図っていく。				
今後の方針					
見直し方針	方向性	該当	備考欄		
	廃止	—			
	民間移管	—			
	管理主体変更	—			
	非保有	—			
	統廃合	—			
複合化	—				
広域化	—				
民活導入	無人の施設であり、民間活力活用の方針なし。				
個別方針	市民利用のない極めて小規模な建物のため、適切な維持管理に努め、施設の更新は機能としての必要性に応じ対応する。				

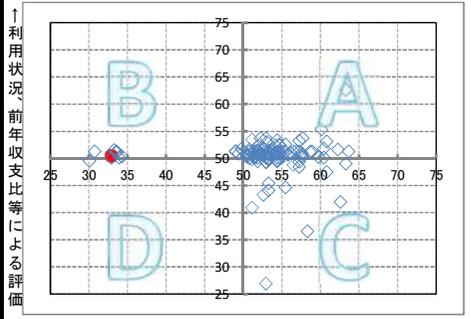
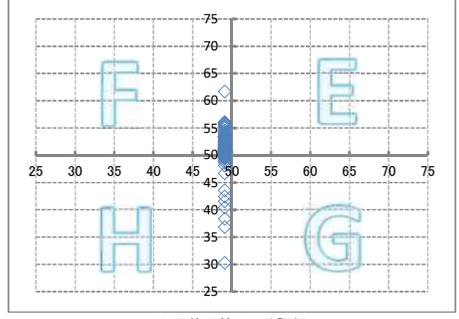
基本情報	リストNo	23-007	施設コード	02009	主管課	健康福祉部保健環境研究所			
	施設名	R-257測定局			所管課	健康福祉部保健環境研究所			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	保健予防と食の安全対策の推進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		大気汚染防止法における大気の常時監視に基づき、市民の健康を保護するとともに、生活環境を保全するために設置された測定局。							
		主な業務内容	本施設に設置した大気汚染自動測定機による測定結果を専用回線にて、保健環境研究所の情報処理室へ常時伝送している。						
		主な利用者	施設は無人、施錠しているため、利用者なし。						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		法律により大気の常時監視を行うための必置施設であり、H23～H26にかけて測定局の再配置をした。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		現施設で監視を継続する計画である。						
	特記事項		—						
主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
		—		2024	0	0	0		
	事業②	—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
		—		2024	0	0	0		
	事業③	—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
—		2024	0	0	0				
事業④	—		2023	0	0	0			
	—		2022	—	—	—			
	—		2024	0	0	0			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	29,726	27,534	27,945	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)					
 <p>↑利用状況、前年収支比率等による評価</p> <p>←前年収支比率、施設1人当たりの市食料額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		 <p>供給評価等による評価→</p>					
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
施設に関する課題等(ハード面から)							
課題	建物(1978年建築)の老朽化が進んでいる。						
対応策	劣化状況や耐震性を確認しつつ修繕等により長寿命化を図っていく。						
今後の方針							
見直し方針	方向性	該当	備考欄				
	廃止	—	—				
	民間移管	—	—				
	管理主体変更	—	—				
	非保有	—	—				
	統廃合	—	—				
	複合化	—	—				
	広域化	—	—				
民活導入	無人の施設であり、民間活力活用の方針なし。						
個別方針	市民利用のない極めて小規模な建物のため、適切な維持管理に努め、施設の更新は機能としての必要性に応じ対応する。						

基本情報	リストNo	23-008	施設コード	04744	主管課	健康福祉部保健環境研究所			
	施設名	浜松環状線測定局			所管課	健康福祉部保健環境研究所			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	保健予防と食の安全対策の推進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		大気汚染防止法における大気の常時監視に基づき、市民の健康を保護するとともに、生活環境を保全するために設置された測定局。							
		主な業務内容	本施設に設置した大気汚染自動測定機による測定結果を専用回線にて、保健環境研究所の情報処理室へ常時伝送している。						
		主な利用者	施設は無人、施錠しているため、利用者なし。						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		法律により大気の常時監視を行うための必置施設であり、H23～H26にかけて測定局の再配置をした。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		現施設で監視を継続する計画である。						
	特記事項		—						
主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
	事業②	—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
	事業③	—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
	事業④	—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
—			2024	0	0	0			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	34,884	15,698	18,605	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)					
<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>利用状況等による評価→</p>					
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
施設に関する課題等(ハード面から)							
課題	今後、長期間使用していく施設のため、建物の老朽化が懸念される。						
対応策	劣化状況や耐震性を確認しつつ修繕等により長寿命化を図っていく。						
今後の方針							
見直し方針	方向性	該当	備考欄				
	廃止	—	—				
	民間移管	—	—				
	管理主体変更	—	—				
	非保有	—	—				
	統廃合	—	—				
	複合化	—	—				
	広域化	—	—				
民活導入	無人の施設であり、民間活力活用の方針なし。						
個別方針	市民利用のない極めて小規模な建物のため、適切な維持管理に努め、施設の更新は機能としての必要性に応じ対応する。						

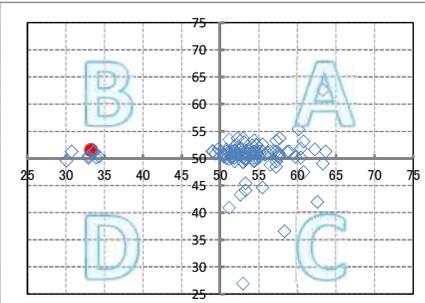
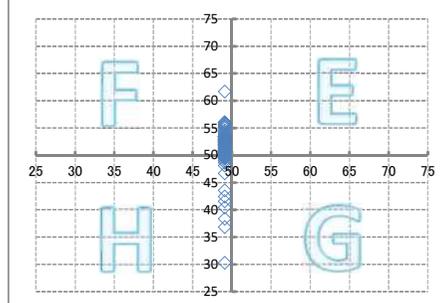
基本情報	リストNo	23-009	施設コード	02092	主管課	健康福祉部保健環境研究所			
	施設名	東北部測定局			所管課	健康福祉部保健環境研究所			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	保健予防と食の安全対策の推進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		大気汚染防止法における大気の常時監視に基づき、市民の健康を保護するとともに、生活環境を保全するために設置された測定局。							
		主な業務内容	本施設に設置した大気汚染自動測定機による測定結果を専用回線にて、保健環境研究所の情報処理室へ常時伝送している。						
		主な利用者	施設は無人、施錠しているため、利用者なし。						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		法律により大気の常時監視を行うための必置施設であり、H23～H26にかけて測定局の再配置をした。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		現施設で監視を継続する計画である。						
	特記事項		—						
主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
	事業②	—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
	事業③	—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
事業④	—		2024	0	0	0			
	—		2023	0	0	0			
	—		2022	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	8,688	6,560	8,688	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
			
<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>利用状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	建物(1976年建築)の老朽化が進んでいる。		
対応策	劣化状況や耐震性を確認しつつ修繕等により長寿命化を図っていく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	無人の施設であり、民間活力活用の方針なし。		
個別方針	市民利用のない極めて小規模な建物のため、適切な維持管理に努め、施設の更新は機能としての必要性に応じ対応する。		

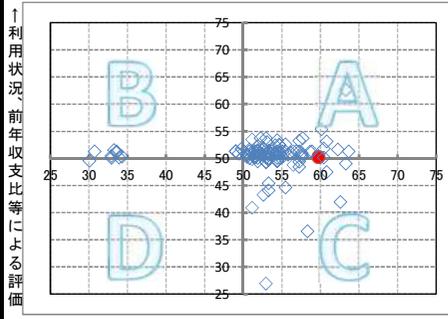
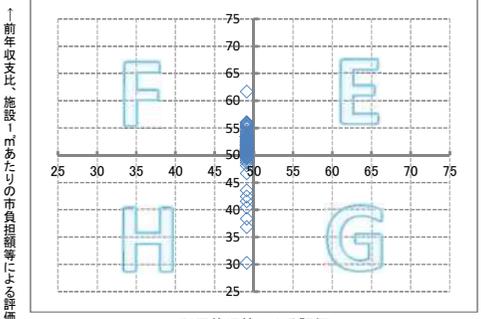
基本情報	リストNo	23-010	施設コード	01605	主管課	健康福祉部保健環境研究所			
	施設名	西部測定局			所管課	健康福祉部保健環境研究所			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	保健予防と食の安全対策の推進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		大気汚染防止法における大気の常時監視に基づき、市民の健康を保護するとともに、生活環境を保全するために設置された測定局。							
		主な業務内容	本施設に設置した大気汚染自動測定機による測定結果を専用回線にて、保健環境研究所の情報処理室へ常時伝送している。						
		主な利用者	施設は無人、施錠しているため、利用者なし。						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		法律により大気の常時監視を行うための必置施設であり、H23～H26にかけて測定局の再配置をした。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		現施設で監視を継続する計画である。						
	特記事項		—						
主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
		—		2024	0	0	0		
	事業②	—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
		—		2024	0	0	0		
	事業③	—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
		—		2024	0	0	0		
	事業④	—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
—		2024	0	0	0				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	21,246	17,406	20,307	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)	
	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>利用状況等による評価→</p>	
【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】	<p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
	施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	今後、長期間使用していく施設のため、建物の老朽化が懸念される。			
対応策	劣化状況や耐震性を確認しつつ修繕等により長寿命化を図っていく。			
今後の方針				
見直し方針	方向性	該当	備考欄	
	廃止	—		
	民間移管	—		
	管理主体変更	—		
	非保有	—		
	統廃合	—		
	複合化	—		
	広域化	—		
民活導入	無人の施設であり、民間活力活用の方針なし。			
個別方針	市民利用のない極めて小規模な建物のため、適切な維持管理に努め、施設の更新は機能としての必要性に応じ対応する。			

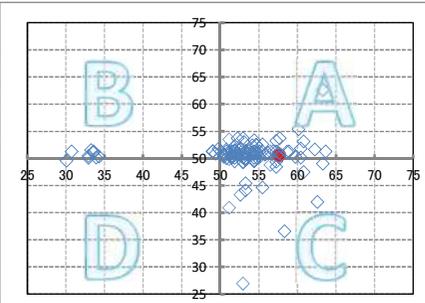
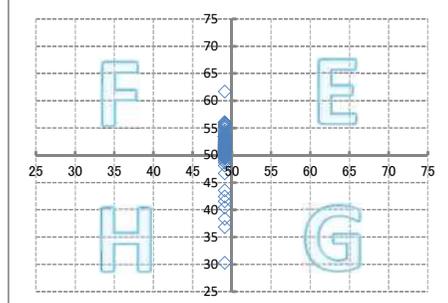
基本情報	リストNo	23-011	施設コード	02079	主管課	健康福祉部保健環境研究所			
	施設名	東南部測定局			所管課	健康福祉部保健環境研究所			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	保健予防と食の安全対策の推進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		大気汚染防止法における大気の常時監視に基づき、市民の健康を保護するとともに、生活環境を保全するために設置された測定局。							
		主な業務内容	本施設に設置した大気汚染自動測定機による測定結果を専用回線にて、保健環境研究所の情報処理室へ常時伝送している。						
		主な利用者	施設は無人、施錠しているため、利用者なし。						
	設置目的の継続性・妥当性								
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		法律により大気の常時監視を行うための必置施設であり、H23～H26にかけて測定局の再配置をした。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		現施設で監視を継続する計画である。						
	特記事項		—						
主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
		—		2024	0	0	0		
	事業②	—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
		—		2024	0	0	0		
	事業③	—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
—		2024	0	0	0				
事業④	—		2023	0	0	0			
	—		2022	—	—	—			
	—		2024	0	0	0			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	19,681	31,560	43,351	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
			
<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>利用状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	建物(1976年建築)の老朽化が進んでいる。		
対応策	劣化状況や耐震性を確認しつつ修繕等により長寿命化を図っていく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	無人の施設であり、民間活力活用の方針なし。		
個別方針	市民利用のない極めて小規模な建物のため、適切な維持管理に努め、施設の更新は機能としての必要性に応じ対応する。		

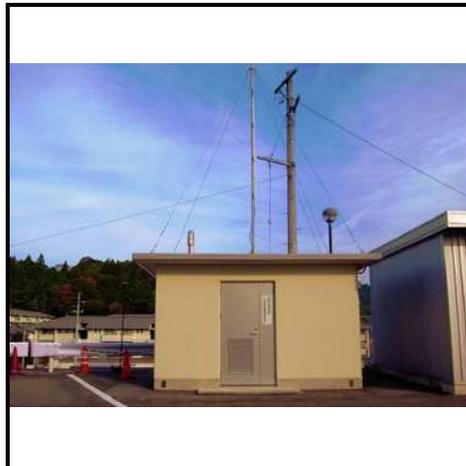
基本情報	リストNo	23-012	施設コード	04382	主管課	健康福祉部保健環境研究所			
	施設名	三ヶ日測定局			所管課	健康福祉部保健環境研究所			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	保健予防と食の安全対策の推進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		大気汚染防止法における大気の常時監視に基づき、市民の健康を保護するとともに、生活環境を保全するために設置された測定局。							
		主な業務内容	本施設に設置した大気汚染自動測定機による測定結果を専用回線にて、保健環境研究所の情報処理室へ常時伝送している。						
		主な利用者	施設は無人、施錠しているため、利用者なし。						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		法律により大気の常時監視を行うための必置施設であり、H23～H26にかけて測定局の再配置をした。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		現施設で監視を継続する計画である。						
	特記事項		—						
主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
	事業②	—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
	事業③	—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
事業④	—		2024	0	0	0			
	—		2023	0	0	0			
	—		2022	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	18,819	15,115	18,619	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)					
 <p>↑利用状況、前年収支比率等による評価</p> <p>←前年収支比率、施設1人当たりの市食料額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		 <p>供給状況等による評価→</p>					
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
施設に関する課題等(ハード面から)							
課題	今後、長期間使用していく施設のため、建物の老朽化が懸念される。						
対応策	劣化状況や耐震性を確認しつつ修繕等により長寿命化を図っていく。						
今後の方針							
見直し方針	方向性	該当	備考欄				
	廃止	—	—				
	民間移管	—	—				
	管理主体変更	—	—				
	非保有	—	—				
	統廃合	—	—				
			複合化				
			広域化				
民活導入	無人の施設であり、民間活力活用の方針なし。						
個別方針	市民利用のない極めて小規模な建物のため、適切な維持管理に努め、施設の更新は機能としての必要性に応じ対応する。						

基本情報	リストNo	23-013	施設コード	02407	主管課	健康福祉部保健環境研究所			
	施設名	浜北測定局			所管課	健康福祉部保健環境研究所			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	保健予防と食の安全対策の推進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		大気汚染防止法における大気の常時監視に基づき、市民の健康を保護するとともに、生活環境を保全するために設置された測定局。							
		主な業務内容	本施設に設置した大気汚染自動測定機による測定結果を専用回線にて、保健環境研究所の情報処理室へ常時伝送している。						
		主な利用者	施設は無人、施錠しているため、利用者なし。						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		法律により大気の常時監視を行うための必置施設であり、H23～H26にかけて測定局の再配置をした。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		現施設で監視を継続する計画である。						
	特記事項		—						
主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
	事業②	—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
	事業③	—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
	事業④	—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	17,059	15,294	27,731	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
			
<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>利用状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	今後、長期間使用していく施設のため、建物の老朽化が懸念される。		
対応策	劣化状況や耐震性を確認しつつ修繕等により長寿命化を図っていく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	無人の施設であり、民間活力活用の方針なし。		
個別方針	市民利用のない極めて小規模な建物のため、適切な維持管理に努め、施設の更新は機能としての必要性に応じ対応する。		

リストNo	23-014	施設コード	04616	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	天竜測定局			
所在(町名・番地)	天竜区二俣町二俣481			
利用者の圏域別分類等	小規模等	中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
主管課	健康福祉部保健環境研究所			
所管課	健康福祉部保健環境研究所			
設置根拠(法)	大気汚染防止法			
条例				
設置目的	大気汚染防止法における大気の常時監視に基づき、市民の健康を保護するとともに、生活環境を保全するために設置された測定局。			
主な利用者	施設は無人、施錠しているため、利用者なし。			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	0.00 m ²	総延床面積	8.60 m ²
	うち所有面積	0.00 m ²	構造(主要建物)	コンクリートブロック造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	1
立地適正化計画	代表地目(現況地目)		耐震性能(Ia値)(主要建物)	新
	用途地域	第二種住居地域	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	2014/1/30
防災情報	土砂災害警戒区域※	○	経過年数(主要建物)	11
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	-
	洪水ハザードマップ※	～0.3m	車イスでの施設利用	-
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	-
特記事項	緊急避難場所		多機能トイレ	-
	避難所		脱炭素	太陽光発電
※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	67	45	54
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)		67	45	54
行政コスト(B-A)		67	45	54
収支前年比		148.89	83.33	186.21
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		128	128	128
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	2,850	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	—	—	—	
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源	—	—	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2013	局舎建設工事	4,253			

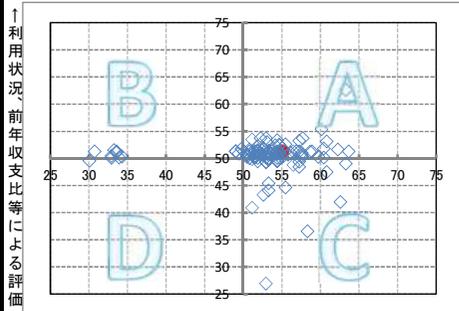
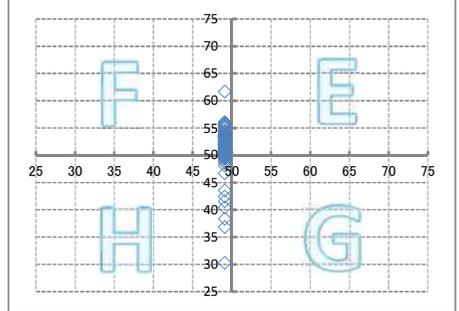


近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
14-024	天竜消防署	地域	0.0
01-020	天竜区役所	地域	0.0
05-024	天竜体育館	地域	0.1
01-024	天竜区役所南館	地域	0.1
18-007	天竜防災センター	地域	0.1
09-009	天竜保健福祉センター	地域	0.2
05-025	天竜武道館	地域	0.2
13-063	大谷団地	地域	0.2

基本情報	リストNo	23-014	施設コード	04616	主管課	健康福祉部保健環境研究所			
	施設名	天竜測定局			所管課	健康福祉部保健環境研究所			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	保健予防と食の安全対策の推進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		大気汚染防止法における大気の常時監視に基づき、市民の健康を保護するとともに、生活環境を保全するために設置された測定局。							
		主な業務内容	本施設に設置した大気汚染自動測定機による測定結果を専用回線にて、保健環境研究所の情報処理室へ常時伝送している。						
		主な利用者	施設は無人、施錠しているため、利用者なし。						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		法律により大気の常時監視を行うための必置施設であり、H23～H26にかけて測定局の再配置をした。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		現施設で監視を継続する計画である。						
	特記事項		—						
主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
	事業②	—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
	事業③	—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
事業④	—		2024	0	0	0			
	—		2023	0	0	0			
	—		2022	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	7,791	5,233	6,279	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

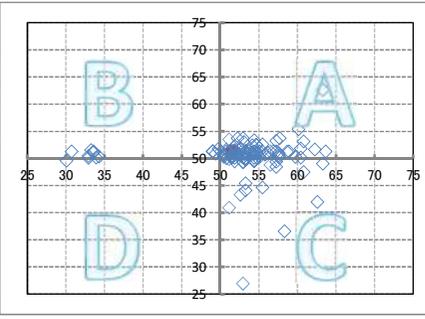
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>利用状況等による評価→</p>			
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)					
課題	今後、長期間使用していく施設のため、建物の老朽化が懸念される。				
対応策	劣化状況や耐震性を確認しつつ修繕等により長寿命化を図っていく。				
今後の方針					
見直し方針	方向性	該当	備考欄		
	廃止	—	—		
	民間移管	—	—		
	管理主体変更	—	—		
	非保有	—	—		
	統廃合	—	—		
	複合化	—	—		
	広域化	—	—		
民活導入	無人の施設であり、民間活力活用の方針なし。				
個別方針	市民利用のない極めて小規模な建物のため、適切な維持管理に努め、施設の更新は機能としての必要性に応じ対応する。				

基本情報	リストNo	23-015	施設コード	01844	主管課	環境部環境保全課			
	施設名	地下水位東小学校観測舎			所管課	環境部環境保全課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	快適で良好な生活環境づくり							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		地下水障害の改善・予防に資するため、継続的、安定的に地下水位を観測する必要がある。							
		主な業務内容	観測用井戸を使った地下水位観測						
		主な利用者	浜松市						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		地下水障害の改善・予防は必要。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も必要。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—			2024	—	—	—	
		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	—	—	—	
事業②		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	—	—	—	
事業③		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	—	—	—	
事業④		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	—	—	—	
利用状況		項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
		利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
			
<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>利用状況等による評価→</p>	
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】		【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】	
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い		E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い	
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある		F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある	
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある		G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある	
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある		H:利用状況、財務状況全てに課題がある	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	老朽化による雨漏り等が見受けられる。		
対応策	計画的に修繕していく予定。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	—		
個別方針	直接、市民利用のない極めて小規模な建物のため、耐用年数まで適切な維持管理に努め、施設の更新は機能としての必要性に応じ対応する。		

基本情報	リストNo	23-016	施設コード	01847	主管課	環境部環境保全課			
	施設名	地下水位観測中学校観測舎			所管課	環境部環境保全課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	快適で良好な生活環境づくり							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		地下水障害の改善・予防に資するため、継続的、安定的に地下水位を観測する必要がある。							
		主な業務内容	観測用井戸を使った地下水位観測						
		主な利用者	浜松市						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		地下水障害の改善・予防は必要。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も必要。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業④		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)



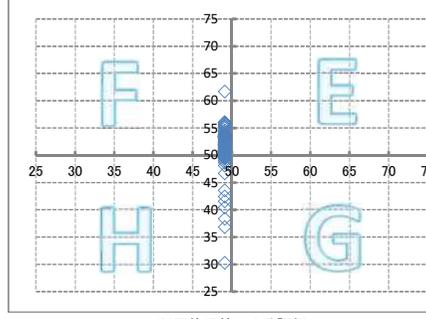
↑利用状況、前年収支比等による評価

→前年収支比、施設1戸あたりの市食料額等による評価

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)



→前年収支比、施設1戸あたりの市食料額等による評価

供給状況等による評価→

【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】

A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】

E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	老朽化による雨漏り等が見受けられる。
対応策	計画的に修繕していく予定。

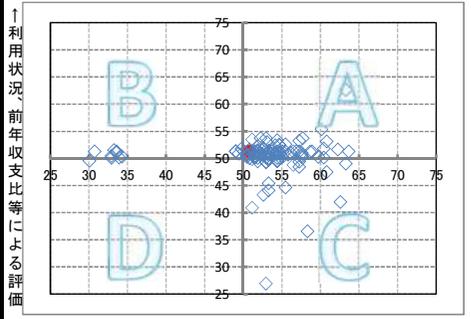
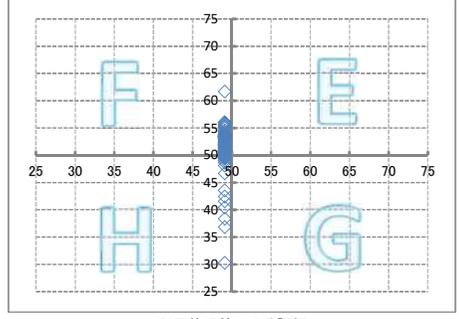
今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	
	民間移管	—	
	管理主体変更	—	
	非保有	—	
	統廃合	—	
	複合化	—	
	広域化	—	

個別方針

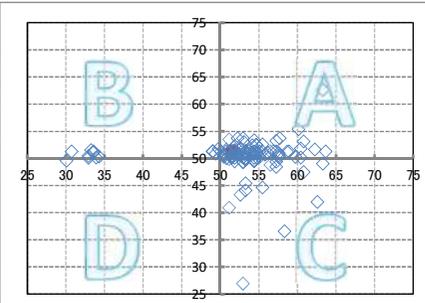
直接、市民利用のない極めて小規模な建物のため、耐用年数まで適切な維持管理に努め、施設の更新は機能としての必要性に応じ対応する。

基本情報	リストNo	23-017	施設コード	01839	主管課	環境部環境保全課			
	施設名	地下水位葵が丘小学校観測舎			所管課	環境部環境保全課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	快適で良好な生活環境づくり							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		地下水障害の改善・予防に資するため、継続的、安定的に地下水位を観測する必要がある。							
		主な業務内容	観測用井戸を使った地下水位観測						
		主な利用者	浜松市						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		地下水障害の改善・予防は必要。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も必要。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	—	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	—	
事業②		—		2024	—	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	—	
事業③		—		2024	—	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	—	
事業④		—		2024	—	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	—	
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
			
<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>利用状況等による評価→</p>	
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】		【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】	
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い		E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い	
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある		F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある	
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある		G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある	
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある		H:利用状況、財務状況全てに課題がある	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	老朽化による雨漏り等が見受けられる。		
対応策	計画的に修繕していく予定。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	—		
個別方針	直接、市民利用のない極めて小規模な建物のため、耐用年数まで適切な維持管理に努め、施設の更新は機能としての必要性に応じ対応する。		

基本情報	リストNo	23-018	施設コード	01842	主管課	環境部環境保全課			
	施設名	地下水位江西中学校観測舎			所管課	環境部環境保全課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	快適で良好な生活環境づくり							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		地下水障害の改善・予防に資するため、継続的、安定的に地下水位を観測する必要がある。							
		主な業務内容	観測用井戸を使った地下水位観測						
		主な利用者	浜松市						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		地下水障害の改善・予防は必要。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も必要。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	—	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	—	
事業②		—		2024	—	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	—	
事業③		—		2024	—	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	—	
事業④		—		2024	—	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	—	
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

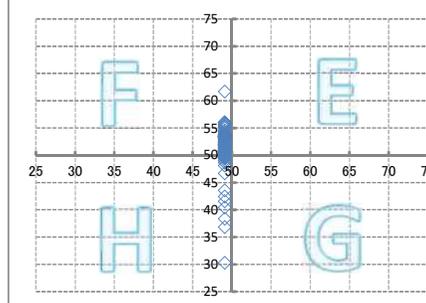
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)



建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)



利用状況等による評価→

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】

A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】

E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	老朽化による雨漏り等が見受けられる。
対応策	計画的に修繕していく予定。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

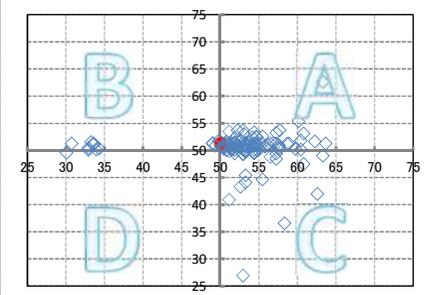
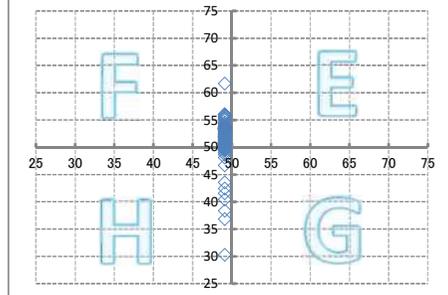
個別方針

直接、市民利用のない極めて小規模な建物のため、耐用年数まで適切な維持管理に努め、施設の更新は機能としての必要性に応じ対応する。

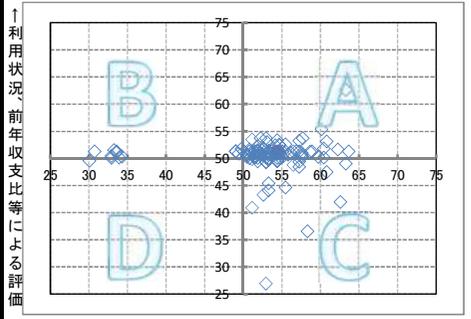
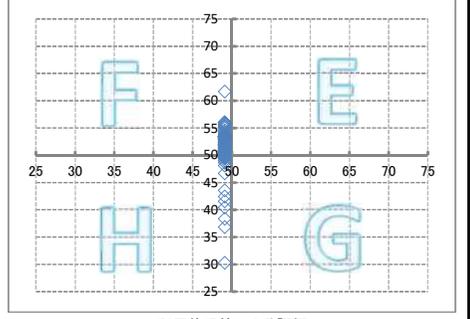
基本情報	リストNo	23-019	施設コード	01840	主管課	環境部環境保全課			
	施設名	地下水位笠井小学校観測舎			所管課	環境部環境保全課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	快適で良好な生活環境づくり							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		地下水障害の改善・予防に資するため、継続的、安定的に地下水位を観測する必要がある。							
		主な業務内容	観測用井戸を使った地下水位観測						
		主な利用者	浜松市						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		地下水障害の改善・予防は必要。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も必要。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	—	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	—	
事業②		—		2024	—	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	—	
事業③		—		2024	—	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	—	
事業④		—		2024	—	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	—	
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	0	17,727	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→ ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。	
			品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)の散布図。横軸は品質評価(25-75)、縦軸は前年収支比(25-75)。データ点はF, E, H, Gのラベルがある。
供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)の散布図。横軸は供給評価(25-75)、縦軸は前年収支比(25-75)。データ点はF, E, H, Gのラベルがある。	
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】	A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある		
【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】	E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある		
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	老朽化による雨漏り等が見受けられる。		
対応策	計画的に修繕していく予定。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
複合化	—	—	
広域化	—	—	
民活導入	—		
個別方針	直接、市民利用のない極めて小規模な建物のため、耐用年数まで適切な維持管理に努め、施設の更新は機能としての必要性に応じ対応する。		

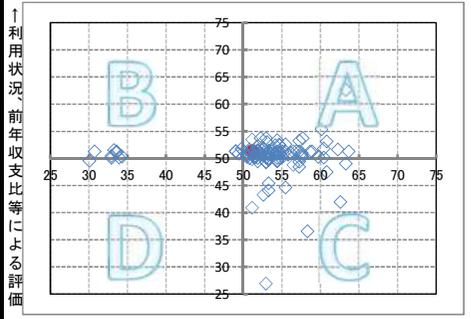
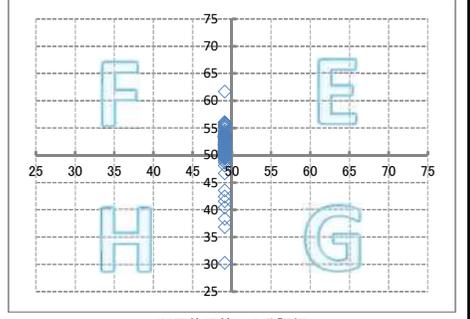
基本情報	リストNo	23-020	施設コード	01843	主管課	環境部環境保全課			
	施設名	地下水位中郡小学校観測舎			所管課	環境部環境保全課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	快適で良好な生活環境づくり							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		地下水障害の改善・予防に資するため、継続的、安定的に地下水位を観測する必要がある。							
		主な業務内容	観測用井戸を使った地下水位観測						
		主な利用者	浜松市						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		地下水障害の改善・予防は必要。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も必要。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—			2024	—	—	—	
		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	—	—	—	
事業②		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	—	—	—	
事業③		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	—	—	—	
事業④		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	—	—	—	
利用状況		項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
		利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
			
<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>利用状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	老朽化による雨漏り等が見受けられる。		
対応策	計画的に修繕していく予定。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	—		
個別方針	直接、市民利用のない極めて小規模な建物のため、耐用年数まで適切な維持管理に努め、施設の更新は機能としての必要性に応じ対応する。		

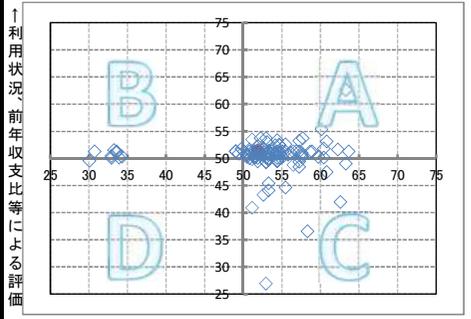
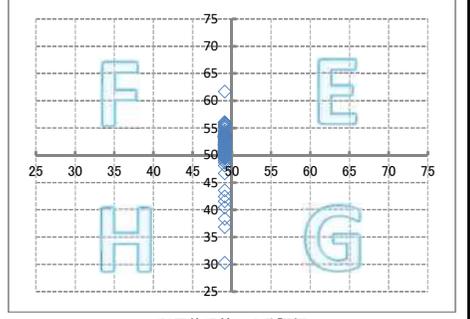
基本情報	リストNo	23-021	施設コード	01846	主管課	環境部環境保全課			
	施設名	地下水位旧北庄内小学校観測舎			所管課	環境部環境保全課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	快適で良好な生活環境づくり							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		地下水障害の改善・予防に資するため、継続的、安定的に地下水位を観測する必要がある。							
		主な業務内容	観測用井戸を使った地下水位観測						
		主な利用者	浜松市						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		地下水障害の改善・予防は必要。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も必要。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—			2024	—	—	—	
		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	—	—	—	
事業②		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	—	—	—	
事業③		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	—	—	—	
事業④		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	—	—	—	
利用状況		項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
		利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	1,124	0	1,436	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
			
<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>利用状況等による評価→</p>	
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】		【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】	
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い		E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い	
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある		F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある	
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある		G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある	
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある		H:利用状況、財務状況全てに課題がある	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	老朽化による雨漏り等が見受けられる。		
対応策	計画的に修繕していく予定。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	—		
個別方針	直接、市民利用のない極めて小規模な建物のため、耐用年数まで適切な維持管理に努め、施設の更新は機能としての必要性に応じ対応する。		

基本情報	リストNo	23-022	施設コード	01841	主管課	環境部環境保全課			
	施設名	地下水位旧五島小学校観測舎			所管課	環境部環境保全課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	快適で良好な生活環境づくり							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		地下水障害の改善・予防に資するため、継続的、安定的に地下水位を観測する必要がある。							
		主な業務内容	観測用井戸を使った地下水位観測						
		主な利用者	浜松市						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		地下水障害の改善・予防は必要。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も必要。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	—	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	—	
事業②		—		2024	—	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	—	
事業③		—		2024	—	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	—	
事業④		—		2024	—	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	—	
利用状況		項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
		利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
		利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

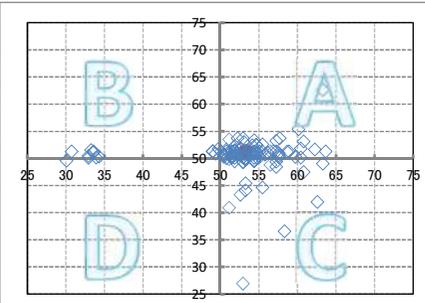
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
			
<p>↑利用状況、前年収支比率等による評価</p> <p>→前年収支比率、施設1戸あたりの市食担額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>→前年収支比率、施設1戸あたりの市食担額等による評価</p> <p>↑利用状況等による評価→</p>	
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】		【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】	
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い		E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い	
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある		F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある	
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある		G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある	
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある		H:利用状況、財務状況全てに課題がある	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	老朽化による雨漏り等が見受けられる。		
対応策	計画的に修繕していく予定。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	—		
個別方針	直接、市民利用のない極めて小規模な建物のため、耐用年数まで適切な維持管理に努め、施設の更新は機能としての必要性に応じ対応する。		

基本情報	リストNo	23-023	施設コード	01845	主管課	環境部環境保全課			
	施設名	地下水位豊岡小学校観測舎			所管課	環境部環境保全課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	快適で良好な生活環境づくり							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		地下水障害の改善・予防に資するため、継続的、安定的に地下水位を観測する必要がある。							
		主な業務内容	観測用井戸を使った地下水位観測						
		主な利用者	浜松市						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		地下水障害の改善・予防は必要。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も必要。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	—	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	—	
事業②		—		2024	—	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	—	
事業③		—		2024	—	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	—	
事業④		—		2024	—	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	—	
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
			
<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>利用状況等による評価→</p>	
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】		【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】	
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い		E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い	
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある		F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある	
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある		G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある	
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある		H:利用状況、財務状況全てに課題がある	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	老朽化による雨漏り等が見受けられる。		
対応策	計画的に修繕していく予定。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	—		
個別方針	直接、市民利用のない極めて小規模な建物のため、耐用年数まで適切な維持管理に努め、施設の更新は機能としての必要性に応じ対応する。		

基本情報	リストNo	23-024	施設コード	02796	主管課	環境部環境保全課			
	施設名	竜南地下水観測舎			所管課	環境部環境保全課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	快適で良好な生活環境づくり							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		地下水障害の改善・予防に資するため、継続的、安定的に地下水位を観測する必要がある。							
		主な業務内容	観測用井戸を使った地下水位観測						
		主な利用者	浜松市						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		地下水障害の改善・予防は必要。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も必要。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—			2024	—	—	—	
		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	—	—	—	
事業②		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	—	—	—	
事業③		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	—	—	—	
事業④		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	—	—	—	
利用状況		項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
		利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

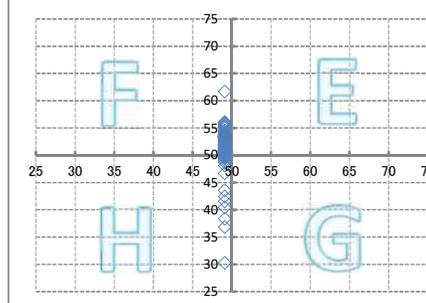
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)



建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)



利用状況等による評価→

【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】
 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】
 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	老朽化による雨漏り等が見受けられる。
対応策	計画的に修繕していく予定。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	
	民間移管	—	
	管理主体変更	—	
	非保有	—	
	統廃合	—	
	複合化	—	
	広域化	—	

民活導入 —

個別方針
 直接、市民利用のない極めて小規模な建物のため、耐用年数まで適切な維持管理に努め、施設の更新は機能としての必要性に応じ対応する。

基本情報	リストNo	23-025	施設コード	05601	主管課	産業部産業振興課 商業振興担当			
	施設名	新川モールトイレ			所管課	産業部産業振興課 商業振興担当			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	魅力ある都心づくり							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		浜松駅周辺部において、にぎわいを創出し、もって魅力の向上に資するため(浜松市新川モール条例第1条)							
		主な業務内容	施設・設備の維持管理、貸出業務						
		主な利用者	市民、企業、官公庁団体他						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり、需要は確保されている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	にぎわい創出の場として、引き続きニーズが見込まれる。						
		特記事項	目的や妥当性等は新川モール全体にかかるもの。						
主な事業	事業名・開催回数(2024)		年度	事業費(千円)	実施状況				
	事業①	—	2024	—	—	—	—	—	
			2023	—	—	—	—	—	
			2022	—	—	—	—	—	
			2024	—	—	—	—	—	
	事業②	—	2023	—	—	—	—	—	
			2022	—	—	—	—	—	
			2024	—	—	—	—	—	
	事業③	—	2023	—	—	—	—	—	
			2022	—	—	—	—	—	
			2024	—	—	—	—	—	
	事業④	—	2023	—	—	—	—	—	
			2022	—	—	—	—	—	
2024			—	—	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	36,008	25,881	26,761	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	205,725	118,253	104,135	1人当たりのコスト(円)	234	187	159	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】
 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】
 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	令和4年4月に供用開始。施設の適正な維持管理に努める。		
対応策	計画的に修繕等を行うとともに、突発的な緊急修繕にも対応していく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	令和4年度の新規開設に伴い指定管理者制度を導入。		
個別方針	浜松駅周辺におけるにぎわい創出の場となるよう、適切な維持管理に努める。		

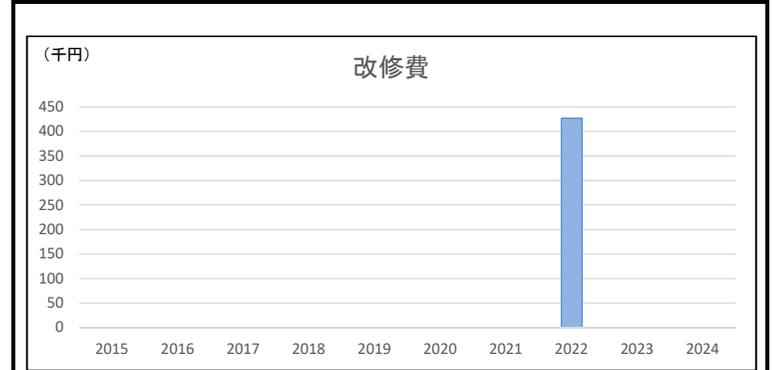
リストNo	23-026	施設コード	02906	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	館山寺旧協会前トイレ			
所在(町名・番地)	中央区館山寺町3306			
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
所管課	中央区・西行政センター			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	主に館山寺温泉・遊歩道を利用する観光客用の公衆トイレ			
主な利用者	観光客			
運営形態	直営			
指定管理または 包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	0.00 m ²	総延床面積	23.20 m ²
	うち所有面積	0.00 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	1
立地適正 化計画	代表地目(現況地目)		耐震性能(I ₀ 値)(主要建物)	新
	用途地域	商業地域	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1992/3/10
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	33
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	
	洪水ハザードマップ※		車イスでの施設利用	○
	南海トラフ巨大地震津波※	0.5m～1m	エレベーター	
特記事項	緊急避難場所		多機能トイレ	○
	避難所		太陽光発電	
		脱炭素	ZEBの種類	

※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	32	65	70
	維持補修費(修繕費)	0	0	94
	物件費(光熱水費)	79	79	79
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	111	144	243
	行政コスト(B-A)	111	144	243
	収支前年比	77.08	59.26	156.77
	(参考)指定管理料	0	0	0
	(参考)減価償却費	529	529	529
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	2,138	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	18,500	—	18,500
	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
財源	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	18,500	—	18,500

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2022	令和4年度女子トイレ洋式化工事	427			



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類 その 他の 分 類	04-043	館山寺門前広場・門前通り公共駐車場	小規模等 0.1
	04-016	館山寺ターミナル事務所	地域 0.6
	07-045	庄内学園放課後児童会	生活 1.2
	14-012	西消防署庄内出張所	地域 1.3
	26-012	館山寺浄化センター	— 1.3
	15-116	庄内学園(庄内小学校・中学校)	生活 1.4
	03-044	庄内協働センター	生活 1.4
	08-041	北庄内幼稚園	生活 1.4

基本情報	リストNo	23-026	施設コード	02906	主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
	施設名	館山寺旧協会前トイレ			所管課	中央区・西行政センター			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		主に館山寺温泉・遊歩道を利用する観光客用の公衆トイレ							
		主な業務内容	公衆トイレ						
		主な利用者	観光客						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	サイクリスト等の増加によりニーズは保たれている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	今後もニーズが見込まれる。						
		特記事項	—						
主な事業	事業名・開催回数(2024)		年度	事業費(千円)	実施状況				
	事業①	—	2024	—	—	—	—	—	
		—	2023	—	—	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	—	—	
	事業②	—	2024	—	—	—	—	—	
		—	2023	—	—	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	—	—	
	事業③	—	2024	—	—	—	—	—	
		—	2023	—	—	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	—	—	
	事業④	—	2024	—	—	—	—	—	
		—	2023	—	—	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	—	—	
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	4,784	6,207	10,474	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性・築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	経年劣化に伴う施設の老朽化が進んでいる。
対応策	令和4年度トイレの洋式化工事実施。今後も必要な修繕により維持管理していく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	
	民間移管	—	
	管理主体変更	—	
	非保有	—	
	統廃合	—	
	複合化	—	
	広域化	—	

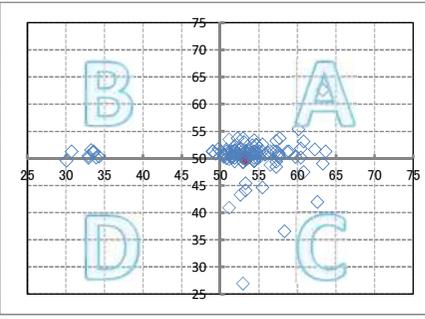
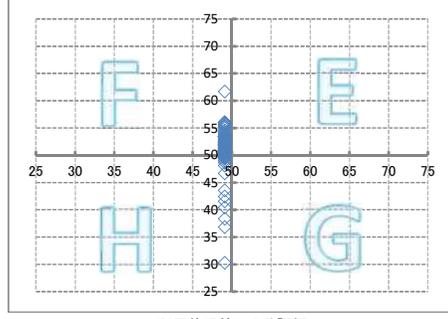
民活導入

公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。

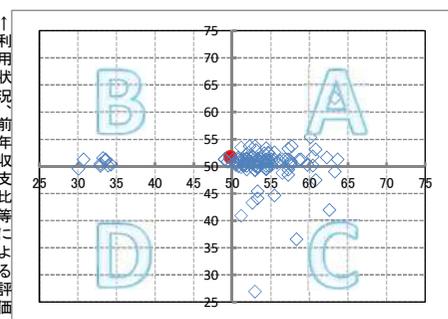
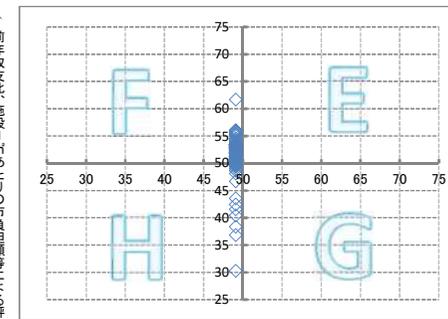
個別方針

当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。

基本情報	リストNo	23-027	施設コード	00463	主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
	施設名	館山寺ベイガーデン駐車場トイレ			所管課	中央区・西行政センター			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		観光客用の公衆トイレ							
		主な業務内容	公衆トイレ						
		主な利用者	観光客						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	サイクリングやウォーキングなどの観光客による利用が増加している。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	今後も高いニーズが見込まれる。						
		特記事項	—						
主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—			2024	—	—	—	
		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
		—			2021	—	—	—	
	事業②	—			2024	—	—	—	
		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
	事業③	—			2024	—	—	—	
		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
	事業④	—			2024	—	—	—	
		—			2023	—	—	—	
—			2022	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	52,912	75,930	53,895	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)	
				
<p>↑利用状況、前年収支比率等による評価</p> <p>↑前年収支比率、施設1人当たりの市食料額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				
<p>【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p> <p>【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				
施設に関する課題等(ハード面から)				
課題	平成30年度トイレの洋式化工事を実施したため、現在は特に大きな問題はない。			
対応策	施設の必要な修繕をしていく。			
今後の方針				
見直し方針	方向性	該当	備考欄	
	廃止	—		
	民間移管	—		
	管理主体変更	—		
	非保有	—		
	統廃合	—		
	複合化	—		
	広域化	—		
民活導入	公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。			
個別方針	当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。			

基本情報	リストNo	23-028	施設コード	04209	主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
	施設名	館山寺サンビーチトイレ			所管課	中央区・西行政センター			
施設運営分析	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		サンビーチ海水浴場や自転車道利用者(サイクリング・散策)用の公衆トイレ							
		主な業務内容	公衆トイレ						
		主な利用者	観光客						
	設置目的の継続性・妥当性								
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		海水浴以外でもサイクリング・散策やウィンドサーフィン等の利用者がある。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も高いニーズが見込まれる。						
	特記事項		土地は民地						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)		年度	事業費(千円)	実施状況			
事業①		—	2024	—	—	—	—	—	
		—	2023	—	—	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	—	—	
事業②		—	2024	—	—	—	—	—	
		—	2023	—	—	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	—	—	
事業③		—	2024	—	—	—	—	—	
		—	2023	—	—	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	—	—	
事業④		—	2024	—	—	—	—	—	
		—	2023	—	—	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	—	—	
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	8,238	10,780	13,672	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)	
				
<p>↑利用状況、前年収支比率等による評価</p> <p>↑前年収支比率、施設1人当たりの市食料額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				
<p>【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p> <p>【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				
施設に関する課題等(ハード面から)				
課題	平成30年度トイレの洋式化や電気設備の改修も実施したため、現在は特に大きな問題はない、			
対応策	必要な修繕により維持管理していく。			
今後の方針				
見直し方針	方向性	該当	備考欄	
	廃止	—	—	
	民間移管	—	—	
	管理主体変更	—	—	
	非保有	—	—	
	統廃合	—	—	
	複合化	—	—	
	広域化	—	—	
民活導入	公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。			
個別方針	当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。			

リストNo	23-029	施設コード	01731	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	村櫛ターミナルトイレ			
所在(町名・番地)	中央区村櫛町4795-2			
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
所管課	中央区・西行政センター			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	浜名湖周遊自転車道に隣接した観光客用トイレ。			
主な利用者	サイクリング等の観光客			
運営形態	直営			
指定管理または 包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	0.00 m ²	総延床面積	35.75 m ²
	うち所有面積	0.00 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	1
立地適正 化計画	代表地目(現況地目)		耐震性能(Ia値)(主要建物)	新
	用途地域	市街化調整区域	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	2004/4/1
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	21
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	○
	洪水ハザードマップ※		車イスでの施設利用	○
	南海トラフ巨大地震津波※	1m～3m	エレベーター	
緊急避難場所		多機能トイレ	○	
避難所		太陽光発電		
		ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。			



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	1,712	1,023	1,706
	維持補修費(修繕費)	0	81	121
	物件費(光熱水費)	29	30	40
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	1,741	1,134	1,867	
行政コスト(B-A)	1,741	1,134	1,867	
収支前年比	153.53	60.74	114.33	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	378	378	378	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	6,449	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	13,000	—	13,000	
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	13,000	—	13,000

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2022	令和4年度衛生器具整備工事	2,497			



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
14-054	浜松第40分団	コミュニティ	1.5
03-099	村櫛会館	コミュニティ	1.6
08-042	村櫛幼稚園	生活	1.6
26-010	村櫛中継ポンプ場	—	1.8

基本情報	リストNo	23-029	施設コード	01731	主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
	施設名	村櫛ターミナルトイレ			所管課	中央区・西行政センター			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		浜名湖周遊自転車道に隣接した観光客用トイレ。							
		主な業務内容	浜名湖周遊自転車道に隣接した観光客用トイレ						
		主な利用者	サイクリング等の観光客						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		サイクリストやウォーキング愛好家などの利用が増加傾向にある。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も安定したニーズが見込まれる。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業④		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	48,699	31,720	52,224	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	経年劣化に伴う施設の老朽化への課題がある。
対応策	令和4年度にトイレの洋式化工事を実施。今後も必要な修繕により維持管理していく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入

公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。

個別方針

当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。

基本情報	リストNo	23-030	施設コード	00122	主管課	都市整備部公園管理事務所			
	施設名	松並木ポケットパークトイレ			所管課	都市整備部公園管理事務所			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	都市公園・緑地の整備							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		市民の福祉の増進並びに体育及び生活文化の向上資すること。							
		主な業務内容	公園及び公園施設の維持管理。						
		主な利用者	一般等						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		—						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		—						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
		—		2024	0	0	0		
事業②		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
		—		2024	0	0	0		
事業③		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
		—		2024	0	0	0		
事業④		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
	—		2024	0	0	0			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

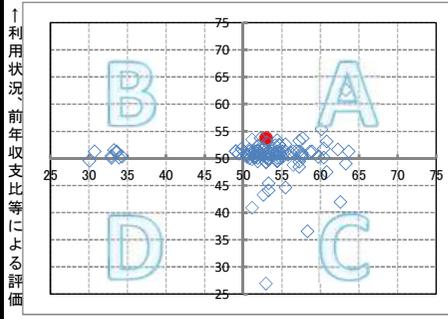
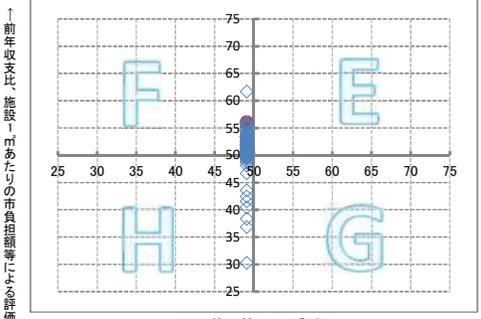
【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】
 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】
 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

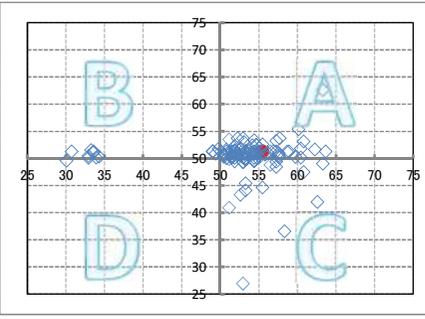
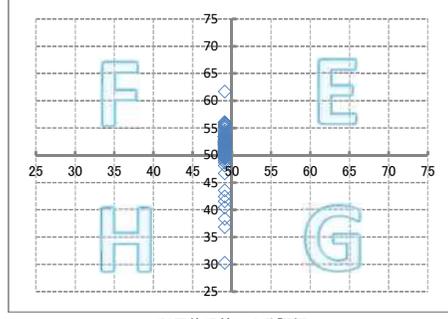
施設に関する課題等(ハード面から)	
課題	—
対応策	—

今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統合化	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	—		
個別方針	当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。		

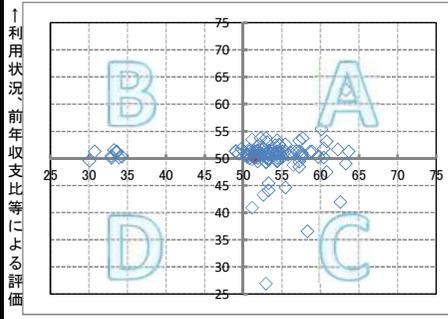
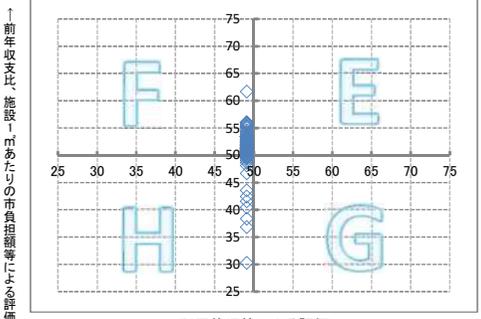
基本情報	リストNo	23-031	施設コード	02507	主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
	施設名	弁天島駅トイレ			所管課	中央区・西行政センター			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		弁天島駅利用者や観光客用の公衆トイレ							
		主な業務内容	公衆トイレ						
		主な利用者	観光客、駅利用者						
	設置目的の継続性・妥当性								
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		弁天島の観光客は減少しているが、表浜名湖の入り口としてのニーズは高い。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後もニーズが見込まれる。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
		—		2024	0	0	0		
事業②		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
		—		2024	0	0	0		
事業③		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
		—		2024	0	0	0		
事業④		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
	—		2024	0	0	0			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	0	4,767	5,781	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)					
 <p>↑利用状況、前年収支比率等による評価</p> <p>→前年収支比率、施設1人当たりの市食担額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		 <p>利用状況等による評価→</p>					
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
施設に関する課題等(ハード面から)							
課題	経年劣化に伴う施設の老朽化への課題がある。						
対応策	必要な修繕により維持管理していく。						
今後の方針							
見直し方針	方向性	該当	備考欄				
	廃止	—					
	民間移管	—					
	管理主体変更	—					
	非保有	—					
	統廃合	—					
	複合化	—					
	広域化	—					
民活導入	公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。						
個別方針	当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。						

基本情報	リストNo	23-032	施設コード	04780	主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
	施設名	千鳥園トイレ			所管課	中央区・西行政センター			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		浜名湖周辺における観光客や釣り客用の公衆トイレ							
		主な業務内容	公衆トイレ						
		主な利用者	観光客、釣り客						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	1年を通して、観光客、釣り客用のトイレのニーズは高い。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	今後もニーズが見込まれる。						
		特記事項	—						
施設運営分析	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—				2024	—	—	—
		—				2023	—	—	—
		—				2022	—	—	—
		—				2024	—	—	—
	事業②	—				2023	—	—	—
		—				2022	—	—	—
		—				2024	—	—	—
	事業③	—				2023	—	—	—
		—				2022	—	—	—
		—				2024	—	—	—
	事業④	—				2023	—	—	—
		—				2022	—	—	—
		—				2024	—	—	—
	利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
		利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
利用可能時間数(分)/年※		—	—	—	蔵書数	—	—	—	
施設利用者数/年		—	—	—	入居戸数	—	—	—	
開館日数/年		—	—	—	全戸数	—	—	—	
施設定員数		—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	43,750	145,313	69,792	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)		
					
<p>↑利用状況、前年収支比率等による評価</p> <p>↑前年収支比率、施設1人当たりの市食料額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>					
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>					
<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>					
施設に関する課題等(ハード面から)					
課題	仮設トイレのため、耐久性に問題があり、劣化のスピードが速い。				
対応策	必要な修繕により維持管理していく。				
今後の方針					
見直し方針	方向性	該当	備考欄		
	廃止	—	—		
	民間移管	—	—		
	管理主体変更	—	—		
	非保有	—	—		
	統廃合	—	—		
	複合化	—	—		
	広域化	—	—		
民活導入	公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。				
個別方針	当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。				

基本情報	リストNo	23-033	施設コード	02909	主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
	施設名	都田駅前トイレ			所管課	浜名区・北行政センター			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		都田駅を訪れる市民や観光客用の公衆トイレ							
		主な業務内容	観光トイレの維持管理						
		主な利用者	観光客等						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり、需要は確保されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も一定の利用者が確保されていくものと考える。						
	特記事項		天竜浜名湖鉄道「都田駅」に隣接している。						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①				2024	—	—	—		
				2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
				2024	—	—	—		
事業②				2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
				2024	—	—	—		
事業③				2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
				2024	—	—	—		
事業④				2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
				2024	—	—	—		
利用状況		項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
		利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	12,131	9,564	7,895	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
			
<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>利用状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	建築物の建具や設備は経年劣化が進んでいる。		
対応策	施設の保守点検により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。		
個別方針	当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。		

基本情報	リストNo	23-034	施設コード	04597	主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
	施設名	フルーツパーク駅トイレ			所管課	浜名区・北行政センター			
施設運営分析	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		フルーツパーク駅を訪れる市民や観光客用の公衆トイレ							
		主な業務内容	観光トイレの維持管理						
		主な利用者	観光客等						
	設置目的の継続性・妥当性								
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり、需要は確保されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も一定の利用者が確保されていくものと考える。						
	特記事項		天竜浜名湖鉄道「フルーツパーク駅」に隣接している。						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)		年度	事業費(千円)	実施状況			
事業①		—	2024	—	—	—	—		
			2023	—	—	—	—		
			2022	—	—	—	—		
			2024	—	—	—	—		
事業②		—	2023	—	—	—	—		
			2022	—	—	—	—		
			2024	—	—	—	—		
事業③		—	2023	—	—	—	—		
			2022	—	—	—	—		
			2024	—	—	—	—		
事業④		—	2023	—	—	—	—		
			2022	—	—	—	—		
			2024	—	—	—	—		

利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—

参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	9,182	7,992	7,850	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—

※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示

品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】
 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】
 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	建築物の建具や設備は経年劣化が進んでいる。
対応策	施設の保守点検により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	
	民間移管	—	
	管理主体変更	—	
	非保有	—	
	統廃合	—	
	複合化	—	
	広域化	—	

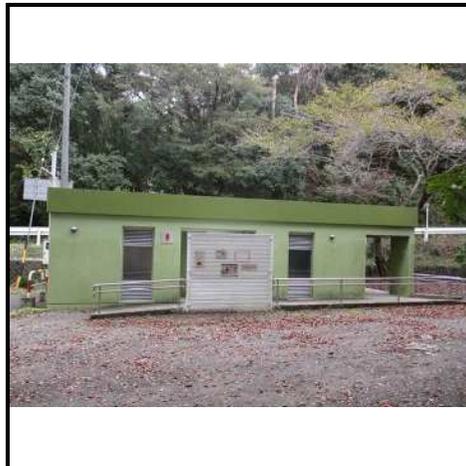
民活導入

公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。

個別方針

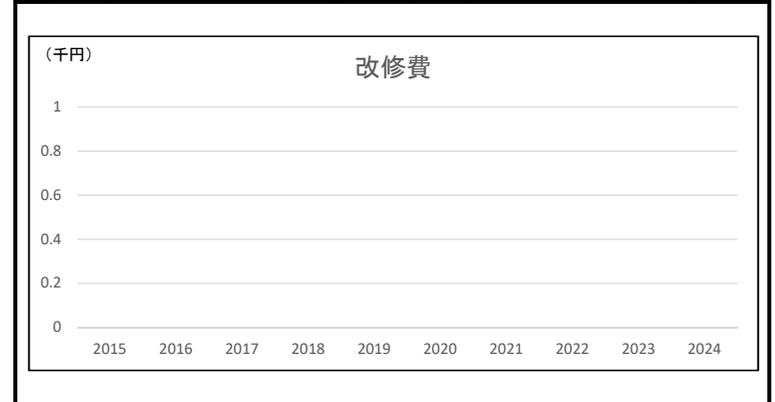
当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。

リストNo	23-035	施設コード	01820		
利用用途別分類(施設分類)	文化・観光施設				
施設名	滝沢キャンプ場トイレ				
所在(町名・番地)	浜名区滝沢町1208-1				
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域			
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設		
主管課	産業部観光・シティプロモーション課				
所管課	浜名区・北行政センター				
設置根拠(法)					
条例					
設置目的	滝沢キャンプ場を訪れる市民や観光客用の公衆トイレ				
主な利用者	市民及び市外観光客等				
運営形態	施設包括管理委託				
指定管理または包括管理委託等の期間	～				
管理者名	—				
開館時間	—				
土地情報	土地面積	4,268.95 m ²	総延床面積	46.97 m ²	
	うち所有面積	4,268.95 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造	
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	1	
立地適正化計画	代表地目(現況地目)	公園	建物情報	耐震性能(Ia値)(主要建物)	新
	用途地域	市街化調整区域		耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設			建築年月日(主要建物)	2010/10/29
防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	経過年数(主要建物)	14
	洪水ハザードマップ※			身障者用駐車場	
	南海トラフ巨大地震津波※			車イスでの施設利用	
	緊急避難場所			エレベーター	
特記事項	避難所			多機能トイレ	○
	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	102	102	0
	収入計(A)	102	102	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	311	251	219
	維持補修費(修繕費)	67	1,555	2,440
	物件費(光熱水費)	76	75	92
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)		454	1,881	2,751
行政コスト(B-A)		352	1,779	2,751
収支前年比		19.79	64.67	993.14
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		516	516	516
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	11,888	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

年度	内容	金額(千円)		年度	内容	金額(千円)	



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
04-005	フルーツパーク	広域	1.1
18-019	大平書庫	地域	1.1
14-087	麓玉分団大平	コミュニティ	1.1
14-001	消防ヘリポート	広域	1.4
12-007	農業バイオセンター	市域	1.4
18-014	旧滝沢小学校	地域	1.6

基本情報	リストNo	23-035	施設コード	01820	主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
	施設名	滝沢キャンプ場トイレ			所管課	浜名区・北行政センター			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		滝沢キャンプ場を訪れる市民や観光客用の公衆トイレ							
		主な業務内容	観光トイレの維持管理						
		主な利用者	市民及び市外観光客等						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり、需要は確保されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も一定の利用者が確保されていくものと考える。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		キャンプ場利用者数	2024	—	—	—			
			2023	—	—	—			
			2022	—	—	2,947			
			2021	—	—	—			
事業②		—	2024	—	—	—			
			2023	—	—	—			
			2022	—	—	—			
事業③		—	2024	—	—	—			
			2023	—	—	—			
	2022		—	—	—				
事業④	—	2024	—	—	—				
		2023	—	—	—				
		2022	—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	7,494	37,875	58,569	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	特になし
対応策	特になし。

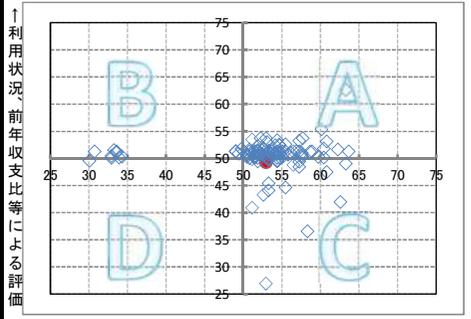
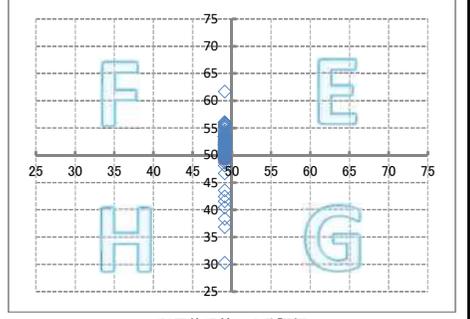
今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	
	民間移管	—	
	管理主体変更	—	
	非保有	—	
	統廃合	—	
	複合化	—	
	広域化	—	

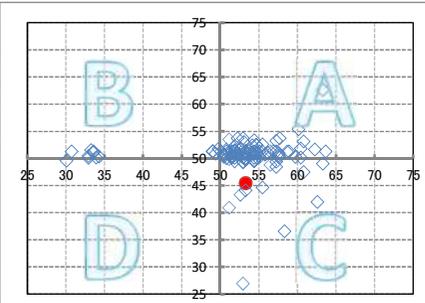
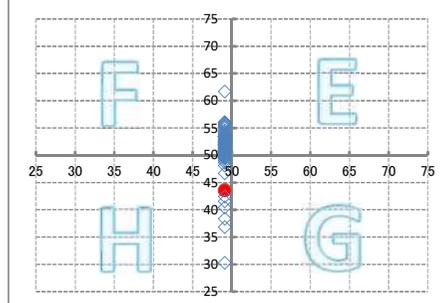
民活導入 キャンプ場(トイレ・駐車場除く)については、2023年10月より民間貸付を開始した。

個別方針 当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。

基本情報	リストNo	23-036	施設コード	04596	主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
	施設名	鷺沢風穴観光トイレ			所管課	浜名区・北行政センター			
施設運営分析	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		鷺沢風穴を訪れる市民や観光客用の公衆トイレ							
		主な業務内容	観光トイレの維持管理						
		主な利用者	観光客等						
	設置目的の継続性・妥当性								
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり、需要は確保されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も一定の利用者が確保されていくものと考える。						
	特記事項		特になし						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業④		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
利用状況		項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
		利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
		利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	11,660	6,525	15,762	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)	
				
<p>建物の状況(耐震性・築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				
<p>【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				
<p>【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				
施設に関する課題等(ハード面から)				
課題	建築物の建具や設備は経年劣化が進んでいる。			
対応策	施設の保守点検により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。			
今後の方針				
見直し方針	方向性	該当	備考欄	
	廃止	—	—	
	民間移管	—	—	
	管理主体変更	—	—	
	非保有	—	—	
	統廃合	—	—	
	複合化	—	—	
	広域化	—	—	
民活導入	公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。			
個別方針	当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。			

基本情報	リストNo	23-037	施設コード	02923	主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
	施設名	西気賀駅公衆トイレ			所管課	浜名区・北行政センター			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		西気賀駅を訪れる市民や観光客用の公衆トイレ							
		主な業務内容	観光トイレの維持管理						
		主な利用者	観光客等						
	設置目的の継続性・妥当性								
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり、需要は確保されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も一定の利用者が確保されていくものと考える。						
	特記事項		天竜浜名湖鉄道「西気賀駅」に隣接している。						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①					2024	—	—	—	
					2023	—	—	—	
					2022	—	—	—	
					2024	—	—	—	
事業②					2023	—	—	—	
					2022	—	—	—	
					2024	—	—	—	
事業③					2023	—	—	—	
					2022	—	—	—	
					2024	—	—	—	
事業④					2023	—	—	—	
					2022	—	—	—	
					2024	—	—	—	
利用状況		項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
		利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	40,394	13,194	17,940	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)					
 <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		 <p>利用状況等による評価→</p>					
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
施設に関する課題等(ハード面から)							
課題	建築物の建具や設備は経年劣化が進んでいる。						
対応策	施設の保守点検により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。						
今後の方針							
見直し方針	方向性	該当	備考欄				
	廃止	—	—				
	民間移管	—	—				
	管理主体変更	—	—				
	非保有	—	—				
	統廃合	—	—				
	複合化	—	—				
	広域化	—	—				
民活導入	公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。						
個別方針	当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。						

基本情報	リストNo	23-038	施設コード	02924	主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
	施設名	気賀駅公衆トイレ			所管課	浜名区・北行政センター			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		気賀駅を訪れる市民や観光客用の公衆トイレ							
		主な業務内容	観光トイレの維持管理						
		主な利用者	観光客等						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり、需要は確保されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も一定の利用者が確保されていくものと考える。						
	特記事項		天竜浜名湖鉄道「気賀駅」に隣接している。						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①				2024	—	—	—		
				2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
事業②				2024	—	—	—		
				2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
事業③				2024	—	—	—		
				2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
事業④				2024	—	—	—		
				2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	15,640	24,034	7,186	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

↑利用状況、前年収支比率等による評価 ←前年収支比率、施設1人当たりの市食料額等による評価

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	建築物の建具や設備は経年劣化が進んでいる。
対応策	施設の保守点検により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	
	民間移管	—	
	管理主体変更	—	
	非保有	—	
	統廃合	—	
	複合化	—	
	広域化	—	

民活導入 公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。

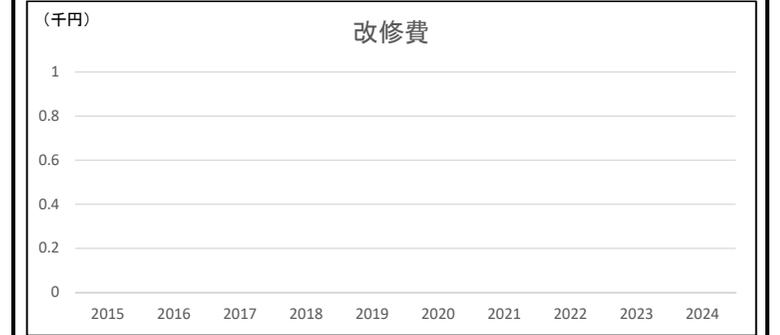
個別方針 当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。

リストNo	23-039	施設コード	01522	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	寸座駅公衆トイレ			
所在(町名・番地)	浜名区細江町気賀11141-5			
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
所管課	浜名区・北行政センター			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	寸座駅を訪れる市民や観光客用の公衆トイレ			
主な利用者	観光客等			
運営形態	直営			
指定管理または 包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	5.00 m ²	総延床面積	6.00 m ²
	うち所有面積	0.00 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	5.00 m ²	地上階数(主要建物)	1
立地適正 化計画	代表地目(現況地目)		耐震性能(Ia値)(主要建物)	新
	用途地域	市街化調整区域	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1997/3/20
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	28
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	
	洪水ハザードマップ※		車イスでの施設利用	
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	
緊急避難場所			多機能トイレ	
	避難所		太陽光発電	
脱炭素			ZEBの種類	
	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。			



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	230	201	195
	維持補修費(修繕費)	0	0	59
	物件費(光熱水費)	9	9	10
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	239	210	264	
行政コスト(B-A)	239	210	264	
収支前年比	113.81	79.55	132.66	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	163	163	163	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	1,474	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	—	—	—	
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

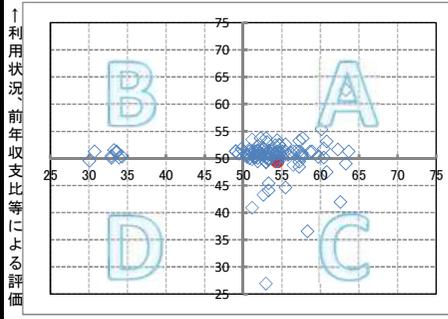
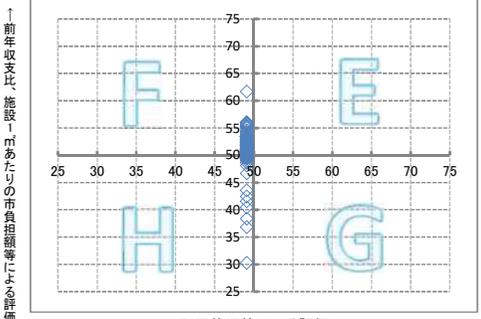


近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
15-081	西気賀小学校	生活	1.6
08-064	西気賀幼稚園	生活	1.7
その他の分類			

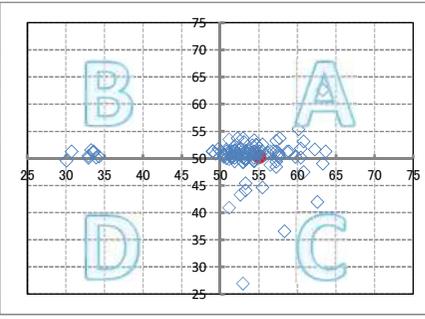
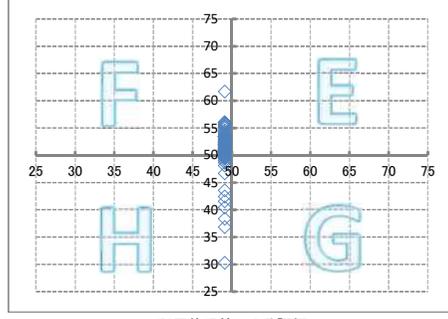
基本情報	リストNo	23-039	施設コード	01522	主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
	施設名	寸座駅公衆トイレ			所管課	浜名区・北行政センター			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		寸座駅を訪れる市民や観光客用の公衆トイレ							
		主な業務内容	観光トイレの維持管理						
		主な利用者	観光客等						
	設置目的の継続性・妥当性								
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり、需要は確保されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も一定の利用者が確保されていくものと考える。						
	特記事項		天竜浜名湖鉄道「寸座駅」に隣接している。						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①				2024	—	—	—		
				2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
				2024	—	—	—		
事業②				2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
				2024	—	—	—		
事業③				2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
				2024	—	—	—		
事業④				2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
				2024	—	—	—		
利用状況		項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
		利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	39,833	35,000	44,000	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)	
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→ ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。		利用状況等による評価→
【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある			
【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある			
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	建築物の建具や設備は経年劣化が進んでいる。		
対応策	施設の保守点検により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
複合化	—	—	
広域化	—	—	
民活導入	公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。		
個別方針	当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。		

基本情報	リストNo	23-040	施設コード	00942	主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
	施設名	谷津観光トイレ			所管課	浜名区・北行政センター			
施設運営分析	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		引佐域を訪れる市民や観光客用の公衆トイレ							
		主な業務内容	観光トイレの維持管理						
		主な利用者	観光客等						
	設置目的の継続性・妥当性								
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり、需要は確保されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も一定の利用者が確保されていくものと考える。						
	特記事項		平成29年に大河ドラマ「おんな城主 直虎」が放映された。						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①					2024	—	—	—	
					2023	—	—	—	
					2022	—	—	—	
					2024	—	—	—	
事業②					2023	—	—	—	
					2022	—	—	—	
					2024	—	—	—	
事業③					2023	—	—	—	
					2022	—	—	—	
					2024	—	—	—	
事業④					2023	—	—	—	
					2022	—	—	—	
					2024	—	—	—	
利用状況		項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
		利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	12,701	7,501	8,903	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)	
				
<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				
<p>【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				
<p>【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				
施設に関する課題等(ハード面から)				
課題	建築物の建具や設備は経年劣化が進んでいる。			
対応策	施設の保守点検により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。			
今後の方針				
見直し方針	方向性	該当	備考欄	
	廃止	—		
	民間移管	—		
	管理主体変更	—		
	非保有	—		
	統廃合	—		
	複合化	—		
	広域化	—		
民活導入	公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。			
個別方針	当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。			

基本情報	リストNo	23-041	施設コード	00215	主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
	施設名	井伊谷公衆トイレ			所管課	浜名区・北行政センター			
施設運営分析	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		井伊谷を訪れる市民や観光客用の公衆トイレ							
		主な業務内容	観光トイレの維持管理						
		主な利用者	観光客等						
	設置目的の継続性・妥当性								
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり、需要は確保されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も一定の利用者が確保されていくものと考える。						
	特記事項		平成29年に大河ドラマ「おんな城主 直虎」が放映された。						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業④		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
	—		2022	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	18,660	15,325	8,942	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)	
				
<p>建物の状況(耐震性・築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				
<p>【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				
<p>【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				
施設に関する課題等(ハード面から)				
課題	建築物の建具や設備は経年劣化が進んでいる。			
対応策	施設の保守点検により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。			
今後の方針				
見直し方針	方向性	該当	備考欄	
	廃止	—	—	
	民間移管	—	—	
	管理主体変更	—	—	
	非保有	—	—	
	統廃合	—	—	
複合化	—	—		
広域化	—	—		
民活導入	公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。			
個別方針	当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。			

リストNo	23-042	施設コード	00328	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	奥山駐車場トイレ			
所在(町名・番地)	浜名区引佐町奥山1523			
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
所管課	浜名区・北行政センター			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	奥山地域を訪れる市民や観光客用の駐車場			
主な利用者	観光客等			
運営形態	直営			
指定管理または 包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	6,861.00 m ²	総延床面積	40.36 m ²
	うち所有面積	6,861.00 m ²	構造(主要建物)	木造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	1
立地適正 化計画	代表地目(現況地目)	雑種地	耐震性能(I ₀ 値)(主要建物)	新
	用途地域	都市計画区域外	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1993/10/20
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	31
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	
	洪水ハザードマップ※		車イスでの施設利用	
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	
緊急避難場所		多機能トイレ	○	
避難所		脱炭素	太陽光発電	
脱炭素		ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。			



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	15	0
	収入計(A)	0	15	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	176	174	173
	物件費(光熱水費)	83	78	139
	物件費(借地料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	293
行政コスト(B-A)	259	237	605	
收支前年比	109.28	39.17	207.90	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	0	0	0	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	151	0	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	—	—	—	
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2016	奥山駐車場トイレ改修工事	6,403			

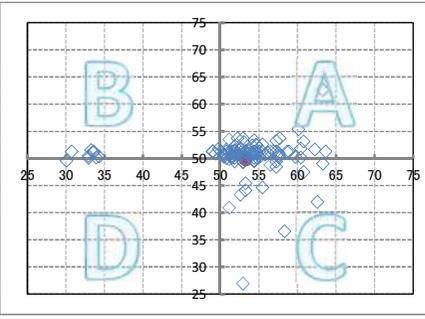
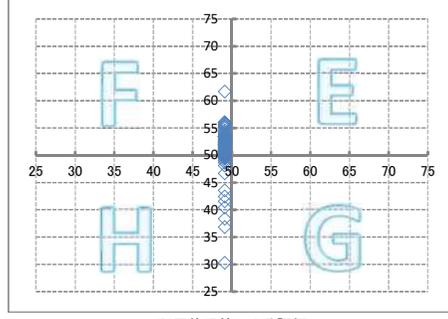


近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
14-070	引佐第2分団尾沢	コミュニティ	0.4
05-034	奥山体育センター	生活	0.4
08-071	奥山幼稚園	生活	0.8
15-086	奥山小学校	生活	0.8

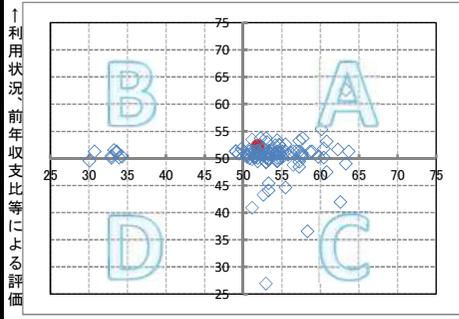
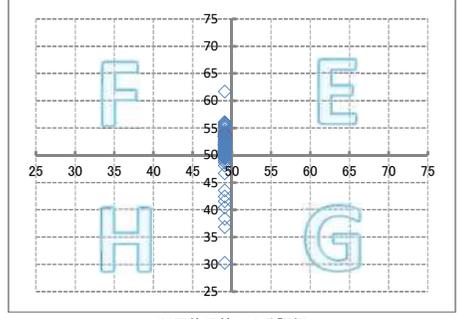
基本情報	リストNo	23-042	施設コード	00328	主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
	施設名	奥山駐車場トイレ			所管課	浜名区・北行政センター			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		奥山地域を訪れる市民や観光客用の駐車場							
		主な業務内容	駐車場及び観光トイレの維持管理						
		主な利用者	観光客等						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり、需要は確保されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も一定の利用者が確保されていくものと考える。						
	特記事項		平成29年に大河ドラマ「おんな城主 直虎」が放映された。						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①				2024	—	—	—		
				2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
事業②				2024	—	—	—		
				2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
事業③				2024	—	—	—		
				2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
事業④				2024	—	—	—		
				2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	6,417	5,872	14,990	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→		利用状況等による評価→
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。			
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】		【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】	
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い		E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い	
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある		F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある	
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある		G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある	
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある		H:利用状況、財務状況全てに課題がある	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	建築物の建具屋設備は経年劣化が進んでいる		
対応策	施設の長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。		
個別方針	当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。		

基本情報	リストNo	23-043	施設コード	00325	主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
	施設名	奥山公園トイレ			所管課	浜名区・北行政センター			
施設運営分析	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		奥山地域を訪れる市民や観光客用の公衆トイレ							
		主な業務内容	観光トイレの維持管理						
		主な利用者	観光客等						
	設置目的の継続性・妥当性								
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり、需要は確保されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も一定の利用者が確保されていくものと考える。						
	特記事項		平成29年に大河ドラマ「おんな城主 直虎」が放映された。						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業④		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
	—		2022	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	17,643	12,243	11,939	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

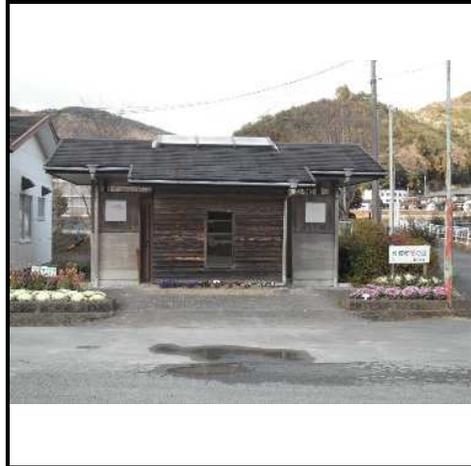
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)	
				
<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				
<p>【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				
<p>【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				
施設に関する課題等(ハード面から)				
課題	建築物の建具や設備は経年劣化が進んでいる。			
対応策	施設の保守点検により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。			
今後の方針				
見直し方針	方向性	該当	備考欄	
	廃止	—	—	
	民間移管	—	—	
	管理主体変更	—	—	
	非保有	—	—	
	統廃合	—	—	
	複合化	—	—	
	広域化	—	—	
民活導入	公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。			
個別方針	当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。			

基本情報	リストNo	23-044	施設コード	00608	主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
	施設名	金指駅公衆トイレ			所管課	浜名区・北行政センター			
施設運営分析	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		金指駅を訪れる市民や観光客用の公衆トイレ							
		主な業務内容	観光トイレの維持管理						
		主な利用者	観光客等						
	設置目的の継続性・妥当性								
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり、需要は確保されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も一定の利用者が確保されていくものと考える。						
	特記事項		天竜浜名湖鉄道「金指駅」に隣接している。						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業④	—		2024	—	—	—			
	—		2023	—	—	—			
	—		2022	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	15,705	42,819	6,174	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)	
 <p>建物の状況(耐震性・築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		 <p>利用状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	建築物の建具や設備は経年劣化が進んでいる。		
対応策	施設の保守点検により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。		
個別方針	当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。		

リストNo	23-045	施設コード	01187	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	渋川公衆トイレ			
所在(町名・番地)	浜名区引佐町渋川2-1			
利用者の圏域別分類等	小規模等	中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
所管課	浜名区・北行政センター			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	渋川地域を訪れる市民や観光客用の公衆トイレ			
主な利用者	観光客等			
運営形態	直営			
指定管理または 包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	177.22 m ²	総延床面積	14.90 m ²
	うち所有面積	177.22 m ²	構造(主要建物)	木造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	1
立地適正 化計画	代表地目(現況地目)	宅地	耐震性能(Ia値)(主要建物)	新
	用途地域	都市計画区域外	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1991/3/20
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	34
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	
	洪水ハザードマップ※	0.3m～0.5m	車イスでの施設利用	
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	
特記事項	緊急避難場所		多機能トイレ	
	避難所		太陽光発電	
		脱炭素	ZEBの種類	

※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。



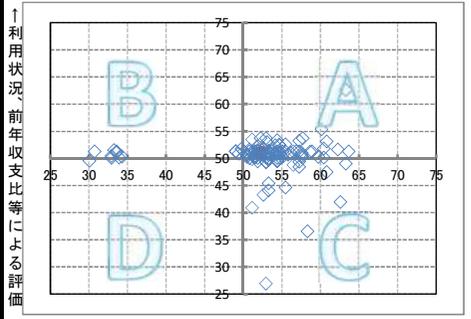
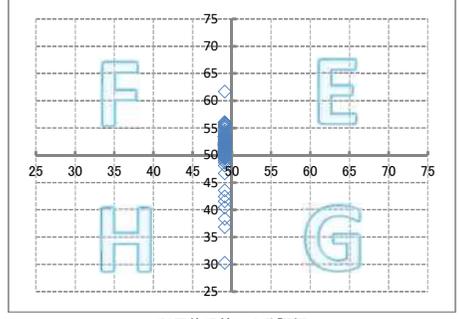
項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	113	111	110
	物件費(光熱水費)	43	39	44
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	156	150	154
行政コスト(B-A)	156	150	154	
収支前年比	104.00	97.40	104.05	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	0	0	0	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	1,193	0	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

年度	内容	金額(千円)		年度	内容	金額(千円)	

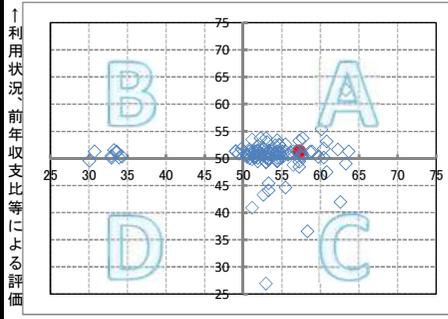
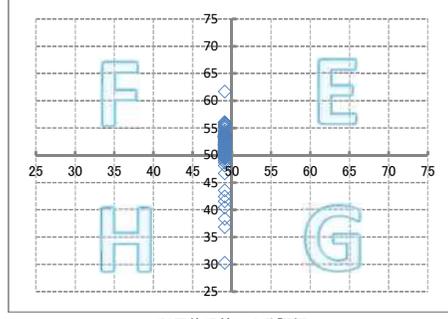


近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
22-006	引佐鎮玉診療所 渋川出張診療所	生活	0.0
14-075	引佐第4分団 渋川	コミュニティ	0.1
18-016	渋川文化財収蔵庫	地域	0.2
13-049	渋川団地	地域	0.3

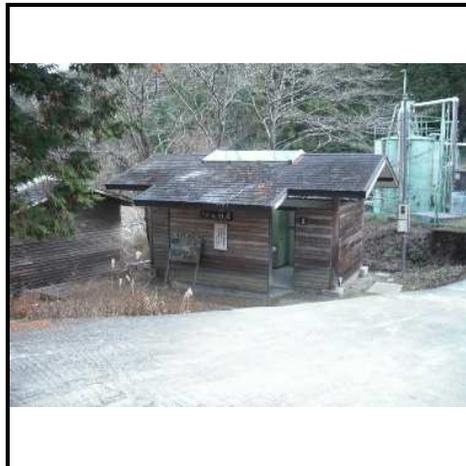
基本情報	リストNo	23-045	施設コード	01187	主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
	施設名	渋川公衆トイレ			所管課	浜名区・北行政センター			
施設運営分析	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		渋川地域を訪れる市民や観光客用の公衆トイレ							
		主な業務内容	観光トイレの維持管理						
		主な利用者	観光客等						
	設置目的の継続性・妥当性								
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり、需要は確保されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も一定の利用者が確保されていくものと考える。						
	特記事項		平成29年に大河ドラマ「おんな城主 直虎」が放映された。						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)		年度	事業費(千円)	実施状況			
事業①		—	2024	—	—	—	—		
			2023	—	—	—	—		
			2022	—	—	—	—		
事業②		—	2024	—	—	—	—		
			2023	—	—	—	—		
			2022	—	—	—	—		
事業③		—	2024	—	—	—	—		
			2023	—	—	—	—		
			2022	—	—	—	—		
事業④		—	2024	—	—	—	—		
			2023	—	—	—	—		
	2022		—	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	10,470	10,067	10,336	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)	
				
<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				
<p>【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				
<p>【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				
施設に関する課題等(ハード面から)				
課題	建築物の建具や設備は経年劣化が進んでいる。			
対応策	施設の保守点検により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。			
今後の方針				
見直し方針	方向性	該当	備考欄	
	廃止	—		
	民間移管	—		
	管理主体変更	—		
	非保有	—		
	複合化	—		
広域化	—			
民活導入	公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。			
個別方針	当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。			

基本情報	リストNo	23-046	施設コード	02787	主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
	施設名	竜ヶ岩山観光トイレ			所管課	浜名区・北行政センター			
施設運営分析	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		竜ヶ岩山を訪れる市民や観光客用の公衆トイレ							
		主な業務内容	観光トイレの維持管理						
		主な利用者	観光客等						
	設置目的の継続性・妥当性								
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり、需要は確保されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も一定の利用者が確保されていくものと考える。						
	特記事項		特になし						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業④		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
利用状況		項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
		利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
		利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

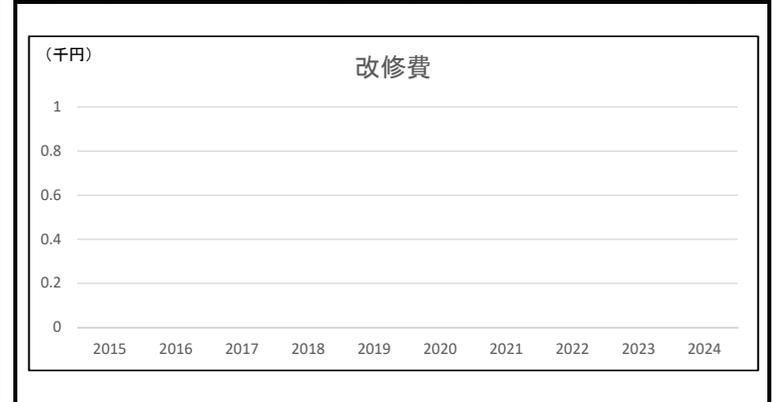
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
			
<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>利用状況等による評価→</p>	
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】		【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】	
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い		E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い	
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある		F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある	
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある		G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある	
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある		H:利用状況、財務状況全てに課題がある	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	建築物の建具や設備は経年劣化が進んでいる。		
対応策	施設の保守点検により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。		
個別方針	当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。		

リストNo	23-047	施設コード	01660	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	川合渚公園トイレ			
所在(町名・番地)	浜名区引佐町別所霧山第一国有林内			
利用者の圏域別分類等	小規模等	中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
所管課	浜名区・北行政センター			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	川合渚を訪れる市民や観光客用の公衆トイレ			
主な利用者	観光客等			
運営形態	直営			
指定管理または 包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	0.00 m ²	総延床面積	14.90 m ²
	うち所有面積	0.00 m ²	構造(主要建物)	木造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	1
立地適正 化計画	代表地目(現況地目)		耐震性能(1g値)(主要建物)	新
	用途地域	都市計画区域外	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1986/3/15
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	39
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	
	洪水ハザードマップ※	3m～5m	車イスでの施設利用	
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	
緊急避難場所		多機能トイレ		
避難所		太陽光発電		
脱炭素		ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。			



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	290	257	80
	物件費(光熱水費)	38	26	25
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	328	283	105
行政コスト(B-A)	328	283	105	
収支前年比	115.90	269.52	68.63	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	0	0	0	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	—	—	—	
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

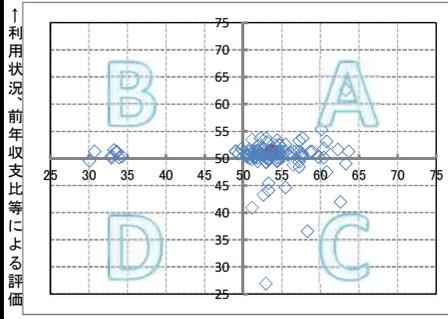
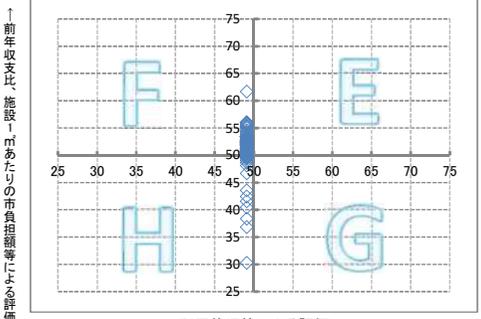


近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
18-017	旧久留女木小学校(校舎)	地域	0.7
25-014	引佐中継ポンプ場	—	1.2
14-074	引佐第4分団別所	コミュニティ	1.4
22-007	引佐鎮玉診療所	生活	1.4

基本情報	リストNo	23-047	施設コード	01660	主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
	施設名	川合渚公園トイレ			所管課	浜名区・北行政センター			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		川合渚を訪れる市民や観光客用の公衆トイレ							
		主な業務内容	観光トイレの維持管理						
		主な利用者	観光客等						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり、需要は確保されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も一定の利用者が確保されていくものと考える。						
	特記事項		特になし						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業④		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	22,013	18,993	7,047	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)	
	建物の状況(耐震性・築年数等)による評価→ ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。		利用状況等による評価→
【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある			
【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある			
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	建築物の建具や設備は経年劣化が進んでいる。		
対応策	施設の保守点検により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。		
個別方針	当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。		

基本情報	リストNo	23-048	施設コード	01001	主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
	施設名	三岳観光トイレ			所管課	浜名区・北行政センター			
施設運営分析	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		三岳地域を訪れる市民や観光客用の公衆トイレ							
		主な業務内容	観光トイレの維持管理						
		主な利用者	観光客等						
	設置目的の継続性・妥当性								
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり、需要は確保されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も一定の利用者が確保されていくものと考える。						
	特記事項		平成29年に大河ドラマ「おんな城主 直虎」が放映された。						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業④		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
利用状況		項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
		利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
		利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	4,165	4,085	4,045	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

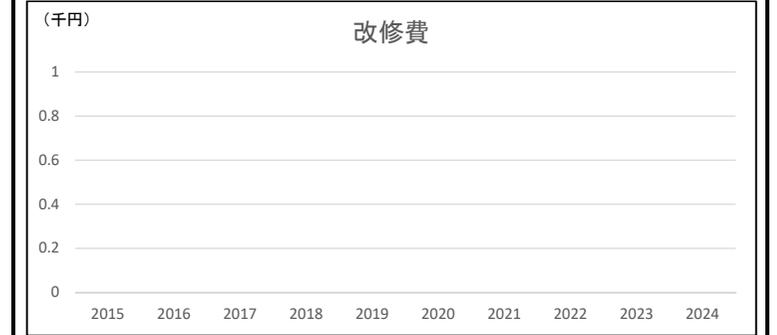
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)	
			
建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→		利用状況等による評価→	
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。			
【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】		【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】	
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い		E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い	
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある		F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある	
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある		G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある	
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある		H:利用状況、財務状況全てに課題がある	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	建築物の建具や設備は経年劣化が進んでいる。		
対応策	施設の保守点検により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。		
個別方針	当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。		

リストNo	23-049	施設コード	04983	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	(一)瀬戸佐久米線(レイクサイド)トイレ			
所在(町名・番地)	浜名区三ヶ日町大崎305-1			
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
主管課	土木部浜名土木整備事務所			
所管課	土木部浜名土木整備事務所			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	公衆トイレは、駐車場に併設していることから、ドライバーの休憩スペースとして確保され、交通安全の一助となっている。			
主な利用者	観光客等			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	0.00 m ²	総延床面積	22.00 m ²
	うち所有面積	0.00 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	1
立地適正化計画	代表地目(現況地目)		耐震性能(Ia値)(主要建物)	
	用途地域	市街化調整区域	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1968/3/31
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	57
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	
	洪水ハザードマップ※		車イスでの施設利用	
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	
特記事項	緊急避難場所		多機能トイレ	
	避難所		太陽光発電	
		脱炭素	ZEBの種類	
※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				



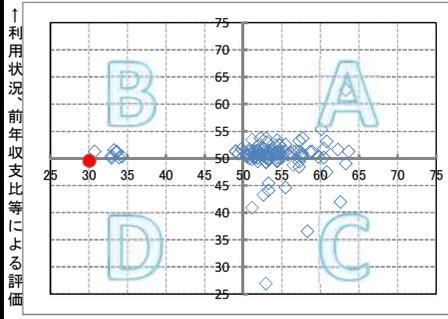
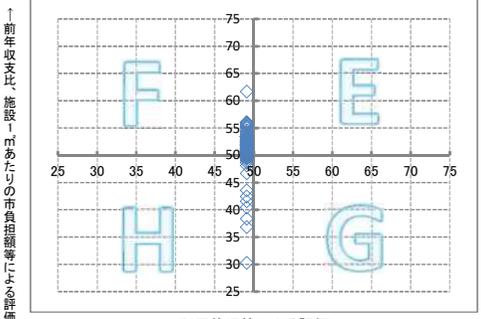
項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	789	722	701
	物件費(光熱水費)	160	132	164
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	949	854	865
行政コスト(B-A)		949	854	865
収支前年比		111.12	98.73	103.72
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
05-018	三ヶ日B&G海洋センター	地域	0.7
08-075	大崎幼稚園	生活	1.0
08-021	都筑保育園	生活	1.8
07-067	三ヶ日東放課後児童会	生活	1.8
15-087	三ヶ日東小学校	生活	1.9

基本情報	リストNo	23-049	施設コード	04983	主管課	土木部浜名土木整備事務所			
	施設名	(一)瀬戸佐久米線(レイクサイド)トイレ			所管課	土木部浜名土木整備事務所			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	災害に強く、安全で快適な社会基盤の構築と強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		公衆トイレは、駐車場に併設していることから、ドライバーの休憩スペースとして確保され、交通安全の一助となっている。							
		主な業務内容	公衆トイレの維持管理						
		主な利用者	観光客等						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	有料道路から一般道になったことから利用者は増加している。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	トイレという性質上、老朽化が進むと利用者が少なくなる。						
		特記事項	—						
主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
	事業②	—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
	事業③	—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
事業④	—			2024	0	0	0		
	—			2023	0	0	0		
	—			2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	43,136	38,818	39,318	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
				
<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				
<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				
施設に関する課題等(ハード面から)				
課題	現時点で大きな損傷等はないものの、経年劣化が進行すると推測する。			
対応策	施設の適正な維持、管理、修繕を実施していく。			
今後の方針				
見直し方針	方向性	該当	備考欄	
	廃止	—	近隣に道の駅・コンビニ等ができれば利用者が少なくなる。	
	民間移管	—		
	管理主体変更	—		
	非保有	—		
	統廃合	—		
民活導入	複合化	—		
	広域化	—		
個別方針	当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。			

リストNo	23-050	施設コード	01757	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	大崎南海岸トイレ			
所在(町名・番地)	浜名区三ヶ日町大崎867-7			
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
所管課	浜名区・北行政センター			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	三ヶ日町大崎を訪れる市民や観光客用の公衆トイレ			
主な利用者	観光客等			
運営形態	直営			
指定管理または 包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	0.00 m ²	総延床面積	9.62 m ²
	うち所有面積	0.00 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	1
立地適正 化計画	代表地目(現況地目)		耐震性能(Ia値)(主要建物)	新
	用途地域	市街化調整区域	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1992/3/20
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	33
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	
	洪水ハザードマップ※		車イスでの施設利用	
	南海トラフ巨大地震津波※	～0.3m	エレベーター	
特記事項	緊急避難場所		多機能トイレ	
	避難所		太陽光発電	
		脱炭素	ZEBの種類	

※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。



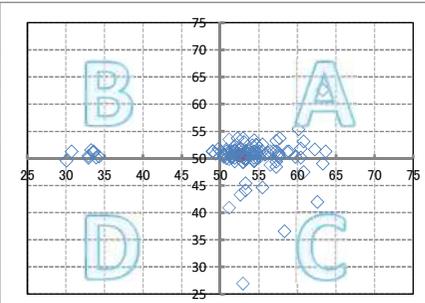
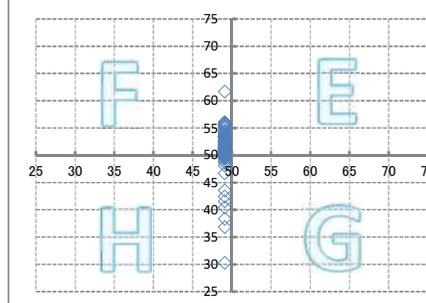
項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	181	179	178
	維持補修費(修繕費)	0	0	98
	物件費(光熱水費)	30	26	31
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	211	205	307	
行政コスト(B-A)	211	205	307	
収支前年比	102.93	66.78	150.49	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	228	228	228	
BS 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	923	0	
区分	建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計	
設置事業費	—	—	—	
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

年度	内容	金額(千円)		
		年度	内容	金額(千円)



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
08-075	大崎幼稚園	生活	1.0
その他の分類			

基本情報	リストNo	23-050	施設コード	01757	主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
	施設名	大崎南海岸トイレ			所管課	浜名区・北行政センター			
施設運営分析	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		三ヶ日町大崎を訪れる市民や観光客用の公衆トイレ							
		主な業務内容	観光トイレの維持管理						
		主な利用者	観光客等						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり、需要は確保されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も一定の利用者が確保されていくものと考える。						
	特記事項		特になし						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業④		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	21,933	21,310	31,913	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

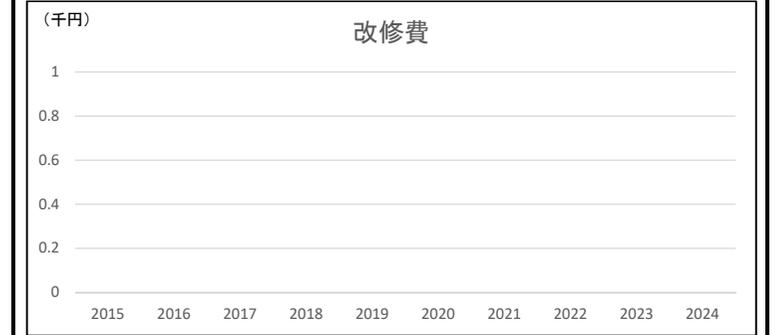
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)	
				
<p>↑利用状況、前年収支比率等による評価</p> <p>→前年収支比率、施設1人当たりの市食料額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				
<p>【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p> <p>【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				
施設に関する課題等(ハード面から)				
課題	建築物の建具や設備は経年劣化が進んでいる。			
対応策	施設の保守点検により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。			
今後の方針				
見直し方針	方向性	該当	備考欄	
	廃止	—	—	
	民間移管	—	—	
	管理主体変更	—	—	
	非保有	—	—	
	統廃合	—	—	
複合化	—	—		
広域化	—	—		
民活導入	公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。			
個別方針	当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。			

リストNo	23-051	施設コード	00892	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	佐久米駅前ウシ型トイレ			
所在(町名・番地)	浜名区三ヶ日町佐久米725-5			
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
所管課	浜名区・北行政センター			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	佐久米駅を訪れる市民や観光客用の公衆トイレ			
主な利用者	観光客等			
運営形態	直営			
指定管理または 包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	0.00 m ²	総延床面積	9.90 m ²
	うち所有面積	0.00 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	1
立地適正 化計画	代表地目(現況地目)		耐震性能(Ia値)(主要建物)	新
	用途地域	市街化調整区域	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1987/3/20
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	38
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	
	洪水ハザードマップ※		車イスでの施設利用	
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	
緊急避難場所			多機能トイレ	
	避難所		脱炭素	太陽光発電
ZEBの種類				
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。			



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	296	269	264
	物件費(光熱水費)	17	16	17
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	313	285	281
行政コスト(B-A)	313	285	281	
収支前年比	109.82	101.42	76.57	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	13	341	341	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	—	—	—	
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

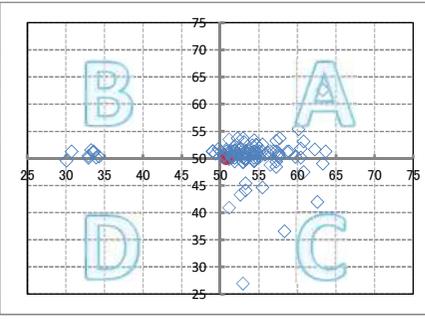
年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	14-078	三ヶ日第4分団	コミュニティ 1.5
	15-087	三ヶ日東小学校	生活 1.7
	07-067	三ヶ日東放課後児童会	生活 1.7
その他の分類			

基本情報	リストNo	23-051	施設コード	00892	主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
	施設名	佐久米駅前ウシ型トイレ			所管課	浜名区・北行政センター			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		佐久米駅を訪れる市民や観光客用の公衆トイレ							
		主な業務内容	観光トイレの維持管理						
		主な利用者	観光客等						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり、需要は確保されている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	今後も一定の利用者が確保されていくものと考える。						
		特記事項	天竜浜名湖鉄道「佐久米駅」に隣接している。						
主な事業	事業名・開催回数(2024)		年度	事業費(千円)	実施状況				
	事業①	—	2024	—	—	—	—		
			2023	—	—	—	—		
			2022	—	—	—	—		
	事業②	—	2024	—	—	—	—		
			2023	—	—	—	—		
			2022	—	—	—	—		
	事業③	—	2024	—	—	—	—		
			2023	—	—	—	—		
			2022	—	—	—	—		
事業④	—	2024	—	—	—	—			
		2023	—	—	—	—			
		2022	—	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	31,616	28,788	28,384	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

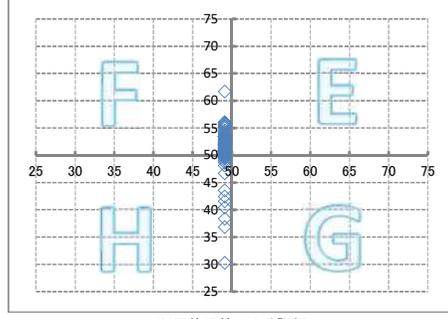
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)



建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)



利用状況等による評価→

↑利用状況、前年収支比率等による評価 ← 前年収支比率、施設1人当たりの市食料額等による評価

【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】
 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】
 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	建築物の建具や設備は経年劣化が進んでいる。
対応策	施設の保守点検により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	
	民間移管	—	
	管理主体変更	—	
	非保有	—	
	統廃合	—	
	複合化	—	
	広域化	—	

民活導入

公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。

個別方針

当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。

リストNo	23-052	施設コード	02302	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	尾奈駅前うなぎ型トイレ			
所在(町名・番地)	浜名区三ヶ日町下尾奈1170-4			
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
所管課	浜名区・北行政センター			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	尾奈駅を訪れる市民や観光客用の公衆トイレ			
主な利用者	観光客等			
運営形態	直営			
指定管理または 包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	0.00 m ²	総延床面積	9.50 m ²
	うち所有面積	0.00 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	1
立地適正 化計画	代表地目(現況地目)		耐震性能(I ₀ 値)(主要建物)	新
	用途地域	市街化調整区域	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1989/3/20
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	36
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	
	洪水ハザードマップ※	1m～3m	車イスでの施設利用	
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	
緊急避難場所		多機能トイレ		
避難所		脱炭素	太陽光発電	
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。			



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	273	246	242
	維持補修費(修繕費)	0	15	297
	物件費(光熱水費)	33	32	34
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	306	293	573	
行政コスト(B-A)	306	293	573	
収支前年比	104.44	51.13	214.61	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	168	168	168	
BS 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	175	0	
区分	建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計	
設置事業費	—	—	—	
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

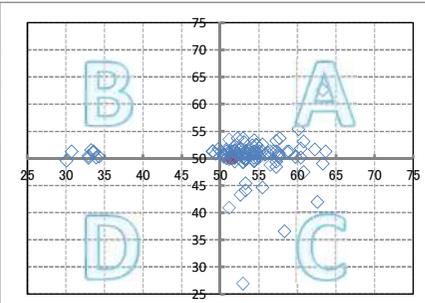
年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	15-090	尾奈小学校	生活 0.3
	08-074	尾奈幼稚園	生活 0.4
その他の分類			

基本情報	リストNo	23-052	施設コード	02302	主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
	施設名	尾奈駅前うなぎ型トイレ			所管課	浜名区・北行政センター			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		尾奈駅を訪れる市民や観光客用の公衆トイレ							
		主な業務内容	観光トイレの維持管理						
		主な利用者	観光客等						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり、需要は確保されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も一定の利用者が確保されていくものと考える。						
	特記事項		天竜浜名湖鉄道「尾奈駅」に隣接している。						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①				2024	—	—	—		
				2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
事業②				2024	—	—	—		
				2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
事業③				2024	—	—	—		
				2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
事業④				2024	—	—	—		
				2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	32,211	30,842	60,316	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

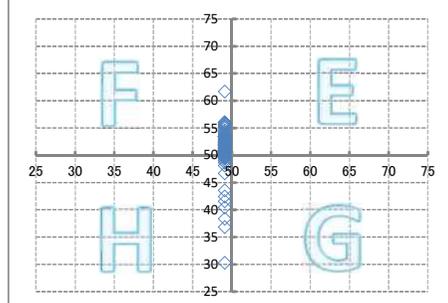
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)



建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)



利用状況等による評価→

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】

A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】

E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	建築物の建具や設備は経年劣化が進んでいる。
対応策	施設の保守点検により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	
	民間移管	—	
	管理主体変更	—	
	非保有	—	
	統廃合	—	
	複合化	—	
	広域化	—	

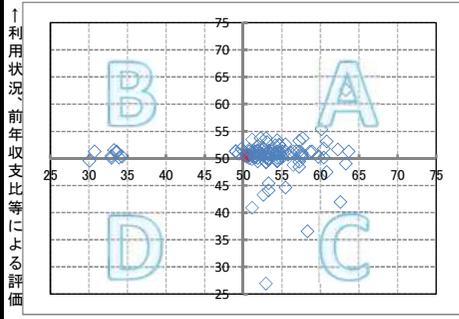
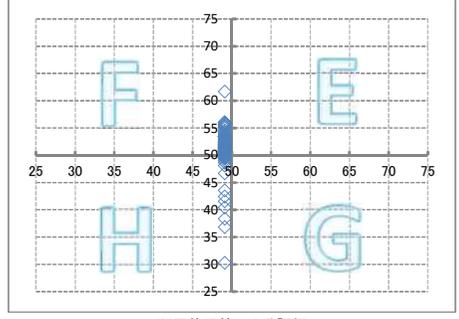
民活導入

公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。

個別方針

当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。

基本情報	リストNo	23-053	施設コード	02304	主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
	施設名	尾奈向山地内ミカン型トイレ			所管課	浜名区・北行政センター			
施設運営分析	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		三ヶ日町を訪れる市民や観光客用の公衆トイレ							
		主な業務内容	観光トイレの維持管理						
		主な利用者	観光客等						
	設置目的の継続性・妥当性								
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり、需要は確保されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も一定の利用者が確保されていくものと考える。						
	特記事項		特になし						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業②	—		2024	—	—	—			
	—		2023	—	—	—			
	—		2022	—	—	—			
事業③	—		2024	—	—	—			
	—		2023	—	—	—			
	—		2022	—	—	—			
事業④	—		2024	—	—	—			
	—		2023	—	—	—			
	—		2022	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	22,637	22,198	25,275	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)	
				
<p>建物の状況(耐震性・築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				
<p>【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				
<p>【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				
施設に関する課題等(ハード面から)				
課題	建築物の建具や設備は経年劣化が進んでいる。			
対応策	施設の保守点検により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。			
今後の方針				
見直し方針	方向性	該当	備考欄	
	廃止	—	—	
	民間移管	—	—	
	管理主体変更	—	—	
	非保有	—	—	
	統廃合	—	—	
複合化	—	—		
広域化	—	—		
民活導入	公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。			
個別方針	当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。			

基本情報	リストNo	23-054	施設コード	00332	主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
	施設名	奥浜名湖駅前トイレ			所管課	浜名区・北行政センター			
施設運営分析	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		奥浜名湖駅を訪れる市民や観光客用の公衆トイレ							
		主な業務内容	観光トイレの維持管理						
		主な利用者	観光客等						
	設置目的の継続性・妥当性								
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり、需要は確保されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も一定の利用者が確保されていくものと考える。						
	特記事項		天竜浜名湖鉄道「奥浜名湖駅」に隣接している。						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)		年度	事業費(千円)	実施状況			
事業①		—	2024	—	—	—	—		
			2023	—	—	—	—		
			2022	—	—	—	—		
事業②		—	2024	—	—	—	—		
			2023	—	—	—	—		
			2022	—	—	—	—		
事業③		—	2024	—	—	—	—		
			2023	—	—	—	—		
			2022	—	—	—	—		
事業④	—	2024	—	—	—	—			
		2023	—	—	—	—			
		2022	—	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	28,589	25,452	24,970	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性・築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

↑利用状況・前年収支比率等による評価 ↓前年収支比率・施設1人当たりの市食料額等による評価

【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】
 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】
 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	建築物の建具や設備は経年劣化が進んでいる。
対応策	施設の保守点検により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	
	民間移管	—	
	管理主体変更	—	
	非保有	—	
	統廃合	—	
	複合化	—	
	広域化	—	

民活導入

公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。

個別方針

当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。

リストNo	23-055	施設コード	01951	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	津々川戸駐車場トイレ			
所在(町名・番地)	浜名区三ヶ日町都筑573-4			
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
所管課	浜名区・北行政センター			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	三ヶ日町都筑を訪れる市民や観光客用の公衆トイレ			
主な利用者	観光客等			
運営形態	直営			
指定管理または 包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	0.00 m ²	総延床面積	19.38 m ²
	うち所有面積	0.00 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	1
立地適正 化計画	代表地目(現況地目)		耐震性能(Ia値)(主要建物)	新
	用途地域	市街化調整区域	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1991/3/20
防災情報	土砂災害警戒区域※	○	経過年数(主要建物)	34
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	
	洪水ハザードマップ※		車イスでの施設利用	
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	
緊急避難場所			多機能トイレ	
	避難所		太陽光発電	
脱炭素			ZEBの種類	
	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。			



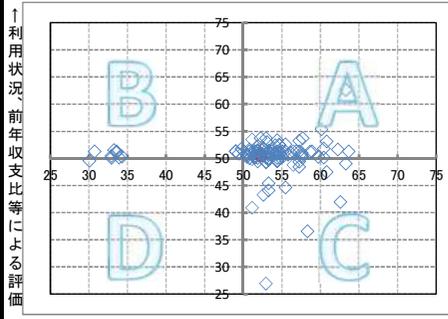
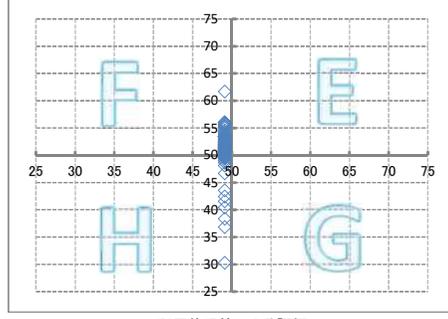
項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	349	322	318
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	30	31	36
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)		379	353	354
行政コスト(B-A)		379	353	354
収支前年比		107.37	99.72	103.21
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		297	297	297
BS 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	902	0	
区分	建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計	
設置事業費	—	—	—	
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
05-018	三ヶ日B&G海洋センター	地域	0.8
07-067	三ヶ日東放課後児童会	生活	1.0
15-087	三ヶ日東小学校	生活	1.1
14-078	三ヶ日第4分団	コミュニティ	1.1
08-021	都筑保育園	生活	1.5

基本情報	リストNo	23-055	施設コード	01951	主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
	施設名	津々川戸駐車場トイレ			所管課	浜名区・北行政センター			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		三ヶ日町都筑を訪れる市民や観光客用の公衆トイレ							
		主な業務内容	観光トイレの維持管理						
		主な利用者	観光客等						
	設置目的の継続性・妥当性								
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり、需要は確保されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も一定の利用者が確保されていくものと考える。						
	特記事項		平成30年度、隣接施設の更衣室、シャワー施設の解体、撤去実施						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業④		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	19,556	18,215	18,266	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
 <p>↑利用状況、前年収支比率等による評価</p> <p>←前年収支比率、施設1人当たりの市食料額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		 <p>供給評価等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p> <p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	建築物の建具や設備は経年劣化が進んでいる。		
対応策	施設の保守点検により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。		
個別方針	当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。		

基本情報	リストNo	23-056	施設コード	02030	主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
	施設名	都筑駅前ゾウ型トイレ			所管課	浜名区・北行政センター			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		都筑駅を訪れる市民や観光客用の公衆トイレ							
		主な業務内容	観光トイレの維持管理						
		主な利用者	観光客等						
	設置目的の継続性・妥当性								
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり、需要は確保されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も一定の利用者が確保されていくものと考える。						
	特記事項		天竜浜名湖鉄道「都筑駅」に隣接している。						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①				2024	—	—	—		
				2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
事業②				2024	—	—	—		
				2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
事業③				2024	—	—	—		
				2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
事業④				2024	—	—	—		
				2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
利用状況		項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
		利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
		利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	21,313	19,293	18,283	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性・築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	建築物の建具や設備は経年劣化が進んでいる。
対応策	施設の保守点検により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	
	民間移管	—	
	管理主体変更	—	
	非保有	—	
	統廃合	—	
	複合化	—	
	広域化	—	

民活導入 公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。

個別方針 当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。

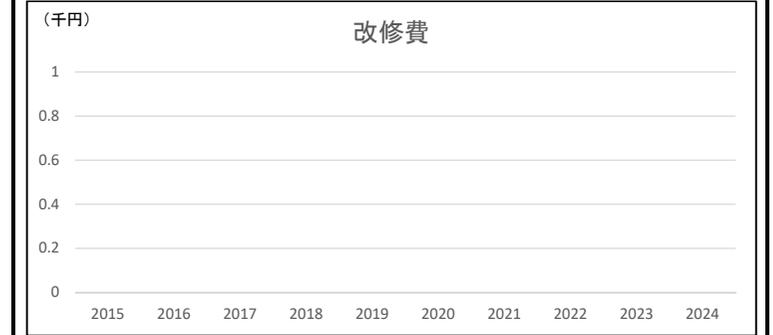
リストNo	23-057	施設コード	02078	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	東都筑駅前ミカン型トイレ			
所在(町名・番地)	浜名区三ヶ日町都筑1089-1			
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
所管課	浜名区・北行政センター			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	東都筑駅を訪れる市民や観光客用の公衆トイレ			
主な利用者	観光客等			
運営形態	直営			
指定管理または 包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	0.00 m ²	総延床面積	9.10 m ²
	うち所有面積	0.00 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	1
立地適正 化計画	代表地目(現況地目)		耐震性能(Ia値)(主要建物)	新
	用途地域	第一種住居地域	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1988/3/20
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	37
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	
	洪水ハザードマップ※		車イスでの施設利用	
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	
特記事項	緊急避難場所		多機能トイレ	
	避難所		太陽光発電	
		脱炭素	ZEBの種類	

※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	296	269	127
	物件費(光熱水費)	33	30	35
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	329	299	162
行政コスト(B-A)	329	299	162	
収支前年比	110.03	184.57	103.18	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	191	191	191	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	8	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	—	—	—	
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
14-078	三ヶ日第4分団	コミュニティ	0.5
15-087	三ヶ日東小学校	生活	0.6
07-067	三ヶ日東放課後児童会	生活	0.6
08-021	都筑保育園	生活	1.3
05-018	三ヶ日B&G海洋センター	地域	1.3

基本情報	リストNo	23-057	施設コード	02078	主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
	施設名	東都筑駅前ミカン型トイレ			所管課	浜名区・北行政センター			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		東都筑駅を訪れる市民や観光客用の公衆トイレ							
		主な業務内容	観光トイレの維持管理						
		主な利用者	観光客等						
	設置目的の継続性・妥当性								
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり、需要は確保されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も一定の利用者が確保されていくものと考える。						
	特記事項		天竜浜名湖鉄道「東都筑駅」に隣接している。						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①				2024	—	—	—		
				2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
事業②				2024	—	—	—		
				2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
事業③				2024	—	—	—		
				2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
事業④				2024	—	—	—		
				2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	36,154	32,857	17,802	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)	
	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>利用状況等による評価→</p>
<p>【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
<p>【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	建築物の建具や設備は経年劣化が進んでいる。		
対応策	施設の保守点検により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。		
個別方針	当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。		

基本情報	リストNo	23-058	施設コード	02990	主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
	施設名	三ヶ日駅公衆トイレ			所管課	浜名区・北行政センター			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		三ヶ日駅を訪れる市民や観光客用の公衆トイレ							
		主な業務内容	観光トイレの維持管理						
		主な利用者	観光客等						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり、需要は確保されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も一定の利用者が確保されていくものと考える。						
	特記事項		天竜浜名湖鉄道「三ヶ日駅」に隣接している。						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①				2024	—	—	—		
				2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
事業②				2024	—	—	—		
				2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
事業③				2024	—	—	—		
				2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
事業④				2024	—	—	—		
				2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	2,103	1,925	1,777	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	建築物の建具や設備は経年劣化が進んでいる。
対応策	施設の保守点検により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。

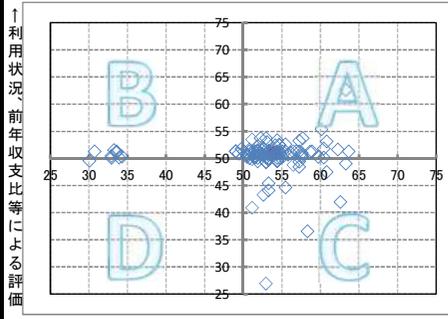
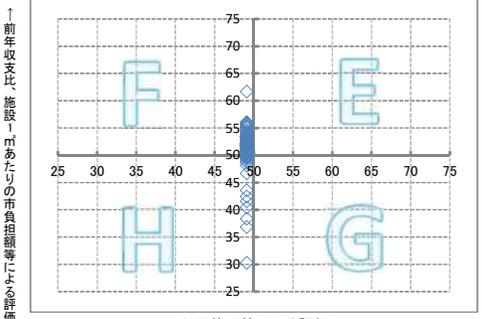
今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	
	民間移管	—	
	管理主体変更	—	
	非保有	—	
	統廃合	—	
	複合化	—	
	広域化	—	

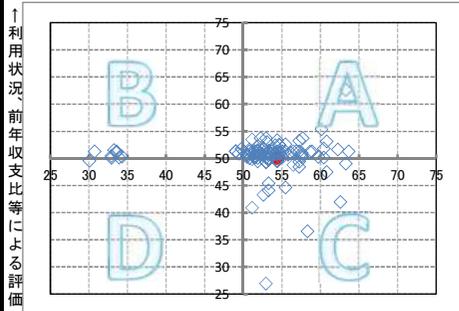
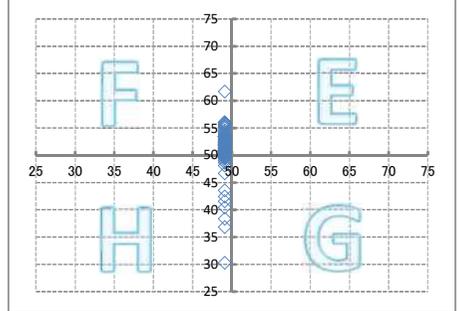
民活導入 公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。

個別方針 当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。

基本情報	リストNo	23-059	施設コード	01999	主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
	施設名	天竜浜名湖線岩水寺駅公衆トイレ			所管課	浜名区・まちづくり推進課			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		天竜浜名湖鉄道岩水寺駅を利用する市民や観光客用の公衆トイレ							
		主な業務内容	公衆便所の維持管理						
		主な利用者	一般市民及び観光客等						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	天竜浜名湖鉄道利用者数の増減に伴い、トイレの利用者数も増減している						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	利用者数は横ばいで推移していくものとする						
		特記事項	天竜浜名湖鉄道「岩水寺駅」に隣接している						
	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況			
主な事業	事業①				2024	0	0	0	
					2023	—	—	—	
					2022	—	—	—	
					2024	0	0	0	
	事業②				2023	—	—	—	
					2022	—	—	—	
					2024	0	0	0	
	事業③				2023	—	—	—	
					2022	—	—	—	
					2024	0	0	0	
	事業④				2023	—	—	—	
					2022	—	—	—	
			2024	0	0	0			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	9,752	9,118	10,658	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)		
					
<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>					
<p>【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>					
<p>【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>					
施設に関する課題等(ハード面から)					
課題	平成7年度に整備した天竜浜名湖鉄道岩水寺駅に隣接する公衆トイレである。経年劣化による施設・設備の不具合や故障などが発生している。				
対応策	施設の保守点検により計画的な維持管理をしていく。				
今後の方針					
見直し方針	方向性	該当	備考欄		
	廃止	—			
	民間移管	—			
	管理主体変更	—			
	非保有	—			
	統廃合	—			
	複合化	—			
	広域化	—			
民活導入	公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。				
個別方針	当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。				

基本情報	リストNo	23-060	施設コード	02001	主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
	施設名	天竜浜名湖線宮口駅公衆トイレ			所管課	浜名区・まちづくり推進課			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		天竜浜名湖鉄道宮口駅を利用する市民や観光客用の公衆トイレ							
		主な業務内容	公衆便所の維持管理						
		主な利用者	一般市民及び観光客等						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	天竜浜名湖鉄道利用者数の増減に伴い、トイレの利用者数も増減している						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	利用者数は横ばいで推移していくものとする						
		特記事項	天竜浜名湖鉄道「宮口駅」に隣接している						
主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—			2024	0	0	0	
		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
	事業②	—			2024	0	0	0	
		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
	事業③	—			2024	0	0	0	
		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
事業④	—			2024	0	0	0		
	—			2023	—	—	—		
	—			2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	18,247	13,640	13,730	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
			
建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→ ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。		利用状況等による評価→	
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある			
【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある			
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	平成8年度に整備した天竜浜名湖鉄道宮口駅に隣接する公衆トイレである。経年劣化による施設・設備の不具合や故障などが発生している。		
対応策	施設の保守点検により計画的な維持管理をしていく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。		
個別方針	当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。		

基本情報	リストNo	23-061	施設コード	02157	主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
	施設名	二俣本町駅前公衆トイレ			所管課	天竜区・まちづくり推進課			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		天竜区における観光(公衆)トイレは、観光客等がトイレを利用できる店舗等が少ないため、観光客等の利便性の向上と地域の公衆衛生の保持に必要なため設置している。							
		主な業務内容	観光トイレ						
		主な利用者	観光客、天竜浜名湖鉄道利用者など						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	駅前に設置しているため、需要は確保されていると考える。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	駅前に設置しているため、当面の需要は確保されると考える。						
		特記事項	—						
主な事業	事業名・開催回数(2024)		年度	事業費(千円)	実施状況				
	事業①	—	2024	—	—	—	—		
		—	2023	—	—	—	—		
		—	2022	—	—	—	—		
	事業②	—	2024	—	—	—	—		
		—	2023	—	—	—	—		
		—	2022	—	—	—	—		
	事業③	—	2024	—	—	—	—		
		—	2023	—	—	—	—		
		—	2022	—	—	—	—		
事業④	—	2024	—	—	—	—			
	—	2023	—	—	—	—			
	—	2022	—	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	18,533	4,190	12,973	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

↑利用状況、前年収支比率等による評価

↑前年収支比率、施設1人当たりの市食料額等による評価

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】

A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】

E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	平成3年度に建設した木造施設のため、今後、老朽化や経年劣化により躯体や設備に故障や不具合が発生する可能性がある。県補助金等により建設した施設。
対応策	施設の定期的な巡視等により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	
	民間移管	—	
	管理主体変更	—	
	非保有	—	
	統廃合	—	
	複合化	—	
	広域化	—	

民活導入

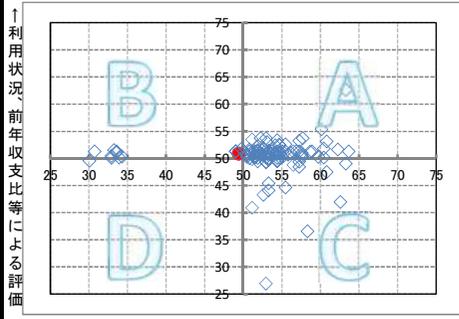
公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。

個別方針

当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。

基本情報	リストNo	23-062	施設コード	02668	主管課	—		
	施設名	本町公衆トイレ			所管課	天竜区・まちづくり推進課		
施設運営分析	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		天竜地域内の公衆トイレについて、観光客や地域住民が利用する場所で、野外で排泄物の垂れ流しをすることがないよう、トイレを設置することにより環境衛生上良好な状態を維持することを目的とする。						
		主な業務内容	公衆トイレの維持管理					
		主な利用者	観光客及び地域住民					
	設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		周辺に利用できるトイレが無く、ニーズは減少していない。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後もニーズは変わらない。					
	特記事項		—					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)		年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—	2024	—	—	—		
		—	2023	0	0	0		
		—	2022	—	—	—		
事業②		—	2024	—	—	—		
		—	2023	0	0	0		
		—	2022	—	—	—		
事業③		—	2024	—	—	—		
		—	2023	0	0	0		
		—	2022	—	—	—		
事業④		—	2024	—	—	—		
		—	2023	0	0	0		
		—	2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	22,308	25,275	21,538	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

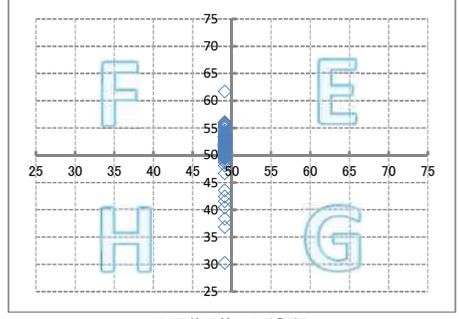
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)



建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)



利用状況等による評価→

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	昭和58年度に建設した木造施設のため、今後、老朽化や経年劣化により躯体や設備に故障や不具合が発生する可能性がある。
対応策	施設の定期的な巡視等により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。

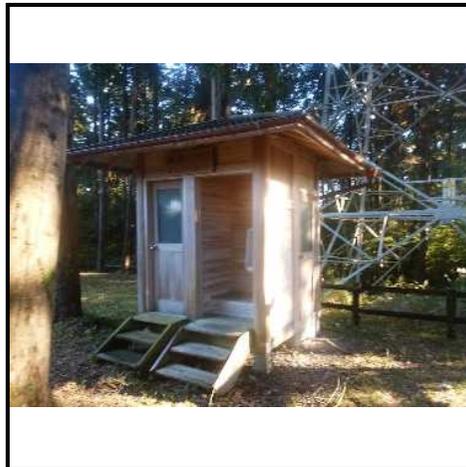
今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	他に代替施設がないと難しいが、施設の耐用年数から廃止を検討する必要がある。
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入 公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。

個別方針 当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。

リストNo	23-063	施設コード	01085	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	二俣町市民の森トイレ			
所在(町名・番地)	天竜区二俣町大園134			
利用者の圏域別分類等	小規模等	中山間地域		
財産区分	行政財産	山林(行政財産)	山林(行政財産)	
主管課	産業部林業振興課			
所管課	産業部林業振興課			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	市民が自然を観察し、自然と触れ合う場を提供する。			
主な利用者	一般市民			
運営形態	施設包括管理委託			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	56,332.58 m ²	総延床面積	3.24 m ²
	うち所有面積	31,208.00 m ²	構造(主要建物)	木造
	うち借地面積	25,124.58 m ²	地上階数(主要建物)	1
立地適正化計画	代表地目(現況地目)	山林	耐震性能(Ia値)(主要建物)	新
	用途地域	市街化調整区域	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	2000/3/15
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	25
	洪水ハザードマップ※		身障者用駐車場	
	南海トラフ巨大地震津波※		車イスでの施設利用	
	緊急避難場所		エレベーター	
特記事項	避難所		多機能トイレ	
	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。			



収入(千円)	項目	2024	2023	2022
	使用料・手数料	0	0	0
支出(千円)	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
	人件費	0	0	0
B/S情報	物件費(委託料)	484	484	484
	維持補修費(修繕費)	0	0	117
	物件費(光熱水費)	7	7	7
	物件費(借地利)	67	67	67
行政区分	支出計(B)	558	558	675
	行政コスト(B-A)	558	558	675
設置事業費	收支前年比	100.00	82.67	121.18
	(参考)指定管理料	0	0	0
財源	(参考)減価償却費	0	0	0
	区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	3,710	—	3,710

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



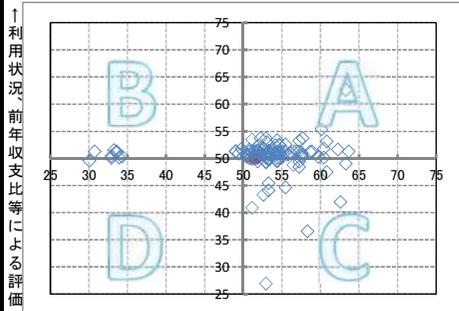
同分類	近隣施設			
	No	施設名	圏域種別	距離(km)
その他の分類	05-025	天竜武道館	地域	0.5
	09-009	天竜保健福祉センター	地域	0.5
	01-024	天竜区役所南館	地域	0.5
	04-045	二俣歴史散策路	小規模等	0.5
	05-024	天竜体育館	地域	0.5
	14-090	天竜第1分団諏訪町	コミュニティ	0.6
	04-037	ものづくり伝承館	文化財	0.6
	25-040	旧渡ヶ島簡易水道	—	0.6

基本情報	リストNo	23-063	施設コード	01085	主管課	産業部林業振興課		
	施設名	二俣町市民の森トイレ			所管課	産業部林業振興課		
	複合施設							
施設運営分析	関連政策名	地域資源の保全と活用						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		市民が自然を観察し、自然と触れ合う場を提供する。						
		主な業務内容	公衆便所					
		主な利用者	一般市民					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		中高年層を中心とした森林散策ニーズが高まっている。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		同程度で推移すると考えられる。					
	特記事項		—					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—		2024	0	0	0	
		—		2023	0	0	0	
		—		2022	—	—	—	
		—		2024	0	0	0	
事業②		—		2023	0	0	0	
		—		2022	—	—	—	
		—		2024	0	0	0	
事業③		—		2023	0	0	0	
		—		2022	—	—	—	
		—		2024	0	0	0	
事業④		—		2023	0	0	0	
		—		2022	—	—	—	
	—		2024	0	0	0		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	172,222	172,222	208,333	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→ ※50が評価の平均で、●が当施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。		利用状況等による評価→
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある		【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	木造のバイオトイレであることから、劣化が進んでいる。		
対応策	必要に応じ修繕を行う。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
複合化	—	—	
広域化	—	—	
民活導入	—		
個別方針	当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。		

基本情報	リストNo	23-064	施設コード	01998	主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
	施設名	天竜二俣駅前公衆トイレ			所管課	天竜区・まちづくり推進課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		天竜区における観光(公衆)トイレは、観光客等がトイレを利用できる店舗等が少ないため、観光客等の利便性の向上と地域の公衆衛生の保持に必要なため設置している。							
		主な業務内容	観光トイレ						
		主な利用者	観光客、天竜浜名湖鉄道利用者など						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		駅前に設置しているため、需要は確保されていると考える。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		駅前に設置しているため、当面の需要は確保されると考える。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業④	—		2024	—	—	—			
	—		2023	—	—	—			
	—		2022	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	22,772	18,746	18,516	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)



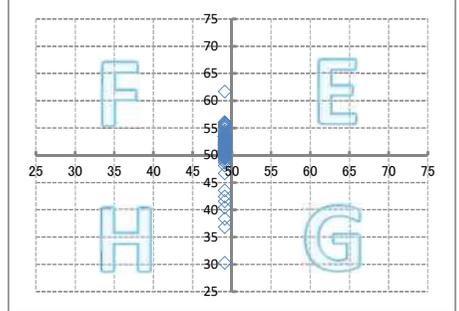
↑利用状況、前年収支比率等による評価

→前年収支比率、施設1人当たりの市食料額等による評価

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)



→供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】

A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】

E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	平成元年に建設された木造施設で30年以上経過し、老朽化による設備の不具合が発生しているとともに、女性トイレは台数が不足し洋式化されていない、多目的トイレはおむつ替え等の乳幼児設備が設置されていないなど国の法令等に合致せず、機能不足となっている。
対応策	機能不足を解消し、良好な利用環境の確保に向けて施設改修等を行う。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入

公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。

個別方針

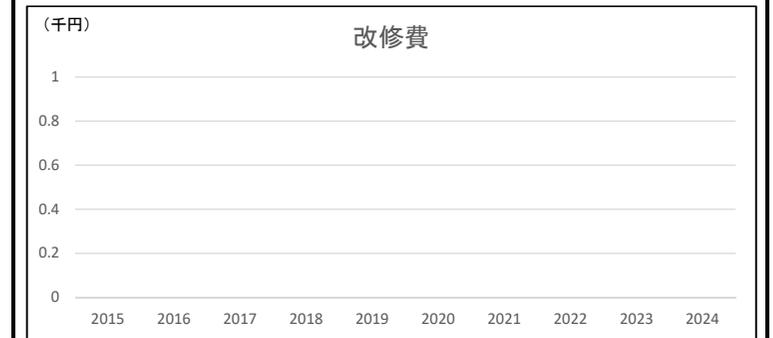
当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。

リストNo	23-065	施設コード	01137	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	鹿島公衆トイレ			
所在(町名・番地)	天竜区二俣町鹿島545			
利用者の圏域別分類等	小規模等	中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
主管課	—			
所管課	天竜区・まちづくり推進課			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	天竜地域内の公衆トイレについて、観光客や地域住民が利用する場所で、野外で排泄物の垂れ流しをすることがないよう、トイレを設置することにより環境衛生上良好な状態を維持することを目的とする。			
主な利用者	観光客及び地域住民			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	756.10 m ²	総延床面積	28.89 m ²
	うち所有面積	0.00 m ²	構造(主要建物)	木造
	うち借地面積	756.10 m ²	地上階数(主要建物)	1
立地適正化計画	代表地目(現況地目)		耐震性能(1a値)(主要建物)	新
	用途地域	市街化調整区域	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1991/3/30
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	34
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	
	洪水ハザードマップ※	3m～5m	車イスでの施設利用	
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	
特記事項	緊急避難場所		多機能トイレ	○
	避難所		太陽光発電	
※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				
ZEBの種類				



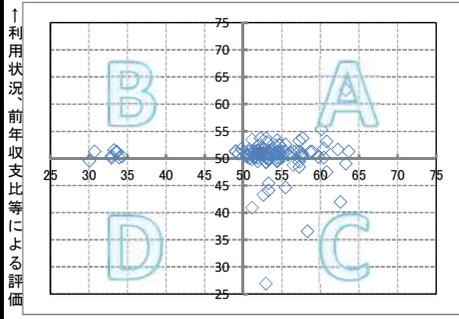
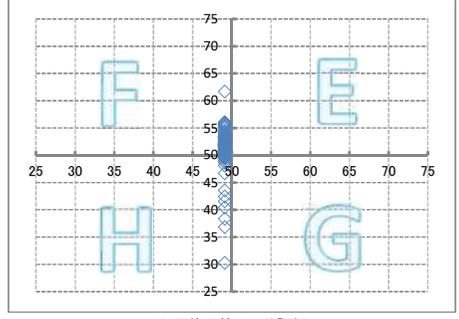
項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	268	191	145
	物件費(光熱水費)	37	51	60
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	305	279	205
行政コスト(B-A)	305	279	205	
収支前年比	109.32	136.10	183.04	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	0	0	0	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	9,520	—	9,520
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	9,520	—	9,520

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
14-091	天竜第3分団鹿島	コミュニティ	0.0
15-124	清竜中学校	生活	0.2
07-081	天竜児童館	生活	0.3
18-020	旧鹿島保育園	地域	0.4
04-038	田代家住宅	文化財	0.6
17-009	鳥羽山公園	地域	0.8
08-052	上島幼稚園	生活	1.0
03-017	天竜壬生ホール	地域	1.1

基本情報	リストNo	23-065	施設コード	01137	主管課	—			
	施設名	鹿島公衆トイレ			所管課	天竜区・まちづくり推進課			
施設運営分析	複合施設	—							
	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		天竜地域内の公衆トイレについて、観光客や地域住民が利用する場所で、野外で排泄物の垂れ流しをすることがないよう、トイレを設置することにより環境衛生上良好な状態を維持することを目的とする。							
		主な業務内容	公衆トイレの維持管理						
		主な利用者	観光客及び地域住民						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		周辺に利用できるトイレが無く、ニーズは減少していない。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後もニーズは変わらない。						
	特記事項		—						
主な事業	事業名・開催回数(2024)		年度	事業費(千円)	実施状況				
	事業①	—	2024	—	—	のべ募集人員	参加者数		
		—	2023	0	0	0	0		
		—	2022	—	—	—	—		
		—	2024	—	—	—	—		
	事業②	—	2023	0	0	0	0		
		—	2022	—	—	—	—		
		—	2024	—	—	—	—		
	事業③	—	2023	0	0	0	0		
		—	2022	—	—	—	—		
		—	2024	—	—	—	—		
	事業④	—	2023	0	0	0	0		
		—	2022	—	—	—	—		
—		2024	—	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
	—	—	—	—	園児・児童・生徒数	—	—	—	
	—	—	—	—	—	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	10,557	9,657	7,096	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
 <p>↑利用状況、前年収支比率等による評価</p> <p>←前年収支比率、施設1人当たりの市食料額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		 <p>供給評価等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	平成3年度に建設した木造施設のため、今後、老朽化や経年劣化により躯体や設備に故障や不具合が発生する可能性がある。		
対応策	施設の定期的な巡視等により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	他に代替施設がないと難しいが、施設の耐用年数から廃止を検討する必要がある。
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
民活導入	複合化	—	公園内にあり、公園施設として一体管理の可能性はある。
	広域化	—	—
	—	—	—
個別方針	公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。		
	当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。		

基本情報	リストNo	23-066	施設コード	00724	主管課	産業部林業振興課			
	施設名	光明山公衆トイレ			所管課	産業部林業振興課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	地域資源の保全と活用							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		市民が自然を観察し、自然と触れ合う場を提供する。							
		主な業務内容	公衆便所						
		主な利用者	一般市民						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		中高年層を中心とした森林散策ニーズが高まっている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		同程度で推移すると考えられる。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
事業②		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
事業③		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
事業④		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
	—			2024	0	0	0		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
	参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
		行政コスト/面積(円)	33,625	49,875	24,375	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
施設利用率(%)		—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
1日当たり利用者(人)		—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
図書貸出率(%)		—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
入居率(%)		—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>利用状況等による評価→</p>
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	公衆トイレ本体と水道施設の老朽化が進んでいる。		
対応策	軽微な修繕は職員が対応している。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
個別方針	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	—		
備考	当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。		

リストNo	23-067	施設コード	00343			
利用用途別分類(施設分類)	その他施設					
施設名	横川いっぶく処トイレ					
所在(町名・番地)	天竜区横川3085					
利用者の圏域別分類等	小規模等	中山間地域				
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設			
主管課	産業部観光・シティプロモーション課					
所管課	天竜区・まちづくり推進課					
設置根拠(法)						
条例						
設置目的	天竜区における観光(公衆)トイレは、観光客等がトイレを利用できる店舗等が少ないため、観光客等の利便性の向上と地域の公衆衛生の保持に必要なため設置している。					
主な利用者	観光客、道の駅いっぶく処横川利用者など					
運営形態	直営					
指定管理または包括管理委託等の期間	～					
管理者名	—					
開館時間	—					
土地情報	土地面積	0.00 m ²	総延床面積	33.12 m ²		
	うち所有面積	0.00 m ²	構造(主要建物)	木造		
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	1		
代表地目(現況地目)			建物情報	耐震性能(I ₆ 値)(主要建物)	新	
用途地域	都市計画区域外		建物情報	耐震工事(主要建物)	-	
立地適正化計画	誘導施設			建物情報	建築年月日(主要建物)	1997/3/1
	都市機能誘導区域	-		建物情報	経過年数(主要建物)	28
	居住誘導区域	-				
防災情報	土砂災害警戒区域※			UD化情報	身障者用駐車場	○
	浸水エリアの場合の浸水深			UD化情報	車イスでの施設利用	○
	洪水ハザードマップ※	3m～5m		UD化情報	エレベーター	
	南海トラフ巨大地震津波※			UD化情報	多機能トイレ	○
緊急避難場所			脱炭素	太陽光発電		
避難所			脱炭素	ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。					



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	342	342	340
	維持補修費(修繕費)	213	0	40
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	555	342	380	
行政コスト(B-A)	555	342	380	
収支前年比	162.28	90.00	93.60	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	0	0	0	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	9,955	—	9,955	
財源	国・県	3,000	—	3,000
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源	6,955	—	6,955	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
14-096	天竜第6分団横川	コミュニティ	0.1
その他の分類			

基本情報	リストNo	23-067	施設コード	00343	主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
	施設名	横川いっづく処トイレ			所管課	天竜区・まちづくり推進課			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		天竜区における観光(公衆)トイレは、観光客等がトイレを利用できる店舗等が少ないため、観光客等の利便性の向上と地域の公衆衛生の保持に必要なため設置している。							
		主な業務内容	観光トイレ						
		主な利用者	観光客、道の駅いっづく処横川利用者など						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	道の駅いっづく処横川の敷地内にあり道の駅には多くの観光客が訪れるため、需要は確保されていると考える。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	道の駅いっづく処横川の敷地内にあり道の駅には多くの観光客が訪れるため、当面の需要は確保されると考える。						
		特記事項	—						
主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—			2024	—	—	—	
		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
	事業②	—			2024	—	—	—	
		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
	事業③	—			2024	—	—	—	
		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
事業④	—			2024	—	—	—		
	—			2023	—	—	—		
	—			2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	16,757	10,326	11,473	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】
 A: 建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B: 利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C: 建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D: 建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】
 E: 利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F: 財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G: 利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H: 利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	施設の老朽化(平成8年度建設)と浄化槽処理機能(35人槽)を上回る利用による排水への影響が懸念される。県補助金等により建設した施設。
対応策	当初予想を上回る利用があるため、施設の規模と浄化槽処理機能の拡大が必要であるが、改修には多額の費用が掛かることから浄化槽清掃回数を増加し対応している。なお、令和元年度において外壁改修工事を実施した。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入: 公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。

個別方針: 当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。

リストNo	23-068	施設コード	02515	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	天竜湖畔の森トイレ			
所在(町名・番地)	天竜区月917-1			
利用者の圏域別分類等	小規模等	中山間地域		
財産区分	行政財産	山林(行政財産)	山林(行政財産)	
主管課	産業部林業振興課			
所管課	産業部林業振興課			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	市民が自然を観察し、自然と触れ合う場を提供する。			
主な利用者	一般市民			
運営形態	指定管理者			
指定管理または 包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	9,719.00 m ²	総延床面積	54.65 m ²
	うち所有面積	9,452.00 m ²	構造(主要建物)	木造
	うち借地面積	267.00 m ²	地上階数(主要建物)	1
立地適正 化計画	代表地目(現況地目)	山林	耐震性能(1g値)(主要建物)	新
	用途地域	都市計画区域外	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1990/3/15
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	35
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	-
	洪水ハザードマップ※		車イスでの施設利用	-
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	-
	緊急避難場所		多機能トイレ	-
避難所		太陽光発電		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。			



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	10	10	10
支出計(B)	10	10	10	
行政コスト(B-A)	10	10	10	
収支前年比	100.00	100.00	100.00	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	0	0	0	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	201	0	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	16,740	—	16,740	
財源	国・県	6,000	—	6,000
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	10,740	—	10,740

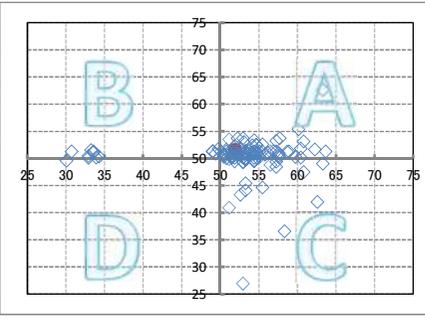
年度	内容	金額(千円)		
		年度	内容	金額(千円)



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	05-028	天竜ポート場艇庫	地域 0.2
	16-007	天竜自然体験センター湖畔の家	市域 0.3
	05-029	天竜林業体育館	地域 0.3
	25-024	旧月簡易水道	— 0.6
	14-099	天竜第7分団相津	コミュニティ 0.7
	04-026	相津マリーナ	地域 0.8
	05-030	伊砂ポートパーク艇庫	地域 1.4
その他の分類			

基本情報	リストNo	23-068	施設コード	02515	主管課	産業部林業振興課		
	施設名	天竜湖畔の森トイレ			所管課	産業部林業振興課		
	複合施設							
施設運営分析	関連政策名	地域資源の保全と活用						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		市民が自然を観察し、自然と触れ合う場を提供する。						
		主な業務内容	公衆便所、遊歩道					
		主な利用者	一般市民					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		ポート競技者等で幅広い利用がある。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		同程度で推移すると考えられる。					
	特記事項		—					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—			2024	0	0	0
		—			2023	0	0	0
		—			2022	—	—	—
		—			2024	0	0	0
事業②		—			2023	0	0	0
		—			2022	—	—	—
		—			2024	0	0	0
事業③		—			2023	0	0	0
		—			2022	—	—	—
		—			2024	0	0	0
事業④		—			2023	0	0	0
		—			2022	—	—	—
	—			2024	0	0	0	
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	183	183	183	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

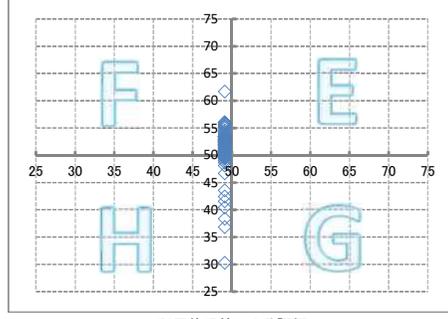
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)



建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)



利用状況等による評価→

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	木造のトイレであることから、劣化が進んでいる。
対応策	必要に応じて修繕を行う。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入 湖畔の公衆トイレは、平成28年度から指定管理者が管理を行っている

個別方針 当面適切な維持管理に努めつつ、更新時には、利用状況を踏まえて必要性を検証する。

基本情報	リストNo	23-069	施設コード	05794	主管課	産業部農地整備課		
	施設名	六郎沢公衆トイレ			所管課	産業部農地整備課		
	複合施設							
施設運営分析	関連政策名	地域資源の保全と活用						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		六郎沢ほたるの里(農村公園)の利用者のためのトイレ						
		主な業務内容	トイレの清掃、点検業務と浄化槽の法定点検を実施する。					
		主な利用者	一般市民					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者(特にほたる発生時期)があり、需要は確保されている。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		農村公園が存続する限り、需要がなくなることはない。					
	特記事項		—					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—		2024	0	0	0	
		—		2023	0	0	0	
		—		2022	—	—	—	
		—		2024	0	0	0	
事業②		—		2023	0	0	0	
		—		2022	—	—	—	
		—		2024	0	0	0	
事業③		—		2023	0	0	0	
		—		2022	—	—	—	
		—		2024	0	0	0	
事業④		—		2023	0	0	0	
		—		2022	—	—	—	
	—		2024	0	0	0		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	52,250	48,250	21,500	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】
 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】
 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)	
課題	特になし
対応策	—

今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	—		
個別方針	当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。		

基本情報	リストNo	23-070	施設コード	02993	主管課	—			
	施設名	落合公衆トイレ			所管課	天竜区・まちづくり推進課			
施設運営分析	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		天竜地域内の公衆トイレについて、観光客や川遊びのレジャー及び地域住民が利用する場所で、野外で排泄物の垂れ流しをすることがないよう、トイレを設置することにより環境衛生上良好な状態を維持することを目的とする。							
		主な業務内容	公衆トイレの維持管理						
		主な利用者	観光客、川遊びレジャー客及び地域住民						
	設置目的の継続性・妥当性								
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		周辺に利用できるトイレが無く、ニーズは減少していない。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		周辺にコンビニ等の出店が見込めない場所であり、ニーズは変わらない						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—			2024	—	—	—	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	—	—	—	
事業②		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	—	—	—	
		—			2023	0	0	0	
事業③		—			2022	—	—	—	
	—			2024	—	—	—		
	—			2023	0	0	0		
	—			2022	—	—	—		
事業④	—			2024	—	—	—		
	—			2023	0	0	0		
	—			2022	—	—	—		
	—			2024	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	5,000	3,889	15,556	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	昭和61年度に建設した木造施設のため、今後、老朽化や経年劣化により躯体や設備に故障や不具合が発生する可能性がある。
対応策	施設の定期的な巡視等により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。

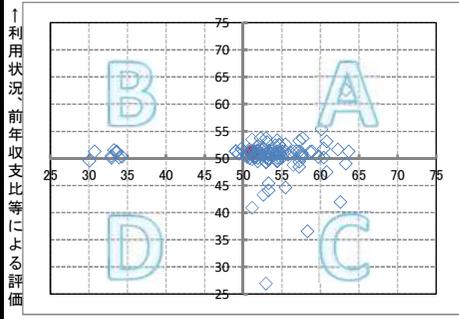
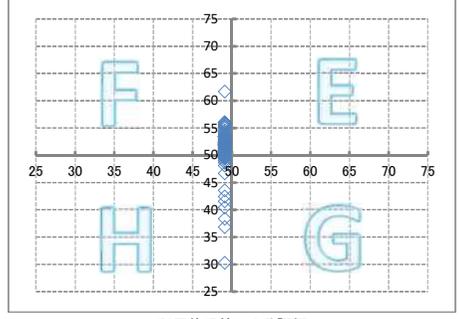
今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	他に代替施設がないと難しいが、施設の耐用年数から廃止を検討する必要がある。
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入 公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。

個別方針 当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。

基本情報	リストNo	23-071	施設コード	01397	主管課	—		
	施設名	上野公衆トイレ			所管課	天竜区・まちづくり推進課		
施設運営分析	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		天竜地域内の公衆トイレについて、観光客や川遊びのレジャー及び地域住民が利用する場所で、野外で排泄物の垂れ流しをすることがないよう、トイレを設置することにより環境衛生上良好な状態を維持することを目的とする。						
		主な業務内容	公衆トイレの維持管理					
		主な利用者	観光客、川遊びレジャー客及び地域住民等					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		周辺に利用できるトイレが無く、ニーズは減少していない。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後もニーズは変わらない。					
	特記事項		—					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—			2024	—	—	—
		—			2023	0	0	0
		—			2022	—	—	—
		—			2024	—	—	—
事業②		—			2023	0	0	0
		—			2022	—	—	—
		—			2024	—	—	—
事業③		—			2023	0	0	0
		—			2022	—	—	—
		—			2024	—	—	—
事業④		—			2023	0	0	0
		—			2022	—	—	—
	—			2024	—	—	—	
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	9,028	8,626	7,303	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)					
 <p>建物の状況(耐震性・築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		 <p>利用状況等による評価→</p>					
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
施設に関する課題等(ハード面から)							
課題	昭和62年度に建設した木造施設のため、今後、老朽化や経年劣化により躯体や設備に故障や不具合が発生する可能性がある。						
対応策	施設の定期的な巡視等により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。						
今後の方針							
見直し方針	方向性	該当	備考欄				
	廃止	—	隣接の地元公会堂が取り壊される際に合わせて廃止を検討する必要がある。				
	民間移管	—	—				
	管理主体変更	—	—				
	非保有	—	—				
	統廃合	—	—				
複合化	—	—	—				
広域化	—	—	—				
民活導入	公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。						
個別方針	当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。						

基本情報	リストNo	23-072	施設コード	01175	主管課	産業部観光・シティプロモーション課		
	施設名	秋葉山表参道駐車場トイレ			所管課	天竜区・まちづくり推進課		
	複合施設							
施設運営分析	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		天竜区における観光(公衆)トイレは、観光客等がトイレを利用できる店舗等が少ないため、観光客等の利便性の向上と地域の公衆衛生の保持に必要なため設置している。						
		主な業務内容	観光トイレ					
		主な利用者	観光客など					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		秋葉山表参道駐車場内にあり、多くの観光客が訪れるため需要は確保されていると考える。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		秋葉山表参道駐車場内にあり、多くの観光客が訪れるため当面の需要は確保されると考える。					
	特記事項		—					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—			2024	—	—	—
		—			2023	0	0	0
		—			2022	—	—	—
		—			2024	—	—	—
事業②		—			2023	0	0	0
		—			2022	—	—	—
		—			2024	—	—	—
事業③		—			2023	0	0	0
		—			2022	—	—	—
		—			2024	—	—	—
事業④		—			2023	0	0	0
		—			2022	—	—	—
	—			2024	—	—	—	
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	28,559	26,353	23,529	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

↑利用状況、前年収支比率等による評価 ↓前年収支比率、施設1人当たりの市費負担額等による評価

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	平成9年度に建設した木造施設のため、今後、老朽化や経年劣化により躯体や設備に故障や不具合が発生する可能性がある。県補助金等により建設した施設。
対応策	施設の定期的な巡視等により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

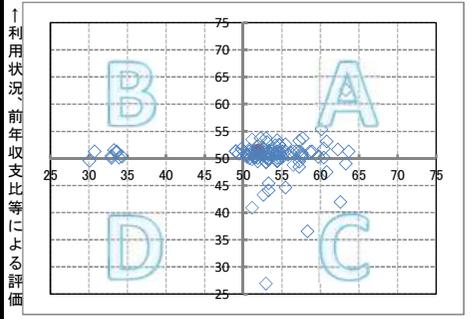
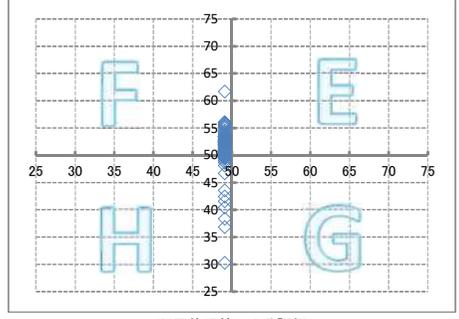
民活導入 公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。

個別方針 当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。

基本情報	リストNo	23-073	施設コード	00505	主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
	施設名	宮川観光施設公衆トイレ			所管課	天竜区・まちづくり推進課			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		天竜区における観光(公衆)トイレは、観光客等がトイレを利用できる店舗等が少ないため、観光客等の利便性の向上と地域の公衆衛生の保持に必要なため設置している。							
		主な業務内容	観光トイレ						
		主な利用者	観光客など						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	大天狗面がある春野文化センター駐車場付近にあり多くの観光客が訪れるため、需要は確保されていると考える。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大天狗面がある春野文化センター駐車場付近にあり多くの観光客が訪れるため、当面の需要は確保されると考える。						
		特記事項	—						
主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—			2024	—	—	—	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	—	—	—	
	事業②	—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	—	—	—	
	事業③	—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	—	—	—	
	事業④	—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
—			2024	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	6,694	7,056	7,306	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>利用状況等による評価→</p>	
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】	<p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
	施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	昭和56年度に建設した施設のため、今後、老朽化や経年劣化により躯体や設備に故障や不具合が発生する可能性がある。県補助金等により建設した施設。			
対応策	施設の定期的な巡視等により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。			
今後の方針				
見直し方針	方向性	該当	備考欄	
	廃止	—	—	
	民間移管	—	—	
	管理主体変更	—	—	
	非保有	—	—	
	統廃合	—	—	
	複合化	—	—	
	広域化	—	—	
民活導入	公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。			
個別方針	当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。			

基本情報	リストNo	23-074	施設コード	00476	主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
	施設名	岩岳山登山口トイレ			所管課	天竜区・まちづくり推進課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		天竜区における観光(公衆)トイレは、観光客等がトイレを利用できる店舗等が少ないため、観光客等の利便性の向上と地域の公衆衛生の保持に必要なため設置している。							
		主な業務内容	観光トイレ						
		主な利用者	岩岳山登山者						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		登山道の荒廃等により利用者は減少している。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		登山道の再整備等が行われない状況においては、利用者が増加に転じる可能性は低いと見込まれる。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	—	—	—	—	
		—		2023	0	0	0	0	
		—		2022	—	—	—	—	
		—		2021	—	—	—	—	
事業②		—		2024	—	—	—	—	
		—		2023	0	0	0	0	
		—		2022	—	—	—	—	
事業③		—		2024	—	—	—	—	
		—		2023	0	0	0	0	
		—		2022	—	—	—	—	
事業④		—		2024	—	—	—	—	
		—		2023	0	0	0	0	
	—		2022	—	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	1,867	1,800	1,800	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
 <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		 <p>利用状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	平成元年度に建設した木造施設のため、今後、老朽化や経年劣化により躯体や設備に故障や不具合が発生する可能性がある。岩岳山登山道は国有林を借地し整備したが、当初と比較すると登山道の荒廃が進んでいる。また、利用者も著しく減少しているため、登山道廃止も含めて、今後の方向性を調整する必要がある。県補助金等により建設した施設。		
対応策	今後の方向性を地元関係者や国と調整していく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	上記課題に記載のとおり
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	複合化	—	—
広域化	—	—	
民活導入	公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。		
個別方針	当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。		

基本情報	リストNo	23-075	施設コード	00282	主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
	施設名	浦川観光トイレ			所管課	天竜区・まちづくり推進課			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		天竜区における観光(公衆)トイレは、観光客等がトイレを利用できる店舗等が少ないため、観光客等の利便性の向上と地域の公衆衛生の保持に必要なため設置している。							
		主な業務内容	観光トイレ						
		主な利用者	観光客、JR浦川駅利用者など						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	駅前に設置しているため、需要は確保されていると考える。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	駅前に設置しているため、当面の需要は確保されると考える。						
		特記事項	—						
主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—			2024	—	—	—	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	—	—	—	
	事業②	—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	—	—	—	
	事業③	—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	—	—	—	
	事業④	—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
—			2024	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	16,207	15,794	16,080	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

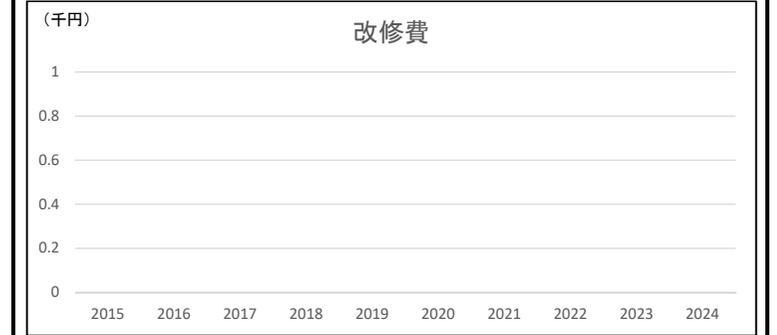
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)					
<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>利用状況等による評価→</p>					
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
施設に関する課題等(ハード面から)							
課題	平成4年度に建設した木造施設のため、今後、老朽化や経年劣化により躯体や設備に故障や不具合が発生する可能性がある。県補助金等により建設した施設。						
対応策	施設の定期的な巡視等により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。						
今後の方針							
見直し方針	方向性	該当	備考欄				
	廃止	—					
	民間移管	—					
	管理主体変更	—					
	非保有	—					
	統廃合	—					
	複合化	—					
	広域化	—					
民活導入	公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。						
個別方針	当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。						

リストNo	23-076	施設コード	02478	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	福沢観光トイレ			
所在(町名・番地)	天竜区佐久間町大井856-1			
利用者の圏域別分類等	小規模等	中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
所管課	天竜区・まちづくり推進課			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	天竜区における観光(公衆)トイレは、観光客等がトイレを利用できる店舗等が少ないため、観光客等の利便性の向上と地域の公衆衛生の保持に必要なため設置している。			
主な利用者	観光客など			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	126.62 m ²	総延床面積	47.97 m ²
	うち所有面積	0.00 m ²	構造(主要建物)	木造
	うち借地面積	126.62 m ²	地上階数(主要建物)	1
立地適正化計画	代表地目(現況地目)		耐震性能(Ia値)(主要建物)	新
	用途地域	都市計画区域外	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	2001/3/15
防災情報	土砂災害警戒区域※	○	経過年数(主要建物)	24
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	
	洪水ハザードマップ※		車イスでの施設利用	○
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	
特記事項	緊急避難場所		多機能トイレ	○
	避難所		太陽光発電	
※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	310	305	303
	維持補修費(修繕費)	77	12	0
	物件費(光熱水費)	56	48	64
	物件費(借地料)	11	11	11
行政コスト(B-A)	454	376	378	
収支前年比	120.74	99.47	72.83	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	0	0	0	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	24,991	—	24,991	
財源	国・県	11,600	—	11,600
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	13,000	—	13,000
一般財源	391	—	391	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
25-036	旧相月簡易水道下日余ポンプ場	—	1.9

基本情報	リストNo	23-076	施設コード	02478	主管課	産業部観光・シティプロモーション課		
	施設名	福沢観光トイレ			所管課	天竜区・まちづくり推進課		
	複合施設							
施設運営分析	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		天竜区における観光(公衆)トイレは、観光客等がトイレを利用できる店舗等が少ないため、観光客等の利便性の向上と地域の公衆衛生の保持に必要なため設置している。						
		主な業務内容	観光トイレ					
		主な利用者	観光客など					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		周辺一帯に観光客等が利用できるトイレはなく、需要は確保されていると考える。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		周辺一帯に観光客等が利用できるトイレはなく、当面の需要は確保されると考える。					
	特記事項		—					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)		年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—	2024	—	—	—		
		—	2023	0	0	0		
		—	2022	—	—	—		
事業②		—	2024	—	—	—		
		—	2023	0	0	0		
		—	2022	—	—	—		
事業③		—	2024	—	—	—		
		—	2023	0	0	0		
		—	2022	—	—	—		
事業④		—	2024	—	—	—		
		—	2023	0	0	0		
		—	2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	9,464	7,838	7,880	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

↑利用状況、前年収支比率等による評価 ← 前年収支比率、施設1あたりの市食担当額等による評価

【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】
 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】
 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	平成12年度に建設した木造施設のため、今後、老朽化や経年劣化により躯体や設備に故障や不具合が発生する可能性がある。県補助金等により建設した施設。
対応策	施設の定期的な巡視等により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	
	民間移管	—	
	管理主体変更	—	
	非保有	—	
	統廃合	—	
	複合化	—	
	広域化	—	

民活導入 公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。

個別方針 当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。

基本情報	リストNo	23-077	施設コード	01799	主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
	施設名	大輪観光トイレ			所管課	天竜区・まちづくり推進課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		天竜区における観光(公衆)トイレは、観光客等がトイレを利用できる店舗等が少ないため、観光客等の利便性の向上と地域の公衆衛生の保持に必要なため設置している。							
		主な業務内容	観光トイレ						
		主な利用者	観光客など						
	設置目的の継続性・妥当性								
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		周辺一帯に観光客等が利用できるトイレはなく、需要は確保されていると考える。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		周辺一帯に観光客等が利用できるトイレはなく、当面の需要は確保されると考える。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	—	—	—		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	—	—	—		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	—	—	—		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
事業④	—		2024	—	—	—			
	—		2023	0	0	0			
	—		2022	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	52,219	52,717	59,964	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

↑利用状況、前年収支比率等による評価 ↓前年収支比率、施設1人当たりの市費負担額等による評価

【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】
 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】
 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	平成元年度に建設した木造施設のため、今後、老朽化や経年劣化により躯体や設備に故障や不具合が発生する可能性がある。県補助金等により建設した施設。
対応策	施設の定期的な巡視等により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	
	民間移管	—	
	管理主体変更	—	
	非保有	—	
	統廃合	—	
	複合化	—	
	広域化	—	

民活導入 公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。

個別方針 当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。

基本情報	リストNo	23-078	施設コード	01265	主管課	—		
	施設名	小畑公衆トイレ			所管課	天竜区・まちづくり推進課		
施設運営分析	複合施設							
	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		天竜区における観光(公衆)トイレは、観光客等がトイレを利用できる店舗等が少ないため、観光客等の利便性の向上と地域の公衆衛生の保持に必要なため設置している。						
		主な業務内容	観光トイレ					
		主な利用者	観光客など					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		周辺一帯に観光客等が利用できるトイレはなく、需要は確保されていると考える。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		周辺一帯に観光客等が利用できるトイレはなく、当面の需要は確保されると考える。					
	特記事項		—					
主な事業	事業名・開催回数(2024)		年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—	2024	—	—	—		
		—	2023	0	0	0		
		—	2022	—	—	—		
	事業②	—	2024	—	—	—		
		—	2023	0	0	0		
		—	2022	—	—	—		
	事業③	—	2024	—	—	—		
		—	2023	0	0	0		
		—	2022	—	—	—		
事業④	—	2024	—	—	—			
	—	2023	0	0	0			
	—	2022	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	13,837	13,231	28,683	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

↑利用状況、前年収支比率等による評価 ← 前年収支比率、施設1人当たりの市食料額等による評価

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	平成3年度に建設した木造施設のため、今後、老朽化や経年劣化により躯体や設備に故障や不具合が発生する可能性がある。平成29年度に地域よりトイレ洋式化及び多目的トイレ設置の要望書が提出された。
対応策	施設の定期的な巡視等により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。令和2年度に洋式化工事を施工し、令和3年度に多目的トイレの増築工事を施工し、令和3年11月より使用開始した。

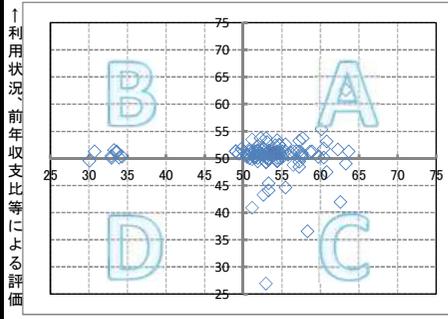
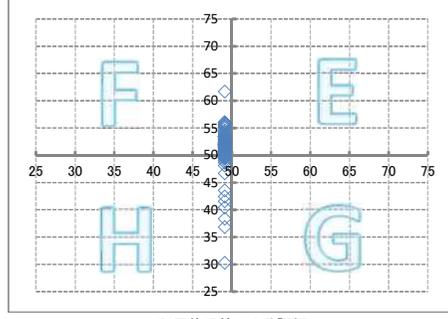
今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入 公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。

個別方針 当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。

基本情報	リストNo	23-079	施設コード	01547	主管課	—		
	施設名	西浦公衆トイレ			所管課	天竜区・まちづくり推進課		
施設運営分析	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		天竜区における観光(公衆)トイレは、観光客等がトイレを利用できる店舗等が少ないため、観光客等の利便性の向上と地域の公衆衛生の保持に必要なため設置している。						
		主な業務内容	観光トイレ					
		主な利用者	観光客など					
	設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		周辺一帯に観光客等が利用できるトイレはなく、需要は確保されていると考える。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		周辺一帯に観光客等が利用できるトイレはなく、当面の需要は確保されると考える。					
	特記事項		—					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)		年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—	2024	—	—	—		
		—	2023	0	0	0		
		—	2022	—	—	—		
事業②		—	2024	—	—	—		
		—	2023	0	0	0		
		—	2022	—	—	—		
事業③		—	2024	—	—	—		
		—	2023	0	0	0		
		—	2022	—	—	—		
事業④	—	2024	—	—	—			
	—	2023	0	0	0			
	—	2022	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	18,190	19,422	16,722	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
 <p>↑利用状況、前年収支比率等による評価</p> <p>←前年収支比率、施設1人当たりの市食料額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		 <p>供給状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p> <p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	平成7年度に建設した木造施設のため、今後、老朽化や経年劣化により躯体や設備に故障や不具合が発生する可能性がある。		
対応策	施設の定期的な巡視等により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	池島公衆トイレとの統合を検討する。
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。		
個別方針	当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。		

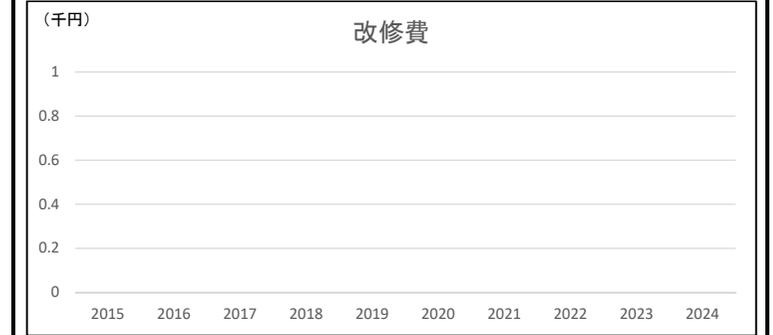
リストNo	23-080	施設コード	01851		
利用用途別分類(施設分類)	その他施設				
施設名	池島公衆トイレ				
所在(町名・番地)	天竜区水窪町奥領家5009-1				
利用者の圏域別分類等	小規模等	中山間地域			
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設		
主管課	—				
所管課	天竜区・まちづくり推進課				
設置根拠(法)					
条例					
設置目的	天竜区における観光(公衆)トイレは、観光客等がトイレを利用できる店舗等が少ないため、観光客等の利便性の向上と地域の公衆衛生の保持に必要なため設置している。				
主な利用者	観光客など				
運営形態	直営				
指定管理または包括管理委託等の期間	～				
管理者名	—				
開館時間	—				
土地情報	土地面積	0.00 m ²	総延床面積	14.03 m ²	
	うち所有面積	0.00 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造	
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	1	
立地適正化計画	代表地目(現況地目)		建物情報	耐震性能(Ia値)(主要建物)	新
	用途地域	都市計画区域外		耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1994/3/24
防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	
	洪水ハザードマップ※			車イスでの施設利用	
	南海トラフ巨大地震津波※			エレベーター	
	緊急避難場所			多機能トイレ	
特記事項	避難所		脱炭素	太陽光発電	
				ZEBの種類	

※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	287	275	258
	維持補修費(修繕費)	30	279	0
	物件費(光熱水費)	25	25	27
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	342	579	285	
行政コスト(B-A)	342	579	285	
収支前年比	59.07	203.16	110.04	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	428	428	428	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	2,586	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	—	—	—	
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

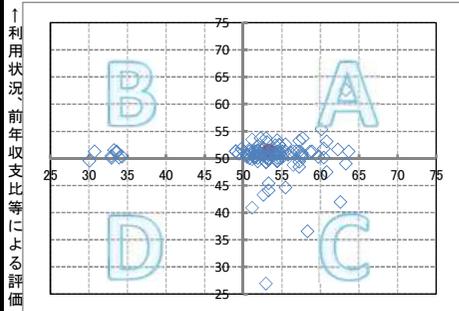
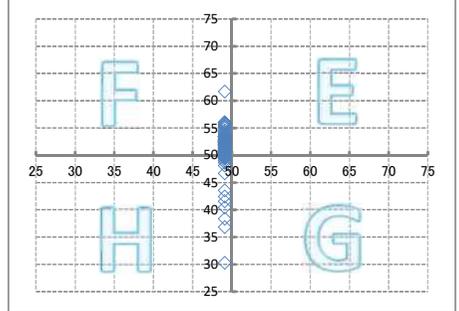


近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	

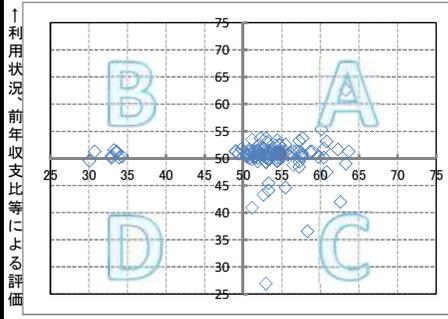
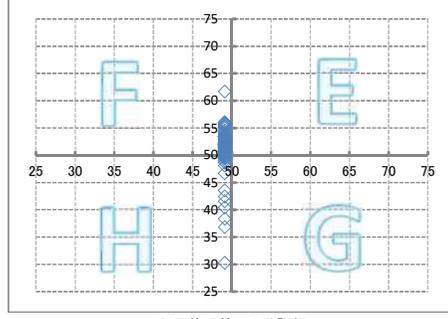
同分類

その他の分類

基本情報	リストNo	23-080	施設コード	01851	主管課	—		
	施設名	池島公衆トイレ			所管課	天竜区・まちづくり推進課		
施設運営分析	複合施設							
	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		天竜区における観光(公衆)トイレは、観光客等がトイレを利用できる店舗等が少ないため、観光客等の利便性の向上と地域の公衆衛生の保持に必要なため設置している。						
		主な業務内容	観光トイレ					
		主な利用者	観光客など					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		周辺一帯に観光客等が利用できるトイレはなく、需要は確保されていると考える。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		周辺一帯に観光客等が利用できるトイレはなく、当面の需要は確保されると考える。					
	特記事項		—					
主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況 のべ募集人員 参加者数		
	事業①	—			2024	—	—	
		—			2023	0	0	
		—			2022	—	—	
	事業②	—			2024	—	—	
		—			2023	0	0	
		—			2022	—	—	
	事業③	—			2024	—	—	
		—			2023	0	0	
		—			2022	—	—	
事業④	—			2024	—	—		
	—			2023	0	0		
	—			2022	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	24,376	41,269	20,314	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
 <p>↑利用状況、前年収支比率等による評価</p> <p>←前年収支比率、施設1人当たりの市食料額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		 <p>供給状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p> <p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	平成5年度に建設した施設のため、今後、老朽化や経年劣化により躯体や設備に故障や不具合が発生する可能性がある。		
対応策	施設の定期的な巡視等により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	西浦公衆トイレとの統合を検討する。
複合化	—	—	
広域化	—	—	
民活導入	公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。		
個別方針	当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。		

基本情報	リストNo	23-081	施設コード	00321	主管課	—		
	施設名	塩の道公衆トイレ			所管課	天竜区・まちづくり推進課		
	複合施設							
施設運営分析	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		天竜区における観光(公衆)トイレは、観光客等がトイレを利用できる店舗等が少ないため、観光客等の利便性の向上と地域の公衆衛生の保持に必要なため設置している。						
		主な業務内容	観光トイレ					
		主な利用者	観光客など					
	設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		周辺一帯に観光客等が利用できるトイレはなく、需要は確保されていると考える。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		周辺一帯に観光客等が利用できるトイレはなく、当面の需要は確保されると考える。					
	特記事項		—					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況 のべ募集人員 参加者数	
事業①		—		2024	—	—		
		—		2023	0	0		
		—		2022	—	—		
事業②		—		2024	—	—		
		—		2023	0	0		
		—		2022	—	—		
事業③		—		2024	—	—		
		—		2023	0	0		
		—		2022	—	—		
事業④		—		2024	—	—		
		—		2023	0	0		
	—		2022	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	22,550	25,235	26,040	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)					
 <p>↑利用状況、前年収支比率等による評価</p> <p>←前年収支比率、施設1人当たりの市費負担額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		 <p>供給評価等による評価→</p>					
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
施設に関する課題等(ハード面から)							
課題	平成9年度に建設した木造施設のため、今後、老朽化や経年劣化により躯体や設備に故障や不具合が発生する可能性がある。						
対応策	施設の定期的な巡視等により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。						
今後の方針							
見直し方針	方向性	該当	備考欄				
	廃止	—	—				
	民間移管	—	—				
	管理主体変更	—	—				
	非保有	—	—				
	統廃合	—	—				
	複合化	—	—				
	広域化	—	—				
民活導入	公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。						
個別方針	当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。						

基本情報	リストNo	23-082	施設コード	00011	主管課	—			
	施設名	JR向市場駅前公衆トイレ			所管課	天竜区・まちづくり推進課			
施設運営分析	複合施設	—							
	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		天竜区における観光(公衆)トイレは、観光客等がトイレを利用できる店舗等が少ないため、観光客等の利便性の向上と地域の公衆衛生の保持に必要なため設置している。							
		主な業務内容	観光トイレ						
		主な利用者	観光客、JR向市場駅利用者など						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	駅前に設置しているため、需要は確保されていると考える。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	駅前に設置しているため、当面の需要は確保されると考える。						
		特記事項	—						
主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—			2024	—	—	—	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	—	—	—	
	事業②	—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	—	—	—	
	事業③	—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
—			2024	—	—	—			
事業④	—			2023	0	0	0		
	—			2022	—	—	—		
	—			2024	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	27,883	21,248	19,668	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	平成5年度に建設した木造施設のため、今後、老朽化や経年劣化により躯体や設備に故障や不具合が発生する可能性がある。
対応策	施設の定期的な巡視等により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入 公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。

個別方針 当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。

基本情報	リストNo	23-083	施設コード	01513	主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
	施設名	水辺の小径トイレ			所管課	天竜区・まちづくり推進課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		天竜区における観光(公衆)トイレは、観光客等がトイレを利用できる店舗等が少ないため、観光客等の利便性の向上と地域の公衆衛生の保持に必要なため設置している。							
		主な業務内容	観光トイレ						
		主な利用者	観光客など						
	設置目的の継続性・妥当性								
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		周辺一帯に観光客等が利用できるトイレはなく、需要は確保されていると考える。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		周辺一帯に観光客等が利用できるトイレはなく、当面の需要は確保されると考える。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)		年度	事業費(千円)	実施状況			
事業①		—	2024	—	—	—	—		
			2023	0	0	0	0		
			2022	—	—	—	—		
事業②		—	2024	—	—	—	—		
			2023	0	0	0	0		
			2022	—	—	—	—		
事業③		—	2024	—	—	—	—		
			2023	0	0	0	0		
			2022	—	—	—	—		
事業④	—	2024	—	—	—	—			
		2023	0	0	0	0			
		2022	—	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	112,625	47,750	31,625	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

↑利用状況、前年収支比率等による評価 ← 前年収支比率、施設1人当たりの市食料額等による評価

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	平成3年度に建設した木造施設のため、今後、老朽化や経年劣化により躯体や設備に故障や不具合が発生する可能性がある。
対応策	施設の定期的な巡視等により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	
	民間移管	—	
	管理主体変更	—	
	非保有	—	
	統廃合	—	
	複合化	—	
	広域化	—	

民活導入 公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。

個別方針 当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。

基本情報	リストNo	23-084	施設コード	01037	主管課	—		
	施設名	山住公衆トイレ			所管課	天竜区・まちづくり推進課		
施設運営分析	複合施設							
	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		天竜区には、観光客等がトイレを利用できる店舗等が少ないため、利便性向上と地域の公衆衛生維持のため設置している。						
		主な業務内容	観光トイレ					
		主な利用者	観光客など					
		設置目的の継続性・妥当性						
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	周辺に観光客等が利用できるトイレはなく、需要は確保されていると考える。					
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	周辺に観光客等が利用できるトイレはなく、需要は確保されていると考える。					
		特記事項	—					
主な事業	事業名・開催回数(2024)		年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—	2024	—	—	—		
		—	2023	0	0	0		
		—	2022	—	—	—		
		—	2024	—	—	—		
	事業②	—	2023	0	0	0		
		—	2022	—	—	—		
		—	2024	—	—	—		
	事業③	—	2023	0	0	0		
		—	2022	—	—	—		
—		2024	—	—	—			
事業④	—	2023	0	0	0			
	—	2022	—	—	—			
	—	2024	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	78,119	108,318	86,799	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		<p>建物の状況(耐震性・築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>	
			供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
<p>施設に関する課題等(ハード面から)</p>			
課題	<p>関連する山住観光施設水源地からトイレの水を引き込んでいるが、この施設の故障により水が確保できず使用を中止している。</p>		
対応策	<p>早急に関連施設の修繕を行い、計画的に維持管理を行っていく。</p>		
<p>今後の方針</p>			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	<p>公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。</p>		
個別方針	<p>トイレ建設後、当面適切な維持管理に努める。</p>		

基本情報	リストNo	23-085	施設コード	02252	主管課	産業部観光・シティプロモーション課		
	施設名	白倉峡バイオ公衆トイレ			所管課	天竜区・まちづくり推進課		
	複合施設							
施設運営分析	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		天竜区における観光(公衆)トイレは、観光客等がトイレを利用できる店舗等が少ないため、観光客等の利便性の向上と地域の公衆衛生の保持に必要なため設置している。						
		主な業務内容	観光トイレ					
		主な利用者	観光客など					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	白倉峡遊歩道の出入口に位置し、紅葉の時期など多くの観光客が訪れるため需要は確保されていると考える。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	白倉峡遊歩道の出入口に位置し、紅葉の時期など多くの観光客が訪れるため当面の需要は確保されると考える。						
	特記事項	—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)		年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—	2024	—	—	—		
		—	2023	0	0	0		
		—	2022	—	—	—		
		—	2024	—	—	—		
事業②		—	2023	0	0	0		
		—	2022	—	—	—		
		—	2024	—	—	—		
事業③		—	2023	0	0	0		
		—	2022	—	—	—		
		—	2024	—	—	—		
事業④		—	2023	0	0	0		
		—	2022	—	—	—		
	—	2024	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	230	191	3,828	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

↑利用状況、前年収支比率等による評価 ← 前年収支比率、施設1人当たりの市食料額等による評価

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】

A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】

E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	平成9年度に県補助金等により建設した施設。バイオトイレの便槽故障により使用を中止している。既存便槽は、施工及びメンテナンス業者が事業撤退により修繕が困難。
対応策	別形式のトイレへ改修を行い、計画的に維持管理を行っていく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	
	民間移管	—	
	管理主体変更	—	
	非保有	—	
	統廃合	—	
	複合化	—	
	広域化	—	

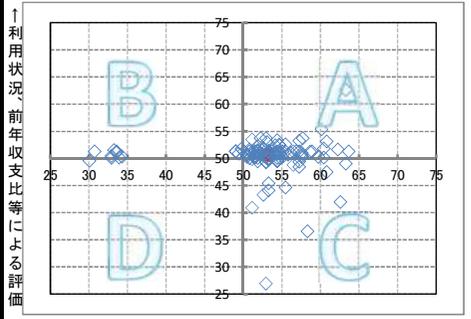
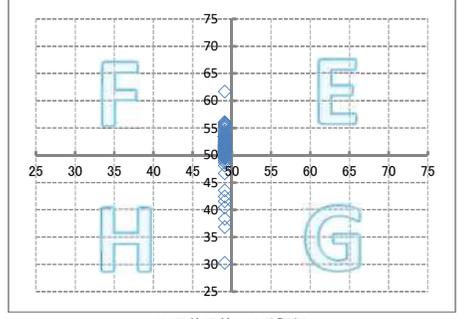
民活導入

公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。

個別方針

当面適切な維持管理に努める。改修の場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。

基本情報	リストNo	23-086	施設コード	02253	主管課	産業部観光・シティプロモーション課		
	施設名	白倉公衆トイレ	所管課	天竜区・まちづくり推進課				
	複合施設							
施設運営分析	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		天竜区における観光(公衆)トイレは、観光客等がトイレを利用できる店舗等が少ないため、観光客等の利便性の向上と地域の公衆衛生の保持に必要なため設置している。						
		主な業務内容	観光トイレ					
		主な利用者	観光客など					
	設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		白倉峡遊歩道の出入口に位置し、紅葉の時期など多くの観光客が訪れるため需要は確保されていると考える。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		白倉峡遊歩道の出入口に位置し、紅葉の時期など多くの観光客が訪れるため当面の需要は確保されると考える。					
	特記事項		—					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—		2024	—	—	—	
		—		2023	0	0	0	
		—		2022	—	—	—	
		—		2024	—	—	—	
事業②		—		2023	0	0	0	
		—		2022	—	—	—	
		—		2024	—	—	—	
事業③		—		2023	0	0	0	
		—		2022	—	—	—	
		—		2024	—	—	—	
事業④		—		2023	0	0	0	
		—		2022	—	—	—	
	—		2024	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	14,326	12,648	16,143	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)					
 <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		 <p>利用状況等による評価→</p>					
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
施設に関する課題等(ハード面から)							
課題	平成6年度に建設した木造施設のため、今後、老朽化や経年劣化により躯体や設備に故障や不具合が発生する可能性がある。地元より洋式化の要望がある。県補助金等により建設した施設。						
対応策	施設の定期的な巡視等により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。						
今後の方針							
見直し方針	方向性	該当	備考欄				
	廃止	—	—				
	民間移管	—	—				
	管理主体変更	—	—				
	非保有	—	—				
	統廃合	—	—				
	複合化	—	—				
	広域化	—	—				
民活導入	公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。						
個別方針	当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。						

リストNo	23-087	施設コード	01538	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	生島公衆トイレ			
所在(町名・番地)	天竜区龍山町瀬尻930-11			
利用者の圏域別分類等	小規模等	中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
所管課	天竜区・まちづくり推進課			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	天竜区における観光(公衆)トイレは、観光客等がトイレを利用できる店舗等が少ないため、観光客等の利便性の向上と地域の公衆衛生の保持に必要なため設置している。			
主な利用者	観光客など			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	0.00 m ²	総延床面積	26.08 m ²
	うち所有面積	0.00 m ²	構造(主要建物)	木造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	1
立地適正化計画	代表地目(現況地目)		耐震性能(Ia値)(主要建物)	新
	用途地域	都市計画区域外	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	2006/3/27
防災情報	土砂災害警戒区域※	○	経過年数(主要建物)	19
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	
	洪水ハザードマップ※		車イスでの施設利用	○
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	
特記事項	緊急避難場所		多機能トイレ	
	避難所		太陽光発電	
		脱炭素	ZEBの種類	

※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	560	548	545
	維持補修費(修繕費)	59	0	120
	物件費(光熱水費)	95	101	114
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	714	649	779	
行政コスト(B-A)	714	649	779	
収支前年比	110.02	83.31	88.52	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	0	0	0	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	15,000	—	15,000
財源	国・県	7,500	—	7,500
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	7,500	—	7,500

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
14-126	佐久間第2分団瀬尻車庫	コミュニティ	0.1
02-008	龍山明窓寮教職員住宅	地域	0.1
03-023	龍山森林文化会館	地域	0.1
18-024	旧龍山北小学校	地域	0.2
04-052	瀬尻不動の滝遊歩道	小規模等	0.7

基本情報	リストNo	23-087	施設コード	01538	主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
	施設名	生島公衆トイレ			所管課	天竜区・まちづくり推進課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		天竜区における観光(公衆)トイレは、観光客等がトイレを利用できる店舗等が少ないため、観光客等の利便性の向上と地域の公衆衛生の保持に必要なため設置している。							
		主な業務内容	観光トイレ						
		主な利用者	観光客など						
	設置目的の継続性・妥当性								
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		周辺一帯に観光客等が利用できるトイレはなく、需要は確保されていると考える。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		周辺一帯に観光客等が利用できるトイレはなく、当面の需要は確保されると考える。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)		年度	事業費(千円)	実施状況			
事業①		—	2024	—	—	—	—	—	
		—	2023	0	0	0	0	0	
		—	2022	—	—	—	—	—	
事業②		—	2024	—	—	—	—	—	
		—	2023	0	0	0	0	0	
		—	2022	—	—	—	—	—	
事業③		—	2024	—	—	—	—	—	
		—	2023	0	0	0	0	0	
		—	2022	—	—	—	—	—	
事業④	—	2024	—	—	—	—	—		
	—	2023	0	0	0	0	0		
	—	2022	—	—	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	27,377	24,885	29,870	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

↑利用状況、前年収支比率等による評価 ← 前年収支比率、施設1あたりの市食採算額等による評価

【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】
 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】
 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	平成17年度に建設した木造施設のため、今後、老朽化や経年劣化により躯体や設備に故障や不具合が発生する可能性がある。県補助金等により建設した施設。
対応策	施設の定期的な巡視等により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	
	民間移管	—	
	管理主体変更	—	
	非保有	—	
	統廃合	—	
	複合化	—	
	広域化	—	

民活導入 公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。

個別方針 当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。

基本情報	リストNo	23-088	施設コード	01615	主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
	施設名	青谷公衆トイレ			所管課	天竜区・まちづくり推進課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		天竜区における観光(公衆)トイレは、観光客等がトイレを利用できる店舗等が少ないため、観光客等の利便性の向上と地域の公衆衛生の保持に必要なため設置している。							
		主な業務内容	観光トイレ						
		主な利用者	観光客など						
	設置目的の継続性・妥当性								
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		周辺一帯に観光客等が利用できるトイレはなく、需要は確保されていると考える。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		周辺一帯に観光客等が利用できるトイレはなく、当面の需要は確保されると考える。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	—	—	—		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	—	—	—		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	—	—	—		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
事業④	—		2024	—	—	—			
	—		2023	0	0	0			
	—		2022	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	17,067	21,755	19,832	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>利用状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	平成16年度に建設した木造施設のため、今後、老朽化や経年劣化により躯体や設備に故障や不具合が発生する可能性がある。県補助金等により建設した施設。		
対応策	施設の定期的な巡視等により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。		
個別方針	当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。		

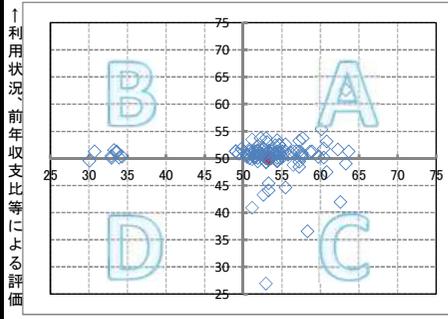
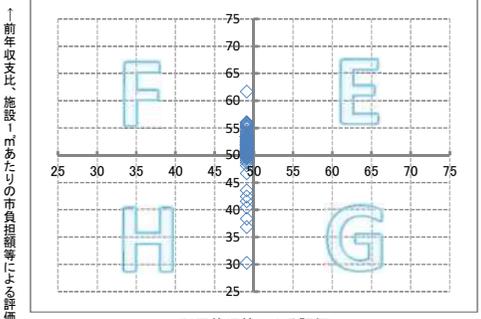
基本情報	リストNo	23-089	施設コード	02426	主管課	健康福祉部福祉総務課			
	施設名	富吉納骨堂			所管課	健康福祉部中央福祉事業所・社会福祉課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	すべての人が安心していきいきと暮らすことのできる地域福祉の推進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		富吉町住民の納骨施設							
		主な業務内容	納骨堂						
		主な利用者	富吉町住民						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		—						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		—						
	特記事項		管理は地元で行っている。						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—			2024	—	—	—	
		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	—	—	—	
事業②		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	—	—	—	
		—			2023	—	—	—	
事業③		—			2022	—	—	—	
		—			2024	—	—	—	
		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
事業④		—			2024	—	—	—	
		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
	—			2024	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
<p>↑利用状況、前年収支比率等による評価</p> <p>→前年収支比率、施設1戸あたりの市食料額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>供給状況等による評価→</p>	
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】		【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】	
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い		E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い	
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある		F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある	
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある		G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある	
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある		H:利用状況、財務状況全てに課題がある	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	市で設置、無償貸与。		
対応策	—		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	—		
個別方針	当面適切な維持管理に努める。		

基本情報	リストNo	23-090	施設コード	02445	主管課	健康福祉部福祉総務課			
	施設名	布橋北地区納骨堂			所管課	健康福祉部中央福祉事業所・社会福祉課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	すべての人が安心していきいきと暮らすことのできる地域福祉の推進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		布橋北地区住民の納骨施設							
		主な業務内容	納骨堂						
		主な利用者	布橋北地区住民						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		—						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		—						
	特記事項		管理は地元で行っている。						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—			2024	—	—	—	
		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	—	—	—	
事業②		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	—	—	—	
		—			2023	—	—	—	
事業③		—			2022	—	—	—	
		—			2024	—	—	—	
		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
事業④		—			2024	—	—	—	
		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
	—			2024	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
<p>↑利用状況、前年収支比率等による評価</p> <p>→前年収支比率、施設1人当たりの市食料額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>→前年収支比率、施設1人当たりの市食料額等による評価</p> <p>↑利用状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	市で設置、無償貸与。		
対応策	—		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	複合化	—	—
広域化	—	—	
民活導入	—		
個別方針	当面適切な維持管理に努める。		

基本情報	リストNo	23-091	施設コード	00335	主管課	危機管理監危機管理課			
	施設名	中央区応急給水施設(中)			所管課	中央区・区振興課			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	みんなの力で自然災害から生き残る							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		大規模地震発生時に必要な水を供給する。							
		主な業務内容	災害時用の水の確保						
		主な利用者	中央区役所職員、危機管理課職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		能登半島地震の発生及び南海トラフ地震臨時情報(注意)の発表等により防災意識が高まっている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		大規模地震発生の危険性があり、必要性は高い。						
	特記事項		地震のみならず、風水害発生時にも使用する。						
主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①			2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
				2024	0	0	0		
	事業②			2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
				2024	0	0	0		
	事業③			2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
				2024	0	0	0		
	事業④			2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
		2024	0	0	0				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
	参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
		行政コスト/面積(円)	55,556	81,944	5,177	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
施設利用率(%)		—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
1日当たり利用者(人)		—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
図書貸出率(%)		—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
入居率(%)		—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
			
建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→		利用状況等による評価→	
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。			
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】		【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】	
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い		E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い	
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある		F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある	
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある		G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある	
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある		H:利用状況、財務状況全てに課題がある	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	今後も継続した維持管理が必要だが、経年劣化により修繕等についても検討が必要。		
対応策	維持管理業務を継続するとともに、計画的に修繕等を行う。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	—		
個別方針	—		

基本情報	リストNo	23-092	施設コード	02336	主管課	土木部中央土木整備事務所			
	施設名	浜松市自転車等保管所			所管課	土木部中央土木整備事務所			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全で快適に移動できる道路空間の創出							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		浜松市自転車等の放置に関する条例、浜松市自転車等駐車場条例により撤去した放置自転車等の管理							
		主な業務内容	撤去した自転車等の保管、自転車等引取り者への返還事務、回収自転車の台帳作成、本人への通知作成 等						
		主な利用者	保管自転車等の引き取り者、静岡県西遠自転車商業協同組合						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		していない。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		—						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
事業②		—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
事業③		—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
事業④		—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	-9,495	-9,513	-10,289	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
<p>↑利用状況、前年収支比率等による評価</p> <p>→前年収支比率、施設1人当たりの市食料額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>利用状況等による評価→</p>	
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】		【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】	
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い		E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い	
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある		F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある	
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある		G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある	
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある		H:利用状況、財務状況全てに課題がある	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	放置自転車増に伴い廃棄処分(近年は売払い)までの保管スペースの確保が厳しくなっている。		
対応策	—		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	複合化	○	—
広域化	—	—	
民活導入	—		
個別方針	当面適切な維持管理に努める。更新時には他の施設への複合化を検討する。		

基本情報	リストNo	23-093	施設コード	01900	主管課	市民部市民生活課		
	施設名	中沢墓園			所管課	市民部市民生活課		
施設運営分析	複合施設							
	関連政策名	斎場、墓地、墓園の整備及び管理						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		焼骨を埋蔵する墓所を市民に提供するため。						
		主な業務内容	墓地の維持管理業務					
		主な利用者	墓参者等					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		墓所の再貸付、毎年度一定の申し込みがある。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も一定程度の需要は見込まれる。					
	特記事項		—					
主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—			2024	—	—	—
		—			2023	0	0	0
		—			2022	—	—	—
		—			2024	—	—	—
	事業②	—			2023	0	0	0
		—			2022	—	—	—
		—			2024	—	—	—
	事業③	—			2023	0	0	0
		—			2022	—	—	—
		—			2024	—	—	—
	事業④	—			2023	0	0	0
		—			2022	—	—	—
—			2024	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	242,450	-166,484	-70,000	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	・施設の老朽化、樹木等の繁茂が進んでおり、対応が必要な状況。 ・施設外周部の擁壁に劣化が見られたため、毎年の専門業者による点検を行っている。
対応策	・老朽化等に対しては、指定管理者と協力し、計画的に修繕・改修に努める。 ・引き続き、専門業者による毎年擁壁の点検を継続し、その結果を踏まえ必要な対応を検討する。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	
	民間移管	—	
	管理主体変更	—	
	非保有	—	
	統廃合	—	
	複合化	—	
	広域化	—	

民活導入 指定管理者制度を導入している。

個別方針 当面適切な維持管理に努める。

基本情報	リストNo	23-094	施設コード	00336	主管課	危機管理監危機管理課			
	施設名	東地域応急給水施設			所管課	中央区・東行政センター			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	みんなの力で自然災害から生き残る							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		大規模地震発生時に必要な水を供給する。							
		主な業務内容	災害時用の水の確保						
		主な利用者	地元住民						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災・熊本地震の発生により防災意識が高まっている						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	南海トラフ大地震の発生が想定される						
		特記事項	—						
主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
	事業②	—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
	事業③	—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
	事業④	—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
—			2024	0	0	0			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	18,977	80,376	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)	
	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>利用状況等による評価→</p>	
【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】	<p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
	施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	建設後、年月のたった施設については、経年劣化で大規模修繕が必要となる。			
対応策	計画的に修繕及び改築を行っていき、定期的な点検を実施していく。			
見直し方針	今後の方針			
	方向性	該当	備考欄	
	廃止	—		
	民間移管	—		
	管理主体変更	—		
	非保有	—		
民活導入	統廃合	—		
	複合化	—		
	広域化	—		
個別方針	有事の際に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。			

基本情報	リストNo	23-095	施設コード	05699	主管課	学校教育部指導課		
	施設名	安間川遊水地			所管課	学校教育部指導課		
	複合施設							
施設運営分析	関連政策名	すべての人が安心していきいきと暮らすことのできる地域福祉の推進						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		河川法第24条に基づき土地の占用許可を得た安間川遊水地上部利用地を地域住民が多目的の広場として使用する						
		主な業務内容	地域住民が利用するために必要な安間川遊水地上部利用地の維持管理					
		主な利用者	安間川遊水地広場管理運営委員会に属する団体(与進中学校、地元自治会等)、地域住民					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		令和5年1月に設置されたが、社会ニーズに大きな変化はない。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		利用者は地域住民であり、ニーズに大きな変化はないと考える。					
	特記事項		—					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—			2024	0	0	0
		—			2023	0	0	0
		—			2022	—	—	—
		—			2024	0	0	0
事業②		—			2023	0	0	0
		—			2022	—	—	—
		—			2024	0	0	0
事業③		—			2023	0	0	0
		—			2022	—	—	—
		—			2024	0	0	0
事業④		—			2023	0	0	0
		—			2022	—	—	—
	—			2024	0	0	0	
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)			
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→ ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。		
供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
	利用状況等による評価→		
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある			
【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある			
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	当該区域は河川管理施設のための許向茶の管理区域となるが、安間川遊水地内の上部利用地を浜松市教育委員会から占用届を提出し使用している。土地の管理や役割は、浜松市長(土木部)、浜松市教育委員会、安間川遊水地広場管理運営委員会の3者で締結した「安間川遊水地の維持管理等に関する覚書」により役割を決めており、日常の管理運営は安間川遊水地広場管理運営委員会が行うが、土地利用に関する変更があった場合は改めて調整する必要がある		
対応策	河川管理者となる県も交えて協議を進め、適正に維持管理できるように進めていく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
民活導入	複合化	—	—
	広域化	—	—
個別方針			

リストNo	23-096	施設コード	03024	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	中央区プレジャーボート係留所			
所在(町名・番地)	中央区雄踏町宇布見9586-2			
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
主管課	土木部中央土木整備事務所			
所管課	土木部中央土木整備事務所			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	放置船対策のために建設された公共マリーナの管理運営を行う			
主な利用者	浜名湖総合環境財団			
運営形態	直営			
指定管理または 包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	2,659.11 m ²	総延床面積	92.16 m ²
	うち所有面積	2,659.11 m ²	構造(主要建物)	アルミサンドイッチパネル造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	1
立地適正 化計画	代表地目(現況地目)	雑種地	耐震性能(Ia値)(主要建物)	新
	用途地域	市街化調整区域	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	2011/5/13
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	13
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	-
	洪水ハザードマップ※	1m～3m	車イスでの施設利用	-
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	-
特記事項	緊急避難場所		多機能トイレ	-
	避難所		太陽光発電	
※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				



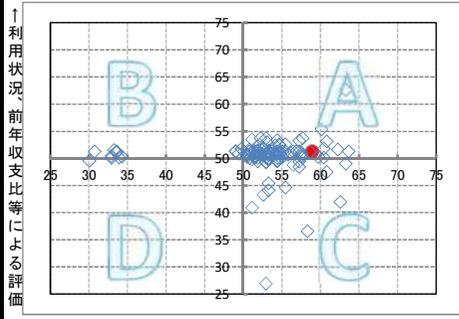
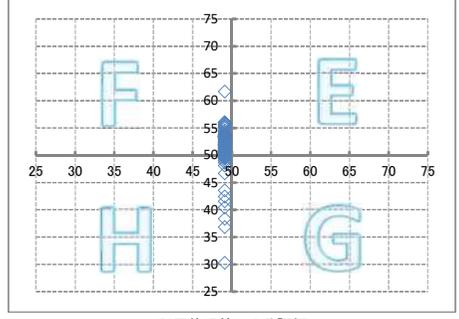
項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
行政コスト(B-A)		0	0	0
収支前年比		—	—	—
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		2,144	2,144	2,144
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	807	17,797	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	—	—	—	
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源	—	—	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
23-002	舞阪駅南北連絡通路	地域	1.1
18-013	旧雄踏総合事務所別館	地域	0.1
16-004	外国人学習支援センター	市域	0.1
05-037	雄踏グラウンドダックアウト	小規模等	0.2
15-136	雄踏中学校	生活	0.3
10-004	ふれあい交流センター湖南	地域	0.4
04-035	重要文化財中村家住宅	文化財	0.4
13-034	領家団地	地域	0.5
06-010	雄踏図書館	地域	0.5

基本情報	リストNo	23-096	施設コード	03024	主管課	土木部中央土木整備事務所			
	施設名	中央区プレジャーボート係留所			所管課	土木部中央土木整備事務所			
施設運営分析	複合施設	佐浜町中西プレジャーボート係留所							
	関連政策名	災害に強く、安全で快適な社会基盤の構築と強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		放置船対策のために建設された公共マリーナの管理運営を行う							
		主な業務内容	公共係留施設の管理運営						
		主な利用者	浜名湖総合環境財団						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	財団にて平成25年から新規艇の募集を行っている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	浜名湖周辺での海洋レクリエーション活動の健全な発展のため需要は見込める。						
		特記事項	—						
主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
	事業②	—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
	事業③	—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
—			2024	0	0	0			
事業④	—			2023	0	0	0		
	—			2022	—	—	—		
	—			2024	0	0	0		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
 <p>↑利用状況、前年収支比等による評価</p> <p>←前年収支比、施設1人当たりの市食料額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		 <p>供給状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p> <p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	現在のところ、特に大きな問題はないが潮風に当たりやすい場所であることから経年劣化が早く進むことが懸念される。		
対応策	メンテナンス等で早めの補修を行っていく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	○	使用主体が市でないことから、協議を行う必要があるのではないか
	非保有	—	—
	複合化	—	—
民生導入	—		
	—		
個別方針	当面適切な維持管理に努め、浜名湖総合環境財団への管理主体変更を視野に進める。		

リストNo	23-097	施設コード	01017	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	三方原墓園			
所在(町名・番地)	中央区根洗町784			
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
主管課	市民部市民生活課			
所管課	市民部市民生活課			
設置根拠(法)	墓地、埋葬等に関する法律			
条例	浜松市墓園・墓地条例 浜松市納骨堂条例			
設置目的	焼骨を埋蔵する墓所を市民に提供するため。			
主な利用者	墓参者等			
運営形態	指定管理者			
指定管理または 包括管理委託等の期間	2023/04/01 ~			
管理者名	東海ビル管理(株)			
開館時間	-			
土地情報	土地面積	0.00 m ²	総延床面積	708.60 m ²
	うち所有面積	0.00 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート一部鉄骨造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	1
立地適正 化計画	代表地目(現況地目)		耐震性能(Ia値)(主要建物)	新
	用途地域	市街化調整区域	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	2007/3/27
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	18
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	○
	洪水ハザードマップ※		車イスでの施設利用	○
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	
緊急避難場所		多機能トイレ	○	
避難所		太陽光発電		
		ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。 使用料・手数料のうち、墓地関係手数料は施設別の金額が不明なため、全体額を三方原墓園に一括計上。			



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	92,357	76,249	78,458
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	387	226	192
	収入計(A)	92,744	76,475	78,650
支出(千円)	人件費	28,421	25,601	25,962
	物件費(委託料)	1,500	1,997	1,997
	維持補修費(修繕費)	16,634	2,179	4,565
	物件費(光熱水費)	2,830	2,566	3,063
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	49,385	32,343	35,587
	行政コスト(B-A)	-43,359	-44,132	-43,063
	収支前年比	98.25	102.48	93.85
	(参考)指定管理料	28,494	27,876	27,956
	(参考)減価償却費	7,135	8,130	8,130
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	117,194	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	355,922	792,605	1,148,527	
財源	国・県	-	-	-
	寄付金	-	-	-
	その他	-	-	-
	市債	212,315	792,605	1,004,920
一般財源	143,607	-	143,607	

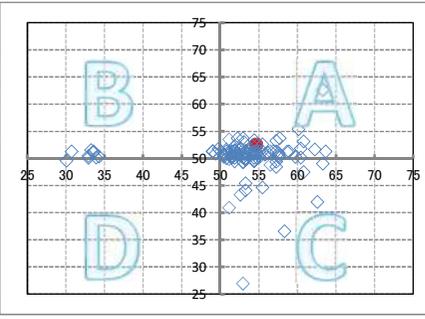
年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2024	三方原墓園根中北地区墓園改修工事	29,753			
2013	水施設改修工事	2,940			
2009	正面トイレ改築工事	10,485			
2008	西側トイレ整備工事	7,665			
2006	建設工事(建築工事)	140,471			
2006	建設工事(電気設備工事)	5,985			



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
11-004	根洗学園	市域	0.6
08-068	高台幼稚園	生活	1.5
14-040	浜松第29分団	コミュニティ	1.6
08-004	花川保育園	生活	1.6
13-045	湖東北団地	地域	1.6
15-120	三方原中学校	生活	1.7
03-052	三方原協働センター	生活	1.7
08-030	豊岡幼稚園	生活	1.7

基本情報	リストNo	23-097	施設コード	01017	主管課	市民部市民生活課		
	施設名	三方原墓園			所管課	市民部市民生活課		
施設運営分析	複合施設							
	関連政策名	斎場、墓地、墓園の整備及び管理						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		焼骨を埋蔵する墓所を市民に提供するため。						
		主な業務内容	墓園の維持管理業務					
		主な利用者	墓参者等					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		墓所は再貸付、納骨堂について、毎年度一定の申し込みがある。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も一定程度の需要は見込まれる。					
	特記事項		—					
主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—			2024	—	—	—
		—			2023	0	0	0
		—			2022	—	—	—
		—			2024	—	—	—
	事業②	—			2023	0	0	0
		—			2022	—	—	—
		—			2024	—	—	—
	事業③	—			2023	0	0	0
		—			2022	—	—	—
		—			2024	—	—	—
	事業④	—			2023	0	0	0
		—			2022	—	—	—
—			2024	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	-61,190	-62,281	-60,772	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

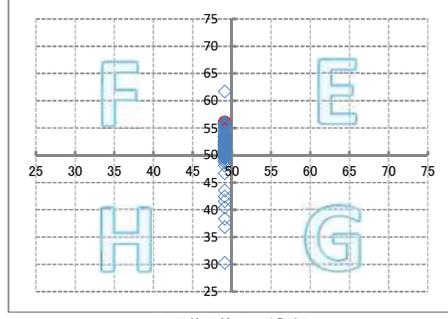
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)



建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)



利用状況等による評価→

↑利用状況、前年収支比率等による評価 ↓前年収支比率、施設1人当たりの市食料額等による評価

【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】
 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】
 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	・施設の老朽化、樹木等の繁茂が進んでおり、対応が必要な状況。 ・納骨堂の申し込み状況を鑑みると、今後収容能力が限界になることが見込まれる。
対応策	・指定管理者と連絡を密に取り、計画的な改善に努める。 ・納骨堂の需要を分析し、今後の対応を検討する。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	
	民間移管	—	
	管理主体変更	—	
	非保有	—	
	統廃合	—	
	複合化	—	
	広域化	—	

民活導入 施設の管理運営について指定管理者制度を導入している。

個別方針 当面適切な維持管理に努める。

基本情報	リストNo	23-099	施設コード	05548	主管課	産業部農業振興課		
	施設名	いなさ金指農園あずまや			所管課	産業部農業振興課		
	複合施設							
施設運営分析	関連政策名	地域資源の保全と活用						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		住民のリフレッシュ、農業に対する理解の高揚及び農地の保全						
		主な業務内容	農園の管理、貸付等					
		主な利用者	農園利用者(一般市民)					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり、需要は確保されている。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		利用者の高齢化は懸念されるが、近年の健康ブームにより、一定の利用者は見込まれる。					
	特記事項		-					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況 のべ募集人員 参加者数	
事業①		—		2024	0	0 0		
		—		2023	0	0 0		
		—		2022	—	— —		
事業②		—		2024	0	0 0		
		—		2023	0	0 0		
		—		2022	—	— —		
事業③		—		2024	0	0 0		
		—		2023	0	0 0		
		—		2022	—	— —		
事業④	—		2024	0	0 0			
	—		2023	0	0 0			
	—		2022	—	— —			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	1,877	15,012	22,074	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】
 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】
 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	毎年、草刈りの維持・管理費が掛る。 また、施設(あずまや)の老朽化に伴う修繕が予想される。
対応策	必要な予算の確保に努めるとともに、優先順位の高いものから順次対応する。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	
	民間移管	—	
	管理主体変更	—	
	非保有	—	
	統廃合	—	
	複合化	—	
	広域化	—	

民活導入 —

個別方針
当面適切な維持管理に努める。

基本情報	リストNo	23-100	施設コード	04985	主管課	土木部浜名土木整備事務所			
	施設名	本坂トンネル資材倉庫・電気室			所管課	土木部浜名土木整備事務所			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	災害に強く、安全で快適な社会基盤の構築と強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		当該施設は修繕や災害時等に使用する資材等が保管されているため、早急に対応が可能である。電気室は電灯・掲示板等トンネル内の安全を確保するために設置された施設である。							
		主な業務内容	トンネル内の安全管理						
		主な利用者	浜名土木整備事務所職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		有料道路から一般道になったことから通行車両は増加している。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		変わらない。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
事業④	—		2024	0	0	0			
	—		2023	0	0	0			
	—		2022	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	4,427	4,012	3,500	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】

A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】

E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	現時点で大きな損傷等はないものの、施設の性質上、排気ガスを原因とした劣化が急速に進行すると推察する。(※建築年度:昭和53年度 県から管理移管:平成19年度)
対応策	施設の適正な維持、管理、修繕を実施していく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

個別方針

当面適切な維持管理に努める。更新時には、利用状況を踏まえ、必要な機能に限定した整備を行う。

基本情報	リストNo	23-102	施設コード	03026	主管課	土木部浜名土木整備事務所			
	施設名	浜名区プレジャーボート係留所			所管課	土木部浜名土木整備事務所			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	災害に強く、安全で快適な社会基盤の構築と強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		不法放置船の対策を目的に設置された当該施設の維持・管理を行う。							
		主な業務内容	公共繋留施設の管理運営						
		主な利用者	浜名湖総合環境財団						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	財団で平成25年から新規艇の募集を行っている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	海洋レクリエーション活動の健全な発展のため需要は見込める。						
		特記事項	—						
主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
	事業②	—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
	事業③	—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
	事業④	—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
—			2024	0	0	0			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	0	13,112	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

↑利用状況、前年収支比率等による評価 ↓前年収支比率、施設ごとの市食指額等による評価

【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】
 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】
 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

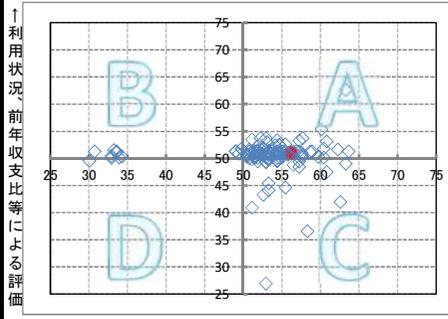
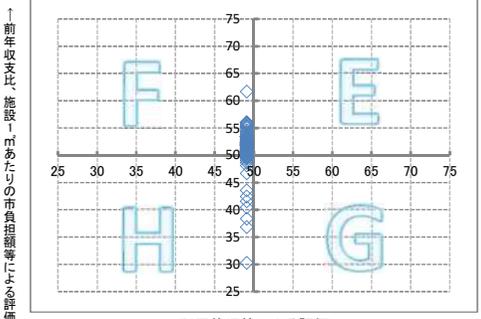
施設に関する課題等(ハード面から)

課題	現時点で大きな損傷等はないものの、経年劣化が進行すると推測する。
対応策	メンテナンス等をしっかりと行っていく。

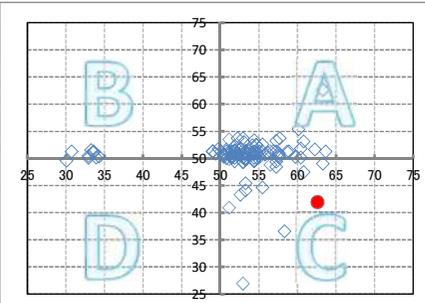
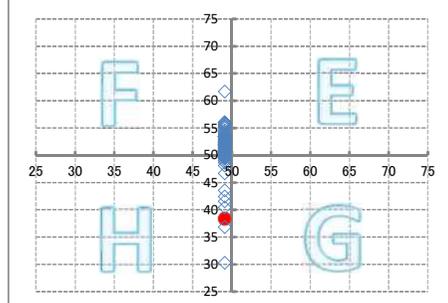
今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	
	民間移管	—	
	管理主体変更	○	使用主体が市ではないことから、協議を行う必要がある。
	非保有	—	
	統廃合	—	
複合化	—		
	—		
広域化	—		
民活導入	—		
個別方針	当面適切な維持管理に努め、浜名湖総合環境財団への管理主体変更を視野に進める。		

基本情報	リストNo	23-103	施設コード	00715	主管課	土木部浜名土木整備事務所			
	施設名	御陣屋川内野緑地修景施設			所管課	土木部浜名土木整備事務所			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	災害に強く、安全で快適な社会基盤の構築と強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		緑地修景施設を適正に維持管理することによって、地域住民へ快適な空間を提供する。							
		主な業務内容	修景施設において、広場の除草及びトイレ・水飲場を清潔に保つための定期清掃を実施している。						
		主な利用者	地域住民						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり、需要は確保されている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	自治会主催の地域イベントが盛んであり、施設継続が望ましい。						
		特記事項	—						
主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
	事業②	—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
	事業③	—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
	事業④	—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	1,601	1,343	1,343	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
 <p>↑利用状況、前年収支比率等による評価</p> <p>←前年収支比率、施設1人当たりの市食料額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		 <p>供給状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	施設の老朽化が進行しているため、計画的な修繕が必要である。		
対応策	河川施設全般の長寿命化計画を策定し、計画的な更新を実施する。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	—		
個別方針	当面適切な維持管理に努める。		

基本情報	リストNo	23-104	施設コード	05777	主管課	—		
	施設名	染地台多目的広場			所管課	浜名区・区振興課		
	複合施設							
施設運営分析	関連政策名	みどり豊かで、快適なまちづくり						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		平成25年2月26日資産経営課から浜名区区振興課に移管された。令和元年度に公園課で多目的広場として整備し、令和2年度から多目的広場として供用を開始した。						
		主な業務内容	多目的広場					
		主な利用者	地域の住民					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか						—	
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測						—	
	特記事項						—	
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—		2024	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	
事業②		—		2024	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	
事業③		—		2024	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	
事業④		—		2024	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	230,751	233,025	230,058	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)			
			<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】	<p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	令和2年度から多目的広場として供用を開始した。小規模な修繕が多く、今後、年数が経過したときに広場や駐車場の定期的な修繕が必要となる。		
対応策	計画的に修繕等を行うとともに、突発的な緊急修繕にも対応していく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	—		
個別方針	当面適切な維持管理に努める。		

基本情報	リストNo	23-105	施設コード	02877	主管課	土木部浜名土木整備事務所			
	施設名	梶池雨水貯留池			所管課	土木部浜名土木整備事務所			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	災害に強く、安全で快適な社会基盤の構築と強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		準用河川五反田川の洪水を調整して下流域の治水安全度向上を図ることによって、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。							
		主な業務内容	大雨時には、河川内の雨水の一部を貯留池に誘導し洪水調整を担っている。						
		主な利用者	地域住民						
	設置目的の継続性・妥当性								
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		近年の台風の強大化や局地的な集中豪雨等の増加により社会的ニーズは高まっている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		台風による大雨や局地的な集中豪雨は増加傾向にあり、さらに重要となる。						
	特記事項		緊急時に備え施設の維持管理を継続する必要がある。						
主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
	事業②	—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
	事業③	—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
事業④	—			2024	0	0	0		
	—			2023	0	0	0		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
	参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
		行政コスト/面積(円)	8,007	209,763	266,340	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
		施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
1日当たり利用者(人)		—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
図書貸出率(%)		—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
入居率(%)		—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)	
課題	今後、台風などの大雨や集中豪雨の増加、土地利用の変化等により浸水被害が予想される。また、施設老朽化(護岸等)が進行しているため、計画的な修繕が必要である。
対応策	河川施設全般の長寿命化計画を策定し、計画的な修繕を実施する。財政面では、更新時期の集中を回避するように平準化を図る。

今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	—		
個別方針	当面適切な維持管理に努める。		

基本情報	リストNo	23-106	施設コード	05176	主管課	産業部農地整備課		
	施設名	新池あずまや			所管課	産業部農地整備課		
	複合施設							
施設運営分析	関連政策名	地域資源の保全と活用						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		農村地域のコミュニティ活動を通して活力ある地域づくりを図る。						
		主な業務内容	安全・快適な利用環境を確保するため、周辺の草刈りを行う。					
		主な利用者	一般市民					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり、需要は確保されている。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		地域住民が減少するも、需要がなくなることはないとする。					
	特記事項		—					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—		2024	0	0	0	
		—		2023	0	0	0	
		—		2022	—	—	—	
事業②		—		2024	0	0	0	
		—		2023	0	0	0	
		—		2022	—	—	—	
事業③		—		2024	0	0	0	
		—		2023	0	0	0	
		—		2022	—	—	—	
事業④		—		2024	0	0	0	
		—		2023	0	0	0	
		—		2022	—	—	—	
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】
 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】
 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	特になし
対応策	—

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	
	民間移管	—	
	管理主体変更	—	
	非保有	—	
	複合化	—	
	広域化	—	
民活導入	—		
個別方針	当面適切な維持管理に努める。更新時には、利用状況を踏まえ、公園内における必要な機能に限定した整備を行う。		

リストNo	23-107	施設コード	04175	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	船明墓地			
所在(町名・番地)	天竜区船明3034-4			
利用者の圏域別分類等	小規模等	中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
主管課	市民部市民生活課			
所管課	市民部市民生活課			
設置根拠(法)	墓地、埋葬等に関する法律			
条例	浜松市墓園・墓地条例			
設置目的	焼骨を埋蔵する墓所を市民に提供するため。			
主な利用者	墓参者等			
運営形態	指定管理者			
指定管理または 包括管理委託等の期間	2023/04/01 ~			
管理者名	東海ビル管理(株)			
開館時間	-			
土地情報	土地面積	48,070.58 m ²	総延床面積	188.52 m ²
	うち所有面積	48,070.58 m ²	構造(主要建物)	木造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	1
立地適正 化計画	代表地目(現況地目)	宅地	耐震性能(Ia値)(主要建物)	新
	用途地域	第一種中高層住居専用地域	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	2013/12/10
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	11
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	○
	洪水ハザードマップ※		車イスでの施設利用	○
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	
緊急避難場所		多機能トイレ	○	
避難所		脱炭素	太陽光発電	
脱炭素		ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。 使用料・手数料のうち、墓地関係手数料は施設別の金額が不明なため、全体額を三方原墓園に一括計上。			



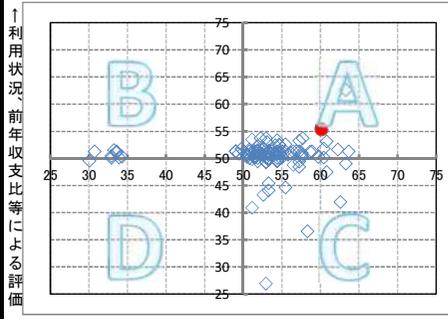
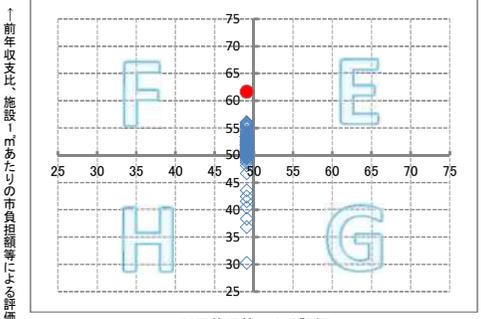
項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	26,702	27,447	31,441
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	172	94	105
	収入計(A)	26,874	27,541	31,546
支出(千円)	人件費	6,150	5,655	6,442
	物件費(委託料)	220	220	220
	物件費(光熱水費)	534	484	526
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	10,317	6,419	7,747
行政コスト(B-A)	-16,557	-21,122	-23,799	
収支前年比	78.39	88.75	96.78	
(参考)指定管理料	3,536	3,459	3,469	
(参考)減価償却費	2,331	2,331	2,331	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	776,381	31,497	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	59,194	1,157,522	1,216,716	
財源	国・県	-	-	-
	寄付金	-	-	-
	その他	-	-	-
	市債	59,194	1,157,522	1,216,716
一般財源	-	-	-	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2013	管理事務所新築工事	18,362			
	2012	便所新築工事	13,816			
	2011	便所新築工事	13,374			



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
その他の分類	14-095	天竜第5分団船明上	コミュニティ 0.2
	05-027	船明ダム運動公園(体育施設)	地域 0.5
	16-012	天竜学校給食センター	地域 0.6
	04-025	内山真龍資料館	地域 0.8
	14-094	天竜第5分団船明下	コミュニティ 0.9
	15-060	光明小学校	生活 1.1
	13-063	大谷団地	地域 1.1
15-125	光が丘中学校	生活 1.2	

基本情報	リストNo	23-107	施設コード	04175	主管課	市民部市民生活課		
	施設名	船明墓地			所管課	市民部市民生活課		
施設運営分析	複合施設							
	関連政策名	斎場、墓地、墓園の整備及び管理						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		焼骨を埋蔵する墓所を市民に提供するため。						
		主な業務内容	墓地の維持管理業務					
		主な利用者	墓参者等					
		設置目的の継続性・妥当性						
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	墓地貸付のニーズは当初想定より低いが、一定程度存在。					
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	今後も一定程度の需要は見込まれる。					
		特記事項	平成28年4月より利用者の範囲を拡大した。					
主な事業	事業名・開催回数(2024)		年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—	2024	—	—	—	—	
			2023	0	0	0	0	
			2022	—	—	—	—	
			2024	—	—	—	—	
	事業②	—	2023	0	0	0	0	
			2022	—	—	—	—	
			2024	—	—	—	—	
	事業③	—	2023	0	0	0	0	
			2022	—	—	—	—	
			2024	—	—	—	—	
	事業④	—	2023	0	0	0	0	
			2022	—	—	—	—	
2024			—	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	-87,826	-112,041	-126,241	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)		
					
<p>↑利用状況、前年収支比率等による評価</p> <p>→前年収支比率、施設1人当たりの市食料額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>					
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p> <p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>					
施設に関する課題等(ハード面から)					
課題	今年度、芝生墓所の供用が完了する見込み。				
対応策	市内の墓地需要を分析し、今後の対応を検討する。				
今後の方針					
見直し方針	方向性	該当	備考欄		
	廃止	—			
	民間移管	—			
	管理主体変更	—			
	非保有	—			
	統廃合	—			
	複合化	—			
	広域化	—			
民活導入	施設の管理運営について指定管理者制度を導入している。				
個別方針	当面適切な維持管理に努める。				

リストNo	23-108	施設コード	01063	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	横山バス車庫			
所在(町名・番地)	天竜区横山町737-8			
利用者の圏域別分類等	小規模等	中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
主管課	都市整備部交通政策課			
所管課	天竜区・まちづくり推進課			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	自主運行バス北遠本線、地域バス(熊ふれあいバス・門原ふれあいバス)の運行の安全確保及び利用者の待合環境の向上を図り、利用者に「安全・安心・快適」な公共交通サービスを提供するため。			
主な利用者	運行事業者(自主運行バス、地域バス受託者)、バス利用者			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	1,091.58 m ²	総延床面積	94.12 m ²
	うち所有面積	1,091.58 m ²	構造(主要建物)	鉄骨造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	1
代表地目(現況地目)	宅地		耐震性能(1g値)(主要建物)	新
用途地域	都市計画区域外		耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1987/5/1
	都市機能誘導区域	-	経過年数(主要建物)	37
居住誘導区域	-			
防災情報	土砂災害警戒区域※	○	身障者用駐車場	-
	浸水エリアの場合の浸水深		車イスでの施設利用	-
	洪水ハザードマップ※		エレベーター	-
	南海トラフ巨大地震津波※		多機能トイレ	-
	緊急避難場所		太陽光発電	
避難所		ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。 ・その他運営に係るもの(消耗品等)は、リストNo.115小畑バス車庫に一括計上。			



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	119	0	0
	物件費(光熱水費)	27	25	27
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	146	25	27
行政コスト(B-A)	146	25	27	
収支前年比	584.00	92.59	108.00	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	0	0	0	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	12,613	0	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	—	—	—	
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
その他の分類	14-102	天竜第7分団市場	コミュニティ 0.0
	03-062	竜川ふれあいセンター	生活 0.1
	25-019	旧横山町簡易水道	— 0.2
	15-059	横山小学校	生活 0.2
	18-021	竜川書庫	地域 0.6
	14-098	天竜第7分団東	コミュニティ 0.6
	14-101	天竜第7分団東雲名	コミュニティ 1.8

基本情報	リストNo	23-108	施設コード	01063	主管課	都市整備部交通政策課			
	施設名	横山バス車庫			所管課	天竜区・まちづくり推進課			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	多様な暮らしに対応した公共交通の確保							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		自主運行バス北遠本線、地域バス(熊ふれあいバス・門原ふれあいバス)の運行の安全確保及び利用者の待合環境の向上を図り、利用者に「安全・安心・快適」な公共交通サービスを提供するため。							
		主な業務内容	バス待機・反転、バス待合、トイレ						
		主な利用者	運営事業者(自主運行バス、地域バス受託者)、バス利用者						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		減少傾向にはあるが一定の利用者があり、需要は確保されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		利用者の減少が予想される						
	特記事項		バス路線を維持するために必要な施設						
主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
	事業②	—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
	事業③	—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業④	—		2024	—	—	—			
	—		2023	—	—	—			
	—		2022	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	1,551	266	287	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

↑利用状況、前年収支比率等による評価

↑前年収支比率、施設1人当たりの市食料額等による評価

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】

A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】

E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	この施設は、運営事業者(水産タクシー・遠鉄タクシー)及びバス利用者を使用しており、この地域のバス路線を維持していくために必要な施設であるが、突発的に発生する破損等への対応が難しい状況にある。
対応策	自主運行バス、地域バスの運行及び利用者の待合環境の向上のため、今後も施設の維持確保は必要である。今後、運行路線の見直しとあわせ、必要性を確認し、改修又は解体等の適切な施設整備を進め、効率的な維持管理を進める。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	
	民間移管	—	
	管理主体変更	—	
	非保有	—	
	統合	—	
	複合化	—	
	広域化	—	

個別方針

当面適切な維持管理に努めつつ、更新時には、利用状況を踏まえて必要性を検証する。

リストNo	23-109	施設コード	04185		
利用用途別分類(施設分類)	その他施設				
施設名	熊田舎ぐらし推進住宅				
所在(町名・番地)	天竜区熊2068-2				
利用者の圏域別分類等	小規模等	中山間地域			
財産区分	普通財産	普通財産	その他		
主管課	市民部中山間地域振興課				
所管課	市民部中山間地域振興課				
設置根拠(法)					
条例					
設置目的	浜松田舎暮らし推進事業の一環として、移住希望者が短期間居住し、地域等を知るための一時的な住宅とするもので、定住促進のために有効な施設である。				
主な利用者	田舎暮らしを希望する者				
運営形態	直営				
指定管理または包括管理委託等の期間	～				
管理者名	—				
開館時間	—				
土地情報	土地面積	592.25 m ²	総延床面積	473.26 m ²	
	うち所有面積	592.25 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造	
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	3	
立地適正化計画	代表地目(現況地目)	宅地	建物情報	耐震性能(Ia値)(主要建物)	新
	用途地域	都市計画区域外		耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1986/4/1
防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	-
	浸水エリアの場合の浸水深			車イスでの施設利用	-
	洪水ハザードマップ※			エレベーター	-
	南海トラフ巨大地震津波※			多機能トイレ	-
	緊急避難場所			脱炭素	太陽光発電
避難所		ZEBの種類			
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	270	246	245
	維持補修費(修繕費)	98	208	465
	物件費(光熱水費)	117	107	115
	物件費(借地利)	0	0	0
支出計(B)		485	561	825
行政コスト(B-A)		485	561	825
収支前年比		86.45	68.00	164.67
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		1,613	1,613	1,613
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	2,651	12,024	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	50,215	—	50,215	
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	50,215	—	50,215

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
その他の分類	14-112	天竜第11分団熊	コミュニティ 0.0
	25-023	旧熊市場簡易水道	— 0.1
	03-063	熊ふれあいセンター	生活 0.3
	10-016	くまみデイサービスセンター	地域 0.4
	15-058	熊小学校	生活 0.4
	04-046	黒滝あずまや	小規模等 1.6

基本情報	リストNo	23-109	施設コード	04185	主管課	市民部中山間地域振興課			
	施設名	熊田倉ぐらし推進住宅			所管課	市民部中山間地域振興課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	持続可能な中山間地域の構築							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		浜松田舎暮らし推進事業の一環として、移住希望者が短期間居住し、地域等を知るための一時的な住宅とするもので、定住促進のために有効な施設である。							
		主な業務内容	浜松田舎暮らし推進事業に賛同する地域団体に入居者への相談・世話等の提供を条件に「お試し住宅」として無償貸付するもの。						
		主な利用者	田舎暮らしを希望する者						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		移住者は増加傾向にあるが、建物の老朽化等から田舎暮らしお試し住宅のニーズは減少している。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		—						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
		—		2024	0	0	0		
事業②		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
		—		2024	0	0	0		
事業③		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
		—		2024	0	0	0		
事業④		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
	—		2024	0	0	0			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	2	2	2	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	2	2	2	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	1,025	1,185	1,743	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	100	100	100	1戸当たりのコスト(円)	242,500	280,500	412,500	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示 ※月単位における入居率は以下のとおり(入居のあった月数/12カ月) 2024:100%、2023:96%、2022:80%								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

↑利用状況、前年収支比率等による評価 ←前年収支比率、施設1戸あたりの市食料額等1戸当りの評価

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】

A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】

E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	建物設備の老朽化が進んでいる。
対応策	適宜修繕等を実施し、適切な管理を図る。

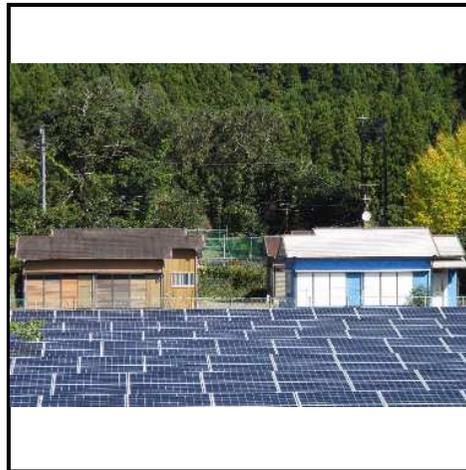
今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	
	民間移管	—	
	管理主体変更	—	
	非保有	○	
	統廃合	—	
複合化	—		
広域化	—		

民活導入 普通財産として地域団体に無償貸付し、地域団体が田舎暮らしお試し住宅として活用している。

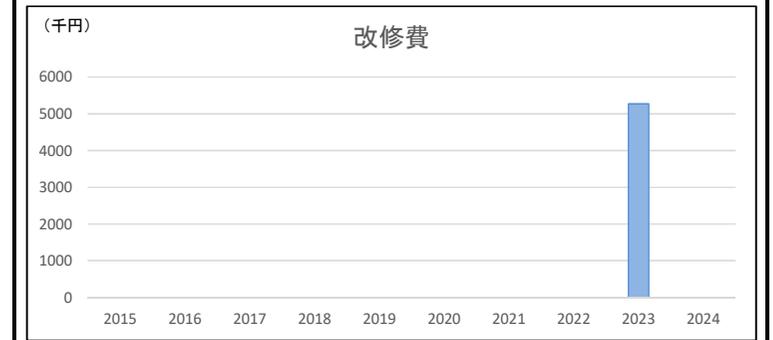
個別方針 天竜区内に3施設ある田舎ぐらし推進住宅の機能を、集約していく。

リストNo	23-110	施設コード	04063	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	若身田舎ぐらし推進住宅			
所在(町名・番地)	天竜区春野町堀之内1005-5			
利用者の圏域別分類等	小規模等	中山間地域		
財産区分	普通財産	普通財産	その他	
主管課	市民部中山間地域振興課			
所管課	市民部中山間地域振興課			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	浜松田舎暮らし推進事業の一環として、移住希望者が短期間居住し、地域等を知るための一時的な住宅とするもので、定住促進のために有効な施設である。			
主な利用者	田舎暮らしを希望する者			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	437.00 m ²	総延床面積	101.02 m ²
	うち所有面積	437.00 m ²	構造(主要建物)	木造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	1
立地適正化計画	代表地目(現況地目)	宅地	耐震性能(1a値)(主要建物)	新
	用途地域	都市計画区域外	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1986/10/31
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	38
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	-
	洪水ハザードマップ※	5m～10m	車イスでの施設利用	-
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	-
	緊急避難場所		多機能トイレ	-
特記事項	避難所		脱炭素	太陽光発電
	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。			



項目	2024	2023	2022
	収入(千円)	支出(千円)	BS情報
使用料・手数料	0	0	0
国県支出金	0	0	0
その他収入	0	0	0
収入計(A)	0	0	0
人件費	0	0	0
物件費(委託料)	26	26	25
維持補修費(修繕費)	209	3,169	2,100
物件費(光熱水費)	0	0	0
物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	235	3,195	2,125
行政コスト(B-A)	235	3,195	2,125
収支前年比	7.36	150.35	—
(参考)指定管理料	0	0	0
(参考)減価償却費	0	0	0
有形固定資産(千円)			
土地	建物	その他	
3,025	0	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費	14,930	—	14,930
財源	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
	一般財源	14,930	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2023	改修工事	5,269			



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類 その他の分類	02-001	犬居地区教職員住宅	地域 0.0
	18-022	旧南中学校(春野)	地域 0.1
	13-065	若身団地	地域 0.2
	15-072	犬居小学校	生活 0.2
	08-061	犬居幼稚園	生活 0.3
	14-113	春野第1分団犬居	コミュニティ 0.5
	25-028	旧若身簡易水道	— 0.8
	03-018	春野ふれあい公園集会所	地域 0.8

基本情報	リストNo	23-110	施設コード	04063	主管課	市民部中山間地域振興課			
	施設名	若身田舎ぐらし推進住宅			所管課	市民部中山間地域振興課			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	持続可能な中山間地域の構築							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		浜松田舎暮らし推進事業の一環として、移住希望者が短期間居住し、地域等を知るための一時的な住宅とするもので、定住促進のために有効な施設である。							
		主な業務内容	浜松田舎暮らし推進事業に賛同する地域団体に入居者への相談・世話等の提供を条件に「お試し住宅」として無償貸付するもの。						
		主な利用者	田舎暮らしを希望する者						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		移住者は増加傾向にあるが、移住希望者が自ら住宅を見つけて入居することが多く、田舎暮らしお試し住宅のニーズは減少している。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		—						
	特記事項		—						
施設運営分析	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
	事業②	—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
	事業③	—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
—			2024	0	0	0			
事業④	—			2023	0	0	0		
	—			2022	—	—	—		
	—			2024	0	0	0		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	1	—	1	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	1	1	1	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	2,326	31,627	21,035	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	100	0	100	1戸当たりのコスト(円)	235,000	—	2,125,000	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示 ※月単位における入居率は以下のとおり(入居のあった月数/12カ月) 2024: 17%、2023: 17%、2022: 34%								

品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】

A: 建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B: 利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C: 建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D: 建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】

E: 利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F: 財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G: 利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H: 利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	建物設備の老朽化が進んでいる。
対応策	水回りや居室床等の改修工事を行い、移住希望者が利用しやすい環境を整備した。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	
	民間移管	—	
	管理主体変更	—	
	非保有	○	
	統廃合	—	
	複合化	—	
	広域化	—	

民活導入

普通財産として地域団体に無償貸付し、地域団体が田舎暮らしお試し住宅として活用している。

個別方針

天竜区内に3施設ある田舎ぐらし推進住宅の機能を、集約していく。

基本情報	リストNo	23-111	施設コード	03191	主管課	市民部中山間地域振興課			
	施設名	上市場田舎ぐらし推進住宅			所管課	市民部中山間地域振興課			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	持続可能な中山間地域の構築							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		浜松田舎暮らし推進事業の一環として、移住希望者が短期間居住し、地域等を知るための一時的な住宅とするもので、定住促進のために有効な施設である。							
		主な業務内容	浜松田舎暮らし推進事業に賛同する地域団体に入居者への相談・世話等の提供を条件に「お試し住宅」として無償貸付するもの。						
		主な利用者	田舎暮らしを希望する者						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		移住者は増加傾向にあるが、建物の老朽化等から田舎暮らしお試し住宅のニーズは減少している。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		—						
	特記事項		—						
施設運営分析	事業名・開催回数(2024)		年度	事業費(千円)	実施状況				
	事業①	—	2024	0	0	0			
			2023	0	0	0			
			2022	—	—	—			
			2024	0	0	0			
	事業②	—	2023	0	0	0			
			2022	—	—	—			
			2024	0	0	0			
	事業③	—	2023	0	0	0			
			2022	—	—	—			
2024			0	0	0				
事業④	—	2023	0	0	0				
		2022	—	—	—				
		2024	0	0	0				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	2	2	2	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
	参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
		行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
		施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
1日当たり利用者(人)		—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
図書貸出率(%)		—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
入居率(%)		0	0	0	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	<p>↑利用状況、前年収支比率等による評価</p> <p>→前年収支比率、施設1戸あたりの市食料額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>	供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)	<p>供給評価等による評価→</p>
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	建物の老朽化が進んでいる。		
対応策	適宜修繕等を実施し、適切な管理を図る。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	○	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	普通財産として地域団体に無償貸付し、地域団体が田舎暮らしお試し住宅として活用している。		
個別方針	天竜区内内に3施設ある田舎ぐらし推進住宅の機能を、集約していく。		

リストNo	23-112	施設コード	02682		
利用用途別分類(施設分類)	その他施設				
施設名	民放中波ラジオ放送受信施設				
所在(町名・番地)	天竜区佐久間町川合831-1				
利用者の圏域別分類等	小規模等	中山間地域			
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設		
主管課	—				
所管課	天竜区・区振興課				
設置根拠(法)					
条例					
設置目的	中山間地域の情報格差の是正を図るとともに、市民サービスの確保及び自然災害の発生時などにおける確かな情報伝達手段を確保するために民放中波ラジオ中継局と放送局を整備し、維持管理している事業である。				
主な利用者	電波圏内に受信機を有する市民				
運営形態	直営				
指定管理または包括管理委託等の期間	～				
管理者名	—				
開館時間	—				
土地情報	土地面積	3,905.95 m ²	総延床面積	162.00 m ²	
	うち所有面積	3,905.95 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造	
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	1	
代表地目(現況地目)	宅地		建物情報	耐震性能(1g値)(主要建物)	新
用途地域	都市計画区域外		耐震工事(主要建物)	-	
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1998/3/1
	都市機能誘導区域	-		経過年数(主要建物)	27
	居住誘導区域	-			
防災情報	土砂災害警戒区域※	○		身障者用駐車場	-
	浸水エリアの場合の浸水深			車イスでの施設利用	-
	洪水ハザードマップ※			エレベーター	-
	南海トラフ巨大地震津波※			多機能トイレ	-
緊急避難場所			脱炭素	太陽光発電	
避難所			ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				



項目	2024	2023	2022	
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	8,196	2,372	5,249
	収入計(A)	8,196	2,372	5,249
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	3,179	2,474	8,528
	物件費(光熱水費)	914	790	973
	物件費(借地料)	277	277	277
	支出計(B)	4,978	4,010	9,778
行政コスト(B-A)	-3,218	1,638	4,529	
収支前年比	-196.46	36.17	262.40	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	1,083	1,083	1,083	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	18,620	10,867	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	—	—	—	
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2015	無停電電源装置取替工事	936			
2014	放送機修繕工事(水窪)	864			
2013	放送機修繕工事(水窪)	5,670			
2012	放送機修繕工事(水窪)	10,500			
2012	無停電電源装置取替工事	753			



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
14-121	佐久間第1分団川合	コミュニティ	0.3
25-026	旧佐久間簡易水道	—	0.5
15-132	佐久間中学校	生活	1.0
02-011	佐久間医療職員等住宅(リュミエールさくま)	地域	1.1
02-013	平沢医師住宅	地域	1.1
02-004	水巻寮教職員住宅	地域	1.2
14-123	佐久間第1分団平沢	コミュニティ	1.2
02-012	平沢医療職員等住宅	地域	1.2

基本情報	リストNo	23-112	施設コード	02682	主管課	—		
	施設名	民放中波ラジオ放送受信施設			所管課	天竜区・区振興課		
	複合施設							
施設運営分析	関連政策名	市民主体のまちづくりを支える広聴広報の好循環						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		中山間地域の情報格差の是正を図るとともに、市民サービスの確保及び自然災害の発生時などにおいて的確な情報伝達手段を確保するために民放中波ラジオ中継局と放送局を整備し、維持管理している事業である。						
		主な業務内容	民放中波ラジオの放送					
		主な利用者	電波圏内に受信機を有する市民					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり、需要は確保されている。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		情報通信技術が向上しており、今後ニーズが変化する可能性がある。					
	特記事項		—					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—			2024	0	0	0
		—			2023	0	0	0
		—			2022	—	—	—
		—			2024	0	0	0
事業②		—			2023	0	0	0
		—			2022	—	—	—
		—			2024	0	0	0
事業③		—			2023	0	0	0
		—			2022	—	—	—
		—			2024	0	0	0
事業④		—			2023	0	0	0
		—			2022	—	—	—
	—			2024	0	0	0	
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	-19,864	10,111	27,957	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

↑利用状況、前年収支比率等による評価 ↓前年収支比率、施設1人当たりの市食料額等による評価

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	平成10年4月1日から供用開始された施設で、機器の老朽化が懸念されている。
対応策	定期的な点検や故障個所の修繕を行い、致命的なダメージを施設が受けまい延命化を図る。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	情報通信技術が向上しており、代替サービスが発生する可能性がある。
	複合化	—	—
広域化	—	—	

民活導入 —

個別方針
当面適切な維持管理に努める。

基本情報	リストNo	23-113	施設コード	01593	主管課	都市整備部交通政策課			
	施設名	西渡バス待合所			所管課	天竜区・まちづくり推進課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	多様な暮らしに対応した公共交通の確保							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		自主運行バス北遠本線、地域バス(佐久間ふれあいバス)の運行の安全確保及び利用者の待合環境の向上を図り、利用者へ「安全・安心・快適」な公共交通サービスを提供するため							
		主な業務内容	バス待機・反転、バス待合、トイレ						
		主な利用者	運営事業者(自主運行バス、地域バス受託者)、バス利用者						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		減少傾向にはあるが一定の利用者があり、需要は確保されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		利用者の減少が予想される						
	特記事項		バス路線を維持するために必要な施設						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—			2024	—	—	—	
		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	—	—	—	
事業②		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	—	—	—	
事業③		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	—	—	—	
事業④		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	—	—	—	
利用状況		項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
		利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	8,241	679	741	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】

A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】

E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	この施設は、運営事業者(水産タクシー)及びバス利用者が使用しており、この地域のバス路線を維持していくために必要な施設であるが、突発的に発生する破損等への対応が難しい状況にある。
対応策	自主運行バス、地域バスの運行及び利用者の待合環境の向上のため、今後も施設の維持確保は必要である。今後、運行路線の見直しとあわせ、必要性を確認し、改修又は解体等の適切な施設整備を進め、効率的な維持管理を進める。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	
	民間移管	—	
	管理主体変更	—	
	非保有	—	
	統合化	—	
	複合化	—	
	広域化	—	

個別方針

当面適切な維持管理に努める。

リストNo	23-114	施設コード	00740	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	山香バス待合所			
所在(町名・番地)	天竜区佐久間町大井2409-1			
利用者の圏域別分類等	小規模等	中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
主管課	都市整備部交通政策課			
所管課	天竜区・まちづくり推進課			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	地域バス(佐久間ふれあいバス)の運行の安全確保及び利用者の待合環境の向上を図り、利用者に「安全・安心・快適」な公共交通サービスを提供するため			
主な利用者	運行事業者(地域バス受託者)、バス利用者			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	530.05 m ²	総延床面積	15.69 m ²
	うち所有面積	0.00 m ²	構造(主要建物)	軽量鉄骨造
	うち借地面積	530.05 m ²	地上階数(主要建物)	1
立地適正	代表地目(現況地目)		耐震性能(I ₀ 値)(主要建物)	新
	用途地域	都市計画区域外	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	2005/5/1
防災情報	土砂災害警戒区域※	○	経過年数(主要建物)	19
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	-
	洪水ハザードマップ※		車イスでの施設利用	-
特記事項	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	-
	緊急避難場所		多機能トイレ	-
	避難所		脱炭素	太陽光発電
			ZEBの種類	



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	315	388	377
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	27	25	26
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	342	413	403	
行政コスト(B-A)	342	413	403	
収支前年比	82.81	102.48	103.07	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	227	227	227	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	1,240	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	—	—	—	
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
22-011	浜松市国民健康保険佐久間病院附属山香診療所	生活	0.0
03-068	山香ふれあいセンター	生活	0.1
13-073	山香田地	地域	0.1
14-127	佐久間第2分団舟戸	コミュニティ	0.3

同分類

その他の分類

※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。
 ・その他運営に係るもの(消耗品等)は、リストNo.115小畑バス車庫に一括計上。

基本情報	リストNo	23-114	施設コード	00740	主管課	都市整備部交通政策課			
	施設名	山香バス待合所			所管課	天竜区・まちづくり推進課			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	多様な暮らしに対応した公共交通の確保							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		地域バス(佐久間ふれあいバス)の運行の安全確保及び利用者の待合環境の向上を図り、利用者に「安全・安心・快適」な公共交通サービスを提供するため							
		主な業務内容	バス待機・反転、バス待合、トイレ						
		主な利用者	運行事業者(地域バス受託者)、バス利用者						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	減少傾向にはあるが一定の利用者があり、需要は確保されている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	利用者の減少が予想される						
		特記事項	バス路線を維持するために必要な施設						
主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
	事業②	—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
	事業③	—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業④	—		2024	—	—	—			
	—		2023	—	—	—			
	—		2022	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	21,797	26,322	25,685	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

↑利用状況、前年収支比率等による評価 ←前年収支比率、施設1あたりの市食採額等による評価

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	この施設は、運行事業者(水産タクシー)及びバス利用者が使用しており、この地域のバス路線を維持していくために必要な施設であるが、突発的に発生する破損等への対応が難しい状況にある。		
対応策	地域バスの運行及び利用者の待合環境の向上のため、今後も施設の維持確保は必要である。今後、運行路線の見直しとあわせ、必要性を確認し、改修又は解体等の適切な施設整備を進め、効率的な維持管理を進める。		

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	—		
個別方針	当面適切な維持管理に努める。		

基本情報	リストNo	23-115	施設コード	01128	主管課	都市整備部交通政策課			
	施設名	小畑バス車庫			所管課	天竜区・まちづくり推進課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	多様な暮らしに対応した公共交通の確保							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		自主運行バス北遠本線、地域バス(水窪ふれあいバス)の車両の保管、点検等を行い「安全・安心・快適」な公共交通サービスを提供するため							
		主な業務内容	自主運行バス北遠本線、水窪ふれあいバス等の車両の保管、点検等						
		主な利用者	運行事業者(自主運行バス、地域バス受託者)						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		減少傾向にはあるが一定の利用者があり、需要は確保されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		バスの利用者は減少が予想される。修繕が予想される。						
	特記事項		バス路線を維持するために必要な施設						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	—	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	—	
		—		2024	—	—	—	—	
事業②		—		2023	—	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	—	
		—		2024	—	—	—	—	
事業③		—		2023	—	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	—	
		—		2024	—	—	—	—	
事業④		—		2023	—	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	—	
	—		2024	—	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	483	1,577	1,531	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

↑利用状況、前年収支比率等による評価

↑前年収支比率、施設1あたりの市食採額等による評価

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	車庫は現在、運行事業者(水窪タクシー)が使用している。毎年、維持管理経費がかかっているが、この地域のバス路線を維持していくために必要な施設である。また、建物の老朽化がすすんでおり、小規模な修繕はその都度対応して行われるが、大規模な修繕となると対応できないことから予算化が必要。		
対応策	水窪地域の主要な交通結節点であり、自主運行バス北遠本線及び水窪ふれあいバスの運行のため、車庫は必要であるため今後も車庫自体の維持は必要である。今後、施設の改修等の適切な施設整備を進め、効率的な維持管理を進める。		

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統合	—	—
個別方針	複合化	—	—
	広域化	—	—
	当面適切な維持管理に努める。		

基本情報	リストNo	23-116	施設コード	01039	主管課	—		
	施設名	山住観光施設水源地			所管課	天竜区・まちづくり推進課		
施設運営分析	複合施設							
	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		山住公衆トイレ(仮設トイレ)等へ供給される水の水源地						
		主な業務内容	山住観光施設水源地					
		主な利用者	—					
		設置目的の継続性・妥当性						
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	山住公衆トイレ(仮設トイレ)はスーパー林道利用者によるトイレ利用により、需要は確保されている。					
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	山住公衆トイレ(仮設トイレ)はスーパー林道利用者によるトイレ利用により、当面の需要は確保されている。					
		特記事項	—					
主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—		2024	—	—	—	
		—		2023	0	0	0	
		—		2022	—	—	—	
	事業②	—		2024	—	—	—	
		—		2023	0	0	0	
		—		2022	—	—	—	
	事業③	—		2024	—	—	—	
		—		2023	0	0	0	
		—		2022	—	—	—	
事業④	—		2024	—	—	—		
	—		2023	0	0	0		
	—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	61,145	54,249	77,155	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

↑利用状況、前年収支比率等による評価 ↓前年収支比率、施設1人当たりの市食料額等による評価

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	屋外にある木造施設のため、経年劣化による躯体や設備の不具合が発生する可能性がある。水源地から貯水槽まで高低差があり送水ポンプによる揚水を行っているが、その配管で漏水が発生しているため、現在使用を中止している。2台ある送水ポンプは平成30年にともに故障しており、定期的な更新が必要となる。
対応策	配管の修繕を速やかに実施し、ポンプの更新を含め計画的に維持管理を行っていく。

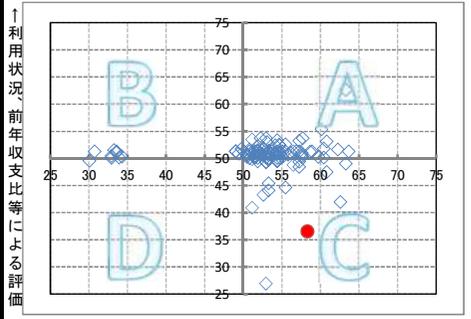
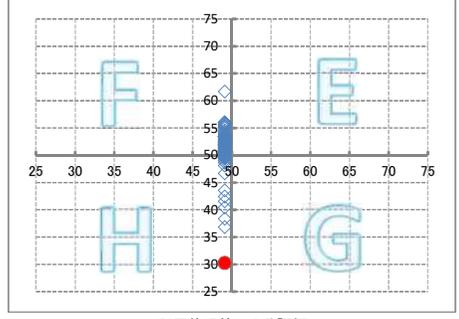
今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	
	民間移管	—	
	管理主体変更	—	
	非保有	—	
	統廃合	—	
	複合化	—	
	広域化	—	

民活導入 公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。

個別方針 当面適切な維持管理に努めつつ、更新時には、利用状況を踏まえて必要性を検証する。

基本情報	リストNo	23-117	施設コード	01584	主管課	都市整備部交通政策課			
	施設名	西川バス待合所			所管課	天竜区・まちづくり推進課			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	多様な暮らしに対応した公共交通の確保							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		自主運行バス北遠本線、地域バス(龍山ふれあいバス)の運行の安全確保及び利用者の待合環境の向上を図り、利用者に「安全・安心・快適」な公共交通サービスを提供するため。							
		主な業務内容	バス待機・反転、バス待合、トイレ						
		主な利用者	運営事業者(自主運行バス、地域バス受託者)、バス利用者						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		減少傾向にはあるが一定の利用者があり、需要は確保されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		利用者の減少が予想される						
	特記事項		バス路線を維持するために必要な施設						
主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
	事業②	—		2024	—	—	—		
—		2023	—	—	—				
—		2022	—	—	—				
事業③	—		2024	—	—	—			
	—		2023	—	—	—			
	—		2022	—	—	—			
事業④	—		2024	—	—	—			
	—		2023	—	—	—			
	—		2022	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	21,450	2,870	2,719	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
			
<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>利用状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	この施設は、運営事業者(水産タクシー・遠鉄タクシー)及びバス利用者を使用しており、この地域のバス路線を維持していくために必要な施設であるが、突発的に発生する破損等への対応が難しい状況にある。		
対応策	自主運行バス、地域バスの運行及び利用者の待合環境の向上のため、今後も施設の維持確保は必要である。今後、運行路線の見直しとあわせ、必要性を確認し、改修又は解体等の適切な施設整備を進め、効率的な維持管理を進める。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	複合化	—	—
広域化	—	—	
民活導入	—		
個別方針	当面適切な維持管理に努める。		